V603T Vodafone live!編

V603T Vodafone live!編

vodafone

This Manual includes an English Abridgement

V603T
Vodafone live!編

はじめに

このたびは、「V603T」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V603Tをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書はV603Tのボーダフォンライブ！に関する説明を記載しております。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（☞17-21ページ）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V603Tは1.5GHzの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。
V603Tは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（☞17-21ページ）までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目　次

6 その他の機能

ウェブ

7 ウェブの基本操作

8 情報の利用

9 その他の機能

Vアプリ

10 Vアプリの基本操作

11 Vアプリの利用

12 その他の機能

ステーション

13 ステーションの基本操作

14 情報の利用

15 その他の機能

Abridged English Manual

16 Abridged English Manual

付録

17 付録

本書の見かた

- 本書では…
  - ・ボーダフォンライブ！サービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
  - ・ボーダフォンのメール、ウェブ、Vアプリ、ステーションに対応した電話機を「ボーダフォン携帯電話」と記載しています。
- 通信料についてはボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

ディスプレイ表示について

- 本書で記載しているディスプレイ表示は説明用に簡略化しているため、実際のディスプレイ表示と異なります。
- 操作によっては、ディスプレイ表示を省略している場合があります。

例

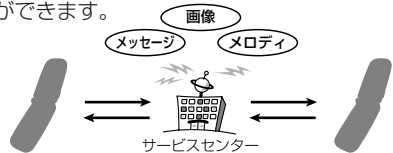
実際の表示　本書での記載

■Vodafone live!概要

Vodafone live!(以下「ボーダフォンライブ！」と記載)とは、ボーダフォンライブ！対応の携帯電話で、メール、ウェブ、Vアプリ、ステーションの機能が利用できる通信サービスです。

メール

スーパーメール

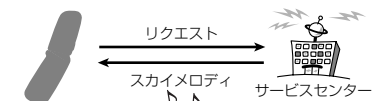
ボーダフォン携帯電話(スーパーメール対応機種)やインターネットに接続されたE-mail対応機器に、長い文字メッセージや、画像、動画、メロディを添付して送受信することができます。

スカイメール

ボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されたE-mail対応機器と、文字メッセージの送受信ができる基本アプリケーションです。

グリーティング

お祝いなどのメールを指定した日時に相手のボーダフォン携帯電話に表示させることができます。

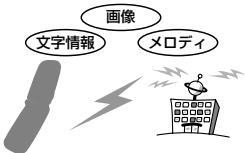
スカイメロディ

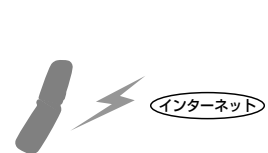
スカイメロディセンターに曲をリクエストし、送信されてくるメロディを着信音として利用することができます。

● スーパーメールとE-mailの受信には、別途ご契約が必要です。

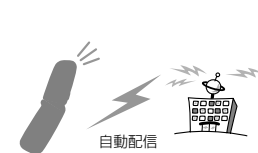
ウェブ

ボーダフォンの情報提供サービスです。知りたい情報をリクエストすると、最大で全角6,000文字(半角12,000文字)までの文字情報や、画像・サウンド(文字情報と合わせて約30Kバイトまで)をお手元のボーダフォン携帯電話にお届けします。

メニューからアクセス

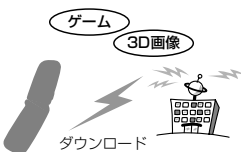
ボーダフォンウェブのメニューを選択して、必要な情報を入手できます。

インターネットアクセス

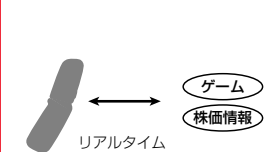
URLを入力して、インターネットのホームページから情報を入手できます。

自動配信サービス

登録しておくと、新着情報が自動的に配信されます。

Vアプリ

ゲームや3D画像などのいろいろなアプリケーションをダウンロードして利用することができます。

ウェブでダウンロード

Vアプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードして、利用できます。

ネットワーク接続型Vアプリ

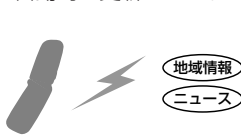
ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手できます。

待受設定

Vアプリを待受画面に設定しておくと、着信やメール受信時にアニメーションや音声でお知らせすることができます。

ステーション

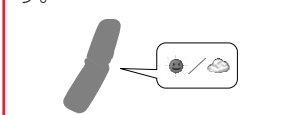
ボーダフォンのエリア別情報配信サービスです。現在いるエリアのさまざまな情報がサービスセンターから配信され、自動的に受信できます。また、位置情報を取得して、現在自分がいるエリアを表示することもできます。

メインリスト

現在いるエリアの情報がすべて表示されます。エリアを移動したときなどに情報が自動的に更新されます。

マイリスト

お気に入りの情報を登録しておくと、新しい情報が配信されたときに、新着情報としてお知らせします。

お天気アイコン

現在のエリアの天気予報を、メインディスプレイやサブディスプレイにアイコンで表示することができます。

● 情報には有料情報と無料情報があります。有料情報をご覧になるには、別途ご契約が必要です。

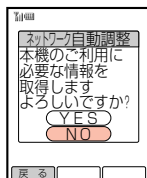
補足

各サービスの通信料や詳細については、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

■ネットワーク情報を取得する（ネットワーク自動調整）

ボーダフォンライブ！をお使いになる上で必要な情報をネットワークから取得します。
お買い上げ後、最初に[o]または[Menu]、[ ]、[ ]、[ ]を押すと、ネットワーク自動調整画面が表示されます。

1 [o]を押す

- [Menu]または[ ]、[ ]、[ ]を押しても、右の画面が表示されます。

2 [ ]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶ネットワークに接続し、情報の取得を行います。
以降は、画面の指示に従って操作してください。

重 要

ネットワーク自動調整を行わないと、V603Tでご利用になれるサービスが一部制限されます。

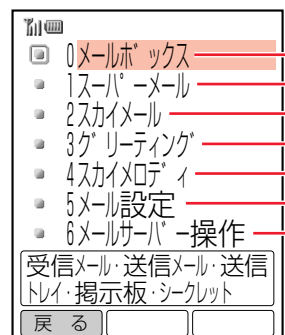
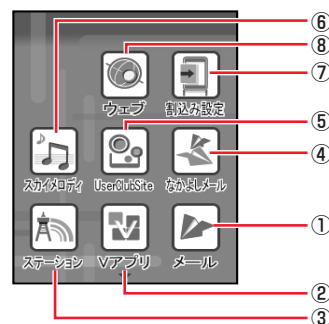
補 足

一度ネットワーク自動調整を行ったあとも、[ ][8][6]の順に押し、「YES」を選択して[■]を押すと、ネットワーク自動調整を行うことができます。

■各メニュー画面について

メール、ウェブ、Vアプリ、ステーションの各機能は、ボーダフォンライブ！ メニューから選択して行います。

ボーダフォンライブ！ メニューについて

[Menu]を押す

を押す

①**メール**
メール メニューが表示されます（☞1-6ページ）。

②**Vアプリ**
Vアプリ メニューが表示されます（☞1-7ページ）。

③**ステーション**
ステーション メニューが表示されます（☞1-7ページ）。

④**なかよしメール**
なかよしメールを開始します（☞6-18ページ）。

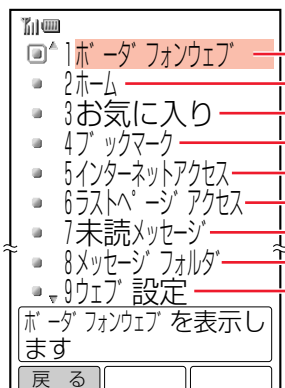
⑤**UserClubSite**
V603T専用のウェブサイトに接続します（☞8-14ページ）。

⑥**スカイメロディ**
スカイメロディセンターにダイヤルします（☞2-11ページ）。

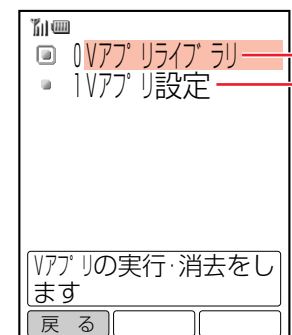
⑦**割込み設定**
割込み方法を設定します（☞1-8ページ）。

⑧**ウェブ**
ウェブ メニューが表示されます（☞1-6ページ）。

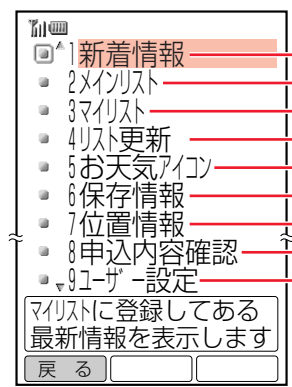
メール メニューについて

メールの各機能は、メール メニューから選択して行います。
メール メニューは、待受画面で［メール］または［□■］［8］［1］の順に押しても表示されます。

①**メールボックス**
送受信したメールを確認できます。
②**スーパーメール**
スーパーメールを作成します（☞3-2ページ）。
③**スカイメール**
スカイメールを作成します（☞3-2ページ）。
④**グリーティング**
グリーティングを作成します（☞3-33ページ）。
⑤**スカイメロディ**
スカイメロディセンターにダイヤルします（☞2-11ページ）。
⑥**メール設定**
メールの各種設定を行うことができます（☞6-2ページ）。
⑦**メールサーバー操作**
メールサーバーに接続し、各種操作を行うことができます（☞5-2ページ）。

ウェブ メニューについて

ウェブの各機能は、ウェブ メニューから選択して行います。
ウェブ メニューは、待受画面で［○］または［□■］［8］［2］の順に押しても表示されます。

①**ボーダフォンウェブ**
メニューを選択して情報を入手したり（☞7-5ページ）、自動配信サービス（☞8-17ページ）の登録などを行うことができます。
②**ホーム**
ホームに設定している情報画面に接続できます（☞8-13ページ）。
③**お気に入り**
よく使う情報画面を登録して利用することができます（☞8-8ページ）。
④**ブックマーク**
よく使う情報のURLを登録して利用することができます（☞8-10ページ）。
⑤**インターネットアクセス**
インターネットを利用して、様々なホームページへ接続することができます（☞7-5ページ）。
⑥**ラストページアクセス**
前回のウェブ利用で最後に接続した情報画面のURLに接続できます（☞7-7ページ）。
⑦**未読メッセージ**
自動配信サービスで受信した未確認の情報を閲覧することができます（☞8-17ページ）。
⑧**メッセージフォルダ**
保存してある情報を閲覧することができます（☞8-15ページ）。
⑨**ウェブ設定**
ウェブの各種設定を行うことができます（☞9章）。

Vアプリ メニューについて

Vアプリの各機能は、Vアプリ メニューから選択して行います。
Vアプリ メニューは、待受画面で［□■］［8］［4］の順に押しても表示されます。

①**Vアプリライブラリ**
Vアプリライブラリを利用することができます（☞10-6ページ）。
②**Vアプリ設定**
Vアプリの各種設定を行うことができます（☞11-2ページ、12章）。

ステーション メニューについて

ステーションの各機能は、ステーション メニューから選択して行います。
ステーション メニューは、待受画面で［□■］［8］［3］の順に押しても表示されます。

①**新着情報**
マイリスト（☞13-8ページ）に登録してある情報が更新されると新着情報として読むことができます（☞13-9ページ）。
②**メインリスト**
現在ステーションで配信されている情報を確認できます（☞13-7ページ）。
③**マイリスト**
よく利用するメインリストの情報を登録して、確認することができます（☞13-10ページ）。
④**リスト更新**
メインリストの内容を最新の情報に更新できます（☞13-8ページ）。
⑤**お天気アイコン**
お天気アイコンの設定を行うことができます（☞14-11ページ）。
⑥**保存情報**
残しておきたい情報を保存して確認することができます（☞14-2ページ）。
⑦**位置情報**
現在の位置情報を表示できます（☞14-14ページ）。
⑧**申込内容確認**
有料情報の申し込み内容を確認できます（☞13-6ページ）。
⑨**ユーザー設定**
ステーションの各種設定を行うことができます（☞15章）。

■操作中の割込み方法を設定する

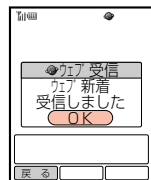
V603Tの各機能を操作中にメールなどを受信したときの通知方法を設定できます。メールなどを受信したときは、以下の割込みフレームを表示して通知させることができます。

メール着信の場合

- 「**今すぐ読む**」：メールの内容を確認できます。
- 「**あとで読む**」：操作中の画面に戻ります。
- 「**今すぐ消す**」：受信したメールを消去できます。

レポート着信の場合

[■]を押すと送信したメッセージが表示されます。

ウェブ着信の場合

[■]を押すと操作中の画面に戻ります。

補 足

メール着信の割込みフレームの「[切手アイコン]（切手）」は、スーパーメールやスカイメールでパラパラスタンプ（☞3-13ページ）が設定されていた場合、パラパラスタンプに対応した切手表示になります。

割込み方法を設定する

操作中にメールなどを受信したときの通知方法を以下のように設定することができます。

設　定		内　容
メール着信／レポート着信	割込（表示有）	割込みフレームと送信者のアドレス（名前）を表示してお知らせします。
	割込（表示無）	割込みフレームのみを表示してお知らせします。送信者のアドレス（名前）は表示されません。
	バックグラウンド	割込みフレームは表示せず、現在の操作を継続します。メールを受信したときは、画面上部にアイコンを表示してお知らせします。
ウェブ着信	割込	割込みフレームを表示してお知らせします。
	バックグラウンド	割込みフレームは表示せず、現在の操作を継続します。新着情報を受信したときは、画面上部にアイコンを表示してお知らせします。

1 [Menu][□]の順に押す

2 [◎]で「割込み設定」を選択し、[■]を押す

3 [◎]で「操作中」を選択し、[■]を押す

4 [◎]で設定したい着信の種類を選択し、[■]を押す

5 [◎]で設定したい割込み方法を選択し、[■]を押す

▶割込み方法が設定されます。

補 足

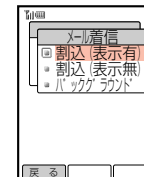
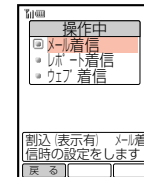
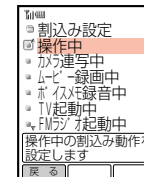
カメラ連写中、ムービー録画中、ボイスメモ録音中、テレビ／FMラジオ起動中の割込み設定については、基本操作編を参照してください。また、ウェブ利用中の割込み設定については1-11ページ、Vアプリ利用中の割込み設定については12-2ページを参照してください。

割込みフレームを変更する

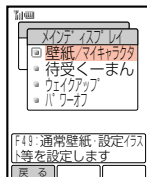
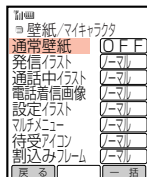
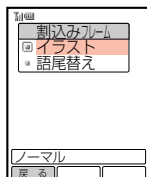
割込みフレームのデザイン（イラスト）を変更することができます。また、割込みフレームのタイトルの語尾を変更することができます。
お買い上げ時は「**ノーマル**」に設定されています。

例 割込みフレームのイラストを設定する場合

1 [□●][4][9]の順に押す

▶壁紙／マイキャラクタの設定画面が表示されます。

2 [上下キー]で「メインディスプレイ」を選択し、[決定キー]を押す

3 [上下キー]で「壁紙／マイキャラクタ」を選択し、[決定キー]を押す

4 [上下キー]で「割込みフレーム」を選択し、[決定キー]を押す

5 [上下キー]で「イラスト」を選択し、[決定キー]を押す

▶イラストの選択画面が表示されます。

● 語尾を変更する場合は、「**語尾替え**」を選択します。

6 [上下キー]で設定したいイラストを選択し、[決定キー]を押す

▶選択したイラストが表示されます。

7 [キー]（[決定]）を押す

▶イラストが設定されます。

重 要

F35「言語選択」（☞基本操作編）で表示言語を「**English**」に設定している場合は、「**語尾替え**」を設定することはできません。

■ウェブ利用中の着信を設定する

ウェブ（☞7-2ページ）を利用中にかかってきた電話の着信方法を設定できます。
お買い上げ時は「**電話着信優先**」に設定されています。

設 定	内 容
電話着信優先	ウェブの利用を一時中断して、電話着信を受け付けます。
電話着信拒否	ウェブ利用中の電話着信を拒否します。

1 次の操作でウェブ接続中の割込み設定画面を呼び出す

① [Menu] [上キー]の順に押す

② [十字キー]で「**割込み設定**」を選択し、[決定キー]を押す

③ [上下キー]で「**ウェブ／接続中**」を選択し、[決定キー]を押す

2 [上下キー]で設定したい割込み方法を選択し、[決定キー]を押す

▶割込み方法が設定されます。

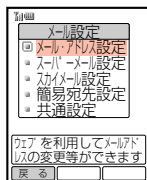
補 足

「**電話着信優先**」に設定している場合、ウェブ利用中に電話がかかってきたときは、通話終了後にウェブの情報画面に戻ります。

メールアドレスの変更

E-mailサービスをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに使用するE-mailアドレスのアカウント名(@の前の部分)をお好きな文字列に変更することができます。ご契約時には、ランダムな英数字が設定されています。

1 を押す

▶メール メニューが表示されます。

2 で「メール設定」を選択し、を押す

3 で「メール・アドレス設定」を選択し、を押す

▶ウェブに接続し、メールアドレスの設定画面が表示されます。以降は画面に従って操作してください。

重要

ウェブ禁止設定(☞1-14ページ)を「ON」に設定している場合は、オリジナルメールアドレスを取得できません。

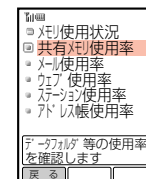
補足

- ウェブ接続後の操作については7-5ページを参照してください。また、文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- メールアドレスの設定について、詳しくはボーダフォンライブ!ガイドブックをご覧ください。

メモリ使用状況の確認

メール、ウェブ、Vアプリ、データフォルダなどで使用しているメモリの使用状況を確認することができます。[メモリ状況確認]

1 Menu の順に押す

2 で「メモリ使用状況」を選択し、を押す

3 で確認したい項目を選択し、を押す

▶メモリ使用率を確認できます。

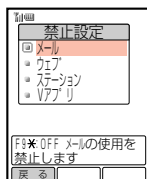
- を押すと、他のメモリ使用率を見ることができます。
- (件数)を押すと、表示中の項目の登録件数を確認することができます。

補足

- メモリ使用状況の一覧は以下のとおりです。
  - ・**共有メモリ**　：データフォルダ/デジタルカメラフォルダ/Vアプリライブラリ
  - ・**メール**　：受信メール/送信メール/送信トレイ
  - ・**ウェブ**　：メッセージフォルダ/ブックマーク
  - ・**ステーション**：マイリスト/保存情報
  - ・**アドレス帳**　：アドレス帳
- 共有メモリの最大登録件数1,000件には、あらかじめ登録されているVアプリ「TVnano」(電子番組表)と「V-kara player 2」が含まれます。
- 「**受信メール**」、「**送信メール**」の使用率・件数は、シークレットボックス(☞6-28ページ)の内容を含んでいます。

Vodafone live!の禁止設定

メール、ウェブ、ステーション、Vアプリの各機能を利用できないように設定することができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 □■ 9 ＊ の順に押す

2 で禁止したい機能を選択し、■を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

▶禁止設定画面が表示されます。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「ON」を選択し、■を押す

▶選択した機能の利用禁止が設定されます。

重要
- メール禁止設定を「ON」に設定している場合、メールの送受信およびスカイメロディが利用できなくなります。また、スカイメロディのアクセス番号「＊1790」もダイヤルできません。
- ウェブ禁止設定を「ON」に設定している場合、自動配信メッセージも受信できません。

迷惑メール対策

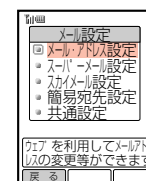
本体のアドレス帳に登録されていない相手からのメールを、着信通知を行わずに迷惑メールとして振り分け先フォルダ（お買い上げ時は「**フォルダ19**」）に保存することができます。振り分け先フォルダの設定は、変更することができます（☞1-16ページ）。

迷惑メールの自動振り分けを設定する

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

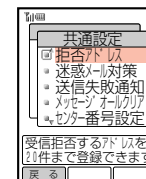
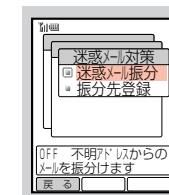
1 を押す

▶メール メニューが表示されます。

2 で「メール設定」を選択し、■を押す

3 で「共通設定」を選択し、■を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

4 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

5 で「迷惑メール対策」を選択し、■を押す

迷惑メール対策設定画面

6 で「迷惑メール振分」を選択し、■を押す

▶迷惑メール自動振り分けの説明画面が表示されます。

7 ですべての内容を確認し、■を押す

▶設定確認画面が表示されます。

8 [上下キー]で「ON」を選択し、[■]を押す

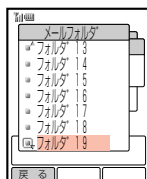
▶迷惑メールの自動振り分けが設定されます。

重 要

アドレス帳のオプションで設定したメールフォルダ（☞4-11ページ）が振り分け先フォルダ（☞下記）と同じ場合、その相手から受信したメールは迷惑メールとみなされ着信通知は行われません。

振り分け先フォルダを変更する

お買い上げ時は「**フォルダ19**」に設定されています。

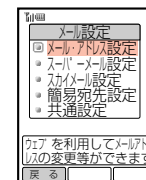
1 迷惑メール対策設定画面（☞1-15ページ）より、[上下キー]で「振分先登録」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で振り分け先に設定したいフォルダを選択し、[■]を押す

▶選択したフォルダが振り分け先フォルダとして設定されます。

サービスセンター番号の設定

ボーダフォンライブ！を利用するために必要なサーバーアドレス、サービスセンターの番号を変更することができます。また、迷惑メール申告窓口（通報先アドレス）を変更することができます（☞4-26ページ）。ボーダフォンよりサーバーアドレス、センター番号、迷惑メール申告窓口のアドレス変更のお知らせがあったときに変更してください。

メールのサービスセンター番号／迷惑メール申告窓口のアドレスを変更する

1 [メールキー]を押す

▶メール メニューが表示されます。

2 [上下キー]で「メール設定」を選択し、[■]を押す

3 [上下キー]で「共通設定」を選択し、[■]を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

4 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

5 [上下キー]で「センター番号設定」を選択し、[■]を押す

▶変更確認画面が表示されます。

6 [■]を押す

7 [上下キー]で変更したい項目を選択し、[■]を押す

▶現在のセンター番号または通報先アドレスが表示されます。

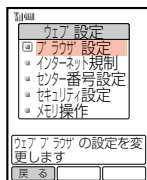
8 新しいセンター番号または通報先アドレスを入力し、■を押す

▶センター番号または通報先アドレスが変更されます。
● [クリア]を押して現在のセンター番号または通報先アドレスを消去したあと、新しいセンター番号または通報先アドレスを入力します。

重 要
お買い上げ時には必要なショートメッセージ回線のセンター番号（＊7033）、データ回線のセンター番号（＊7233000）、スーパーメール回線のセンター番号（＊7043）、迷惑メールの通報先アドレス（stop@meiwaku.vodafone.jp）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ボーダフォンより番号・アドレス変更のお知らせがない限り変更しないでください。メール・データ通信が利用できなくなります。

ウェブのサービスセンター番号を変更する

1 ◯を押す
▶ウェブ メニューが表示されます。

2 ◯で「ウェブ設定」を選択し、■を押す

3 ◯で「センター番号設定」を選択し、■を押す
▶変更確認画面が表示されます。

4 ■を押す
▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

5 操作用暗証番号を入力する
▶センター番号の入力画面が表示されます。
● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

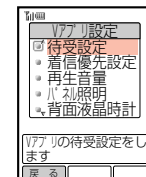
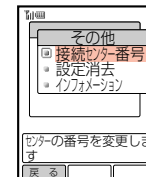
6 センター番号を入力し、■を押す
▶センター番号が変更されます。
● [クリア]を押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

重 要
お買い上げ時には必要なセンター番号（＊7223000）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ボーダフォンより番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。ウェブが利用できなくなります。

Vアプリのサービスセンター番号を変更する

1 Menu ◯の順に押す

2 ◯で「Vアプリ」を選択し、■を押す
▶Vアプリ メニューが表示されます。

3 ◯で「Vアプリ設定」を選択し、■を押す

4 ◯で「その他」を選択し、■を押す

5 ◯で「接続センター番号」を選択し、■を押す
▶変更確認画面が表示されます。

6 ■を押す
▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

7 操作用暗証番号を入力する
▶センター番号の入力画面が表示されます。
● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

8 センター番号を入力し、■を押す
▶センター番号が変更されます。
● [クリア]を押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

重 要

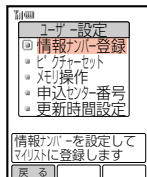
お買い上げ時には必要なセンター番号（＊7263000）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ボーダフォンより番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。Vアプリのダウンロードができなくなります。

ステーションのセンター番号を変更する

1 Menu の順に押す

2 で「ステーション」を選択し、を押す

▶ステーション メニューが表示されます。

3 で「ユーザー設定」を選択し、を押す

4 で「申込センター番号」を選択し、を押す

▶変更確認画面が表示されます。
このあと1-18ページの操作*4*以降を行います。

重 要

お買い上げ時には必要なセンター番号（＊7053）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ボーダフォンより番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。ステーションが利用できなくなります。

メール

メール受信

新着メールの確認

メールを受信すると

待受中にメールを受信すると、着信音などとともに、メールの種類に応じたアニメーションが表示されます。V603Tを閉じているときは、サブディスプレイにアニメーションが表示されます。
続いて、スカイメール・グリーティングを受信した場合は「」が、スーパーメールを受信した場合は「」が、画面上部に表示されます。
受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 「お知らせ設定」（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューが自動的に表示されます。「**OFF**」に設定している場合は、待受画面で■を押してください。お知らせ一発メニューについては、基本操作編を参照してください。

お知らせ一発メニュー

メールを2通受信した場合の表示例です。「**メール未読 2件**」を選択し、■を押すとメールボックスの「**受信メール**」が表示されます。

受信したメールを確認する場合は、「受信したメールを確認する」（☞2-3ページ）を参照してください。

重 要

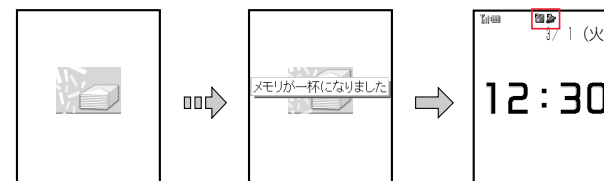
V603Tは「ホットライン」、「リレーメール」、「コーディネータ」に対応していません。

補 足

- **メール受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンと着信音量は、F10「着信設定」の「メール着信」および「スーパーメール着信」（☞基本操作編）の設定に従います。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 新着の受信メールがある場合はイルミネーション（お知らせランプ）（☞基本操作編）が点滅します。
- グリーティングを受信したときは、送信者が指定した日時になると、アニメーションと「」が表示されます。
- 配信レポート（☞4-15ページ）を受信すると、アニメーションと「」が表示されます。
- 優先度設定（☞3-28ページ）が「**低い**」に設定されたメールを受信した場合は、アニメーションは表示されず、着信音も鳴りません。
- 通話中にメールを受信すると、通話終了後にアニメーションが表示されます。

受信メールを保存するメモリがなくなったときは

メールを保存するメモリが足りないときにメールが送られてくると、メールを受信することができません。その場合は、下記のアニメーションが表示され、画面上部に「」や「」が表示されます。不要になったメールを消去してください（☞4-20ページ）。

例 メモリが一杯の状態でメールが送られてきたとき

補 足

メールの保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

■受信したメールを確認する

受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

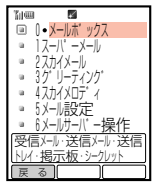
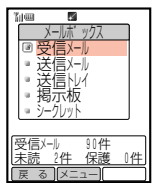
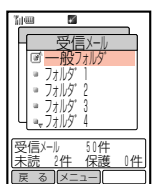
- 未読のメールがあると「●」が表示（☞4-2ページ）され、メールを確認すると消灯します（続きのメールがある場合は、続きを取得してからメールを確認すると消灯します）。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあります。あらかじめアドレス帳のオプションでメールフォルダを指定しておくと、受信メールを自動的にそのフォルダへ保存することができます（☞4-11ページ）。
- 保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。
- スーパーメールを受信した場合、その情報量によって以下のように受信方法が異なります。あらかじめメールの受信方法を自動取得（☞6-5ページ）に設定している場合は、すべての内容を自動的に受信します。

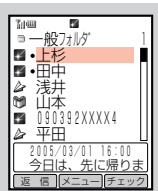
メールの情報量	受信方法
全角192文字相当または半角384文字（384バイト）以下の場合	一度にすべての情報を受信できます。
全角192文字相当または半角384文字（384バイト）を超える場合	画面に「**続きあり**」と表示され、情報の続きがあることをお知らせします。このメッセージを**スーパーメール通知**といいます。 ・続きを受信する（☞2-5ページ）場合、受信側に料金がかかります。 ・スーパーメール通知の受信と同時に、続きを自動的に受信するよう設定することができます（☞6-5ページ）。
添付ファイルがある場合	
複数の宛先が指定されている場合	
相手のアドレスが半角56文字以上の場合	
件名が半角41文字以上の場合	

- ご契約内容によっては、受信できる内容が変わります。詳しくは、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

例 「一般フォルダ」の未読メールを確認する場合

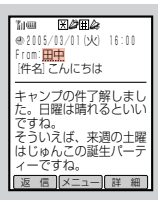
1 [✉]を押す

- お知らせ設定（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、[■]を押したあとに操作**4**以降を行います。

2 [↕]で「**メールボックス**」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で「**受信メール**」を選択し、[■]を押す

4 [↕]で「**一般フォルダ**」を選択し、[■]を押す

- アイコン表示については4-2ページを参照してください。
- 一般電話やメールに対応していない携帯電話などからメールが送られてきた場合は、「**サービスセンター**」と表示されます。

メール一覧画面

5 [↕]で確認したいメールを選択し、[■]を押す

▶メールの内容が表示されます。

- プライバシーレベル3または4（☞3-29ページ）に設定されたスカイメールを確認する場合は、操作用暗証番号を入力する必要があります。

メール表示画面

重要

グリーティング（☞3-33ページ）を受信した場合、相手が指定した日時の前にメールを確認しようとすると、操作**5**で「**指定時刻まで表示できません**」と表示され、確認できません。

補足

- 操作**2**の画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**全件消去**／**表示順変更**

    「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。

    受信順　：V603Tで受信した順に表示します。

    日付順※：サービスセンターで受信した順に表示します。

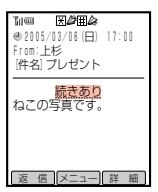
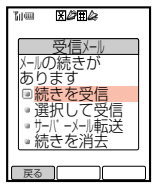
    ※表示順を「**日付順**」に設定すると、メール一覧画面の表示に時間がかかる場合があります。
- メール表示画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、メールの消去や保護などの各種操作を行うことができます。詳細については4-4ページの表を参照してください。
- メールの内容の中のE-mailアドレスや電話番号を選択し、[■]を押したあと、リンクメニュー（☞4-23ページ）の操作が行えます。
- メール表示画面で[✉]（[詳細]）を押したあと、以下の内容が確認できます（表示される内容は、メールの種類によって異なります）。
  - ・**アドレス**／**添付ファイル**／**メール情報**（**ステータス**／**プライバシー**／**優先度**／**重要度**）
- メール表示画面で[⊙]（[返信]）を押したあと、以下の返信／転送の操作が行えます。
  - ・**新規**（スーパーメール）／**引用**（スーパーメール）／**新規**（スカイメール）／**引用**（スカイメール）／**転送**／**なかよしメール**
- 受信メールのメッセージが半角文字で129文字以上に相当する場合、メッセージを複数に分けて受信し、自動的に連結します。[連結メッセージ]

  また、連結メッセージを受信中の場合は、操作**4**の画面で「**連結受信中**」と表示されます。
- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合、受信したメールの内容をサブディスプレイでも確認することができます（☞2-9ページ）。

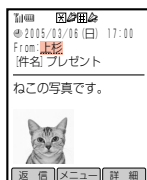
■スーパーメールの続きを受信する

スーパーメール通知（☞2-3ページ）を受信した場合は、メールの続きをメールサーバーから受信することができます。続きのメールは、受信されるまでサービスセンターで30日間保存されます。

1 続きを受信していないスーパーメールを表示する

- 表示方法については2-3ページを参照してください。

2 [↕]で「**続きあり**」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で「続きを受信」を選択し、[■]を押す

▶受信要求を実行します。
受信が完了すると、取得した内容が表示されます。

- メッセージ全体で受信できる容量を超える場合は、「**受信サイズオーバーのため全て受信できません受信パートを選択してください**」と表示されます。受信するときは、[■]を押したあと受信するパートを選択してください。
- 添付ファイルに受信拒否ファイル（☞6-5ページ）が含まれている場合や、添付ファイルが20件を超えている場合は、「**指定外のパートは消去されます指定されたパートを受信しますか？**」と表示されます。受信するときは、「**YES**」を選択してください。
- 自動表示（☞6-6ページ）を「**ON**」に設定している場合は、添付されている画像が自動的に表示されます。また、自動再生（☞6-7ページ）を「**ON**」に設定している場合は、添付されているメロディが自動的に再生されます。
- メールサーバー内のメールを消去し、スーパーメール通知のみを保存する場合は、「**続きを消去**」を選択します。ただし、消去したメールは確認できません。
- メールの受信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

補足

操作*3*の画面で画像またはメロディ名を選択し、[■]を押したあと、ファイルメニュー（☞4-26ページ）の操作が行えます。

内容を選択して受信する

スーパーメール通知（☞2-3ページ）を受信した場合に、メールサーバーからメッセージの続きをファイル別に選択して取得することができます。

- 選択して受信したパート（ファイル）以外の情報はすべて消去されます。あとから受信することはできません。

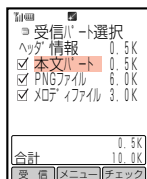
1 続きを受信していないスーパーメールを表示する

- 表示方法については2-3ページを参照してください。

2 [↕]で「続きあり」を選択し、[■]を押す

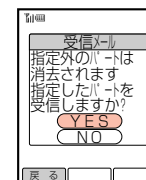
▶受信メールの操作選択画面が表示されます。

3 [↕]で「選択して受信」を選択し、[■]を押す

▶受信パート選択画面が表示されます。

4 [↕]で不要なパートを選択し、[✎]（[チェック]）を押す

▶不要なパートのチェック（☑）が解除されます。

5 [o]（[受信]）を押す

- すべての受信パートをチェックした場合、右の画面は表示されず、メールサーバーからメッセージの続きが取得されます。

6 [↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶受信要求を実行します。
受信が完了すると、取得した内容が表示されます。

補足

- 操作*3*の画面で、[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**全件チェック／チェックリセット**
- 添付ファイルは20件までしか表示されません。
- 受信拒否ファイル（☞6-5ページ）で拒否設定しているファイルは、操作*3*の画面でチェックされません。取得する場合は、[✎]（[チェック]）を押してチェックを入れてください。

メールサーバー内のメッセージを転送する

スーパーメール通知（☞2-3ページ）を受信した場合に、メールサーバー内のメッセージの続きをご自宅のパソコンなどに転送することができます。

例 転送先のアドレスを新規入力して転送する場合

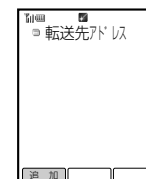
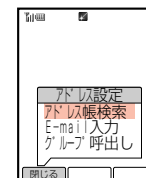
1 続きを受信していないスーパーメールを表示する

- 表示方法については2-3ページを参照してください。

2 [↕]で「続きあり」を選択し、[■]を押す

▶受信メールの操作選択画面が表示されます。

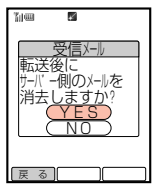
3 [↕]で「サーバーメール転送」を選択し、[■]を押す

4 [o]（[追加]）を押す

5 で「E-mail入力」を選択し、■を押す

▶E-mailアドレスの入力画面が表示されます。
- アドレス帳から選択する場合は「**アドレス帳検索**」を、メールグループ（☞6-14ページ）を呼び出す場合は「**グループ呼出し**」を選択します。

6 E-mailアドレスを入力し、■を押す

▶アドレスが設定されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- アドレスは5件まで設定できます。
続けてアドレスを設定する場合は操作*4*〜*6*を繰り返します。

7 （完了）を押す

8 で「YES」を選択し、■を押す

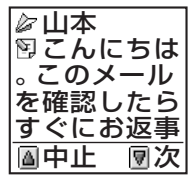
▶登録したアドレスにメッセージが転送されます。
- 転送後にサーバー内にメッセージを残す場合は、「NO」を選択します。

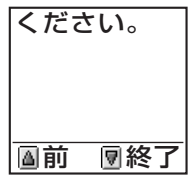
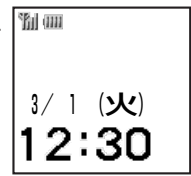
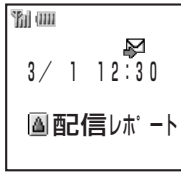
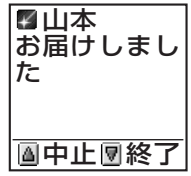
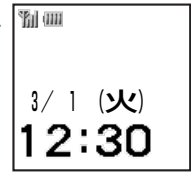
補足

転送先のアドレスに設定できるのは、E-mailアドレスのみです。

■サブディスプレイでメールを確認する

受信したメールは、V603Tを閉じたままサブディスプレイで確認することができます。

例 未読のスカイメールがある場合

スーパーメールで続きがある場合は、「**続きあり**」と表示されます。V603Tを開き、メールの続きを取得してください（☞2-5ページ）。
また、自動取得（☞6-5ページ）を設定していて、メールにメロディや画像などが添付されている場合は、「**添付ファイルあり**」と表示されます。

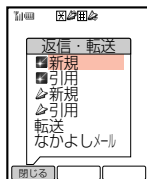
※確認を中止するときは、上サイドキーを押します。

例 配信レポートがある場合

※確認を中止するときは、上サイドキーを押します。

重要

以下の場合などで、サブディスプレイに「**メール未読**」や「**配信レポート**」が表示されていない場合、メールや配信レポートは確認できません。
・サイドキー誤動作防止（☞基本操作編）を設定している場合
・メール閲覧設定（☞基本操作編）を「OFF」に設定している場合
・プライバシーレベル3または4（☞3-29ページ）のスカイメールや暗証番号（☞4-10ページ）の入力が必要なメールの場合
・メール禁止設定（☞1-14ページ）を「ON」に設定している場合

■受信したメールを利用する

受信したメールを返信／転送する

1 **メール表示画面（☞2-4ページ）より、**
〔o〕（〔返信〕）を押す

2 **〔◇〕で返信／転送の操作を選択し、〔■〕を押す**

▶メール作成画面が表示され、自動的にアドレスが設定されます。
● メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

補 足

操作*1*の画面では、以下の返信／転送の操作が行えます。
・**新規**（スーパーメール）／**引用**（スーパーメール）／**新規**（スカイメール）／**引用**（スカイメール）／**転送**／**なかよしメール**

送信者に電話をかける

メールの送信者アドレスが電話番号の場合、送信者に電話をかけることができます。

1 **メール一覧画面（☞2-4ページ）より、**
〔◇〕で電話をかけたい相手からのメールを選択し、〔Menu〕（〔メニュー〕）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 **〔◇〕で「電話」を選択し、〔■〕を押す**

▶メールの送信者に電話がかかります。

スカイメロディ

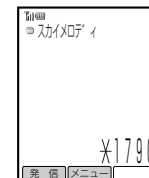
スカイメロディセンターから送られてきた曲を、データフォルダに登録したり、着信音に設定することができます。

■スカイメロディを取得する

1 **〔✉〕を押す**

▶メール メニューが表示されます。

2 **〔◇〕で「スカイメロディ」を選択し、〔■〕を押す**

▶スカイメロディセンターの電話番号が表示されます。

3 **〔o〕（〔発信〕）を押す**

以降は、音声ガイダンスに従って操作してください。
● 〔↗〕でも同様の操作が行えます。
● しばらくすると、指定したメロディが送られてきて、「**受信メール**」の一般フォルダに保存されます。

重 要

メール禁止設定（☞1-14ページ）を「ON」に設定している場合、スカイメロディは利用できません。設定を解除してください。

補 足

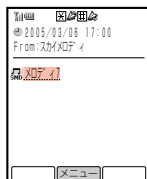
● スカイメロディセンターから流れる確認用のメロディと登録後のメロディでは、音色が若干異なります。
● ボーダフォンライブ！ メニュー（☞1-5ページ）の「**スカイメロディ**」や「**＊1790**」をダイヤルしても、スカイメロディをダウンロードすることができます。
● 操作*2*の画面で〔Menu〕（〔メニュー〕）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**編集**／**消去**（＊1790に戻す）

■データフォルダに登録する

スカイメロディセンターから送られてきた曲は、「**受信メール**」の一般フォルダに一時保存されます。メロディをデータフォルダに登録すると、着信音パターン（☞基本操作編）に設定することができます。

1 受信したスカイメロディを表示する

- 表示方法については2-3ページを参照してください。
- スカイメール設定の自動再生（☞6-10ページ）を「**ON**」に設定している場合は、メロディが再生されます。
- ［■］を押すとファイルメニューが表示されます（☞4-26ページ）。

2 ［Menu］（［メニュー］）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 ［十字キー］で「メロディ登録」を選択し、［■］を押す

▶保存先の選択画面が表示されます。

4 ［十字キー］で「本体」を選択し、［■］を押す

▶データフォルダの一覧画面が表示されます。
- メモリカードに登録する場合は、「**メモリカード**」を選択します。
- データフォルダには登録可能なフォルダのみが表示されます。

5 ［十字キー］で登録したいフォルダを選択し、［キー］（［決定］）を押す

▶データフォルダに登録されます。

重要

データフォルダに登録すると、受信したスカイメロディは一般フォルダから消去されます。

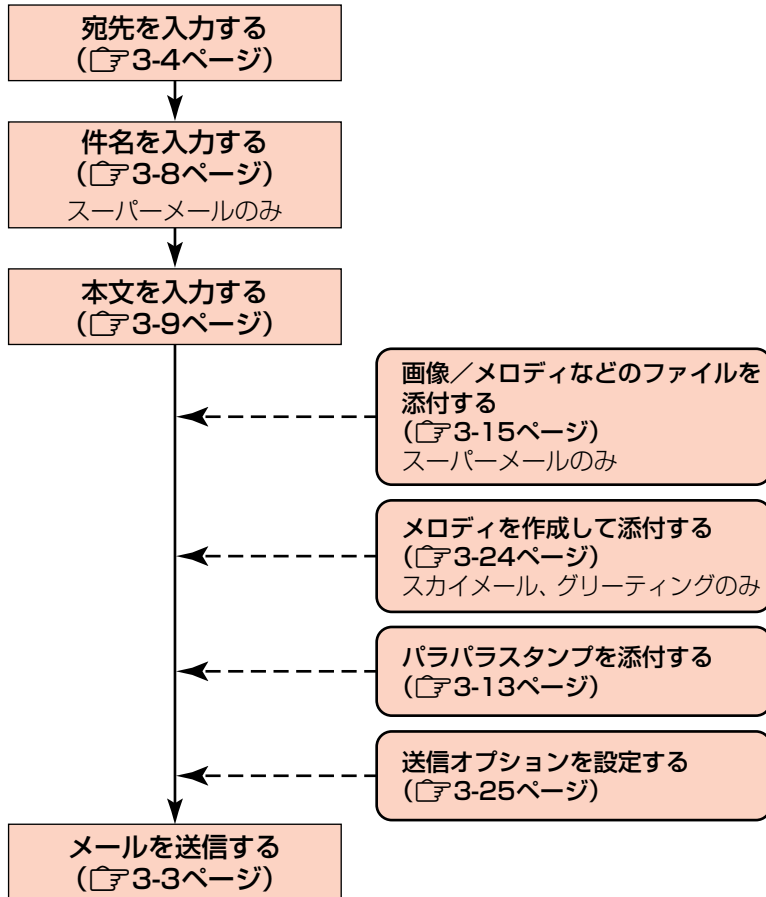
補足

- データフォルダの容量が一杯の場合は、スカイメロディを登録できません。登録する場合は、データフォルダから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。
- スカイメロディからダウンロードした曲は、メールに添付したり、編曲することはできません。

メール送信

メールの作成方法

■作成の流れ

● スーパーメールの作成を行うには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。

補足

● **リトライ機能について**
相手が電源を切っていたり、電波の届かないところにいる場合は、サービスセンターにメールが保管され、電波が届くようになると配信します。
ただし、最大72時間（3日）を超えても相手が受信しない場合、スカイメール・スーパーメール通知は消去されます。

● 宛先入力、件名入力、本文入力、ファイル添付、メロディ添付、パラパラスタンプ添付、送信オプション設定はどれからでも設定が可能です。ただし、画面に「送信」が表示されないと送信できません。

● グリーティングの作成方法については、3-33ページを参照してください。

送信可能文字数

メールで送信できる文字数は以下のとおりです。

メールの種類	送信可能文字数（最大）
スーパーメール	半角約30,000文字、全角約15,000文字 （宛先、本文、添付ファイルを合わせて最大30Kバイト）
スカイメール	半角128文字、全角61文字 ※
グリーティング	半角112文字、全角53文字

※宛先がE-mailアドレスの場合は、送信先のアドレス＋半角1文字分だけ送信できる文字数が減ります。

入力可能項目

メール作成時、以下の項目を入力することができます。

○：入力可能　×：入力不可

項　目	スーパーメール	スカイメール	グリーティング
宛先（アドレス）（☞3-4ページ）	○	○	○
件名（☞3-8ページ）	○	×	×
本文（☞3-9ページ）	○	○	○
表示日時（☞3-33ページ）	×	×	○
添付ファイル（☞3-15ページ）	○	×	×
メロディ添付（☞3-24ページ）	×	○※	○※
パラパラスタンプ（☞3-13ページ）	○	○	○
送信オプション（☞3-25ページ）	○	○	○

※オリジナル着信音のみ添付できます。

■操作手順

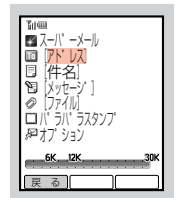
1 [メール]**を押す**

▶メール メニューが表示されます。

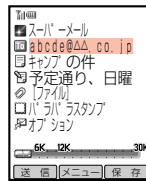
2 [上下]**で「スーパーメール」または「スカイメール」を選択し、**[■]**を押す**

▶メール作成画面が表示されます。

● 送信メールの自動消去（☞4-22ページ）を「**OFF**」に設定している場合は、メールが一杯になると「**送信メールを消去してください**」と表示されます。このときは「**送信メール**」から不要なメールを消去する（☞4-20ページ）か、自動消去（☞4-22ページ）を「**ON**」に設定してください。

● スーパーメール作成画面下段の目盛りは、送信可能サイズの目安を示します。

メール作成画面

3 必要な項目を入力する

- 入力可能項目については3-3ページを参照してください。
- （保存）を押すと、作成したメールを送信トレイに保存できます（☞3-32ページ）。

4 （送信）を押す

▶メールが送信されます。

- メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

重 要

- スーパーメールで送信できるのは、アドレス、件名、メッセージ、パラパラスタンプ、添付ファイルを合わせて、最大約30Kバイトです。
- 宛先がE-mailアドレスの場合は、絵文字やパラパラスタンプを送信できません。また、半角カタカナは全角カタカナに変換して送信されます。
- 複数の宛先に送信した場合は、スカイメールなら設定した人数分の送信料、スーパーメールならデータ量に応じたパケット通信料がかかります。詳しくは、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

補 足

送信したメールはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。自動消去（☞4-22ページ）を「ON」に設定している場合は、保存件数を超えると一番古い履歴から順に消去されます。

■宛先を入力する

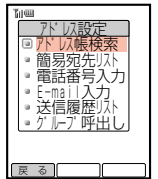
メールの送信先は、以下の方法で指定することができます。
また、スーパーメールでは、送信先ごとに送信方法を「To」または「Cc」、「Bcc」に設定することができます（☞3-8ページ）。

指定方法	内　容	参照ページ
アドレス帳検索	アドレス帳（☞基本操作編）から指定できます。	☞3-5ページ
簡易宛先リスト	簡易宛先設定（☞6-12ページ）に登録している宛先から指定できます。	☞3-5ページ
電話番号入力	電話番号を入力して直接指定できます。	☞3-6ページ
E-mail入力※	E-mailアドレスを入力して直接指定できます。	☞3-6ページ
送信履歴リスト	送信したメールの履歴から指定できます。	☞3-6ページ
グループ呼出し※	メールグループ（☞6-14ページ）を送信先に指定できます。	☞3-6ページ

※ グリーティングでは行えません。

アドレス帳から入力する

アドレス帳（☞基本操作編）からメールの送信先を指定できます。

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、で「アドレス」を選択し、を押す

2 で「アドレス帳検索」を選択し、を押す

▶アドレス帳の検索画面が表示されます。

3 アドレス帳を検索し、を押す

▶アドレス帳確認画面が表示されます。

- アドレス帳の検索方法については基本操作編を参照してください。

4 で入力したい電話番号またはE-mailアドレスを選択し、を押す

▶アドレスが設定されます。

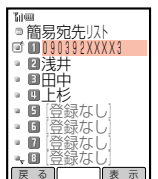
補 足

- 操作3の画面で（メニュー）を押して「**アドレス帳切替**」を選択すると、メモリカードに保存されているアドレス帳から送信先を指定することができます。メモリカードについては基本操作編を参照してください。
- メモリカードからアドレスを設定した場合、アドレスは電話番号またはE-mailアドレスで表示され、名前は表示されません。ただし、本体のアドレス帳に同じ電話番号やE-mailアドレスが登録されている場合は、本体のアドレス帳に登録されている名前が表示されます。また、宛先名称（☞3-27ページ）についても、本体のアドレス帳に同じ電話番号やE-mailアドレスが登録されている場合のみ、本体のアドレス帳に登録されている宛先名称が設定されます。

簡易宛先リストから入力する

あらかじめ簡易宛先設定（☞6-12ページ）に登録してある宛先を、リストから選択して指定できます。

1 次の操作で簡易宛先リスト画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**アドレス**」を選択し、を押す
③ で「**簡易宛先リスト**」を選択し、を押す

2 で送信したい宛先を選択し、を押す

▶アドレスが設定されます。

補 足

宛先が簡易宛先設定（☞6-12ページ）に登録されている場合は、待受画面で1桁の登録番号を入力してから、（ ）（スーパーメール）または（ ）（スカイメール）を押すと、宛先が入力済みのメール作成画面を表示することができます。

E-mailアドレス／電話番号を入力する

1 次の操作で送信先の入力画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**アドレス**」を選択し、を押す
③ で「**E-mail入力**」または「**電話番号入力**」を選択し、を押す

2 E-mailアドレスまたは電話番号を入力する

● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

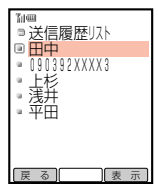
3 を押す

▶アドレスが設定されます。

送信履歴リストから入力する

送信したメールの履歴からメールの送信先を指定できます。
送信履歴は、最新の20件が記憶されます。

1 次の操作で送信履歴リスト画面を呼び出す

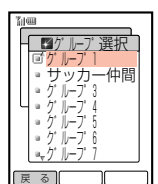
① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**アドレス**」を選択し、を押す
③ で「**送信履歴リスト**」を選択し、を押す

2 で送信したい宛先を選択し、を押す

▶アドレスが設定されます。

グループを呼び出して入力する

メールグループ（☞6-14ページ）をメールの送信先に指定できます。

1 次の操作でグループ選択画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**アドレス**」を選択し、を押す
③ で「**グループ呼出し**」を選択し、を押す

2 で送信したいグループを選択し、を押す

▶アドレスが設定されます。
● で「To（アドレス）」（スカイメールの場合は、「（アドレス）」）を選択してを押すと、設定したグループのアドレスを確認できます。を押すとメール作成画面に戻ります。

重 要

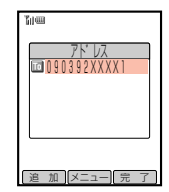
複数の宛先に送信した場合は、スカイメールなら設定した人数分の送信料、スーパーメールならデータ量に応じたパケット通信料がかかります。詳しくは、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

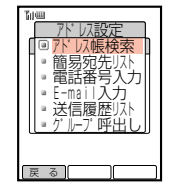
送信先を追加する

宛先は、スーパーメールの場合は5件まで（To/Cc/Bccを含む）、スカイメールの場合は7件まで設定できます。

例 スーパーメールの送信先を追加する場合

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、で「To（アドレス）」を選択し、を押す

▶設定されている送信先が一覧表示されます。
● スカイメールの場合は、「（アドレス）」を選択します。

2 （追加）を押す

▶アドレス設定画面が表示されます。

3 追加したいアドレスを設定する

● アドレスの設定方法については3-4ページを参照してください。
● 続けてアドレスを追加する場合は、操作2～3を繰り返します。

4 （完了）を押す

▶追加のアドレスが設定されます。

補 足

● スカイメールの場合、宛先に設定できるE-mailアドレスは1件のみです。また、電話番号とE-mailアドレスを同時に設定することはできません。
● 操作1の画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作を行えます。
・**1件消去**／**全件消去**／**To/Cc/Bcc**（☞3-8ページ）／**アドレス帳登録**／**グループ登録**

送信先をTo/Cc/Bccに設定する

スーパーメールでは、設定した送信先ごとに送信方法を「To」または「Cc」、「Bcc」に設定することができます。

(To)　：通常の宛先です。
(Cc)　：メッセージのコピーを送信する宛先です。「To」の相手にも、「Cc」の送信先が表示されます。
(Bcc)：メッセージのコピーを送信する宛先です。「Cc」とは異なり、「To」と「Cc」の相手には、「Bcc」で誰に送信したかはわかりません。

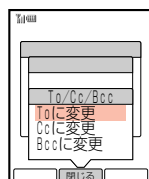
例 「Cc」に設定する場合

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、で「(アドレス)」を選択し、を押す

▶設定されている送信先が一覧表示されます。

2 で「Cc」に設定したい送信先を選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 で「To/Cc/Bcc」を選択し、を押す

4 で「Ccに変更」を選択し、を押す

▶アイコンが「」から「」に変わります。
● （完了）を押すとメールの作成画面に戻ります。

■件名を入力する

スーパーメールでは、件名を入力することができます。

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、で「件名」を選択し、を押す

▶件名の入力画面が表示されます。

2 件名を入力する

● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 送信可能文字数は、最大で半角512文字、全角253文字です。

3 を押す

▶件名が設定されます。

■本文を入力する

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、で「メッセージ」を選択し、を押す

▶メッセージの入力画面が表示されます。

2 メッセージを作成する

● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 送信可能文字数については3-3ページを参照してください。
● メッセージを作成するとき、半角の「TEL:」や「tel:」のあとに数字を入力すると、電話番号として送ることができます。また、「abcd@△△.com」のように半角英数字を「@」で区切ると、E-mailアドレスとして送ることができます。

3 を押す

▶メッセージが設定されます。

メールタイプを変換する

作成したメールをスーパーメールからスカイメールに、またはスカイメールからスーパーメールに変換できます。

1 次の操作でエディタメニュー画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「(メッセージ)」を選択し、を押す
③ Menu（メニュー）を押す

2 で「スカイメール変換」または「スーパーメール変換」を選択し、を押す

▶メールタイプが変換されます。

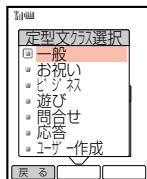
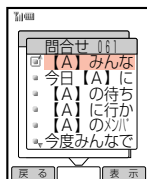
- スーパーメールからスカイメールに変換すると、以下の項目が削除されます。
  ・添付ファイル／件名／スカイメールの送信可能文字数を超えた分のメッセージ
- スカイメールをスーパーメールに変換すると、以下の項目が削除されます。
  ・メロディファイル／宛先が5件以上のときの6件目以降の宛先

定型文の利用

スカイメールやグリーティングの作成時、定型文を利用してメッセージを簡単に入力することができます。また、よく使うメッセージを定型文に登録することもできます。

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、[◇]で「メッセージ」を選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 「定型文選択」を選択し、[■]を押す

3 [◇]で利用したい定型文クラスを選択し、[■]を押す

4 [◇]で利用したい定型文を選択し、[✎]（[表示]）を押す

▶選択した定型文が表示されます。
- [✎]（[自由文]）を押したあと[■]を押すと、定型文の内容を編集することができます（登録されている内容は変更されません）。

5 [■]を押す

▶定型文がメッセージに設定されます。

重要

- 操作*3*で「**ユーザー作成**」を選択する場合は、あらかじめ定型文を作成しておく必要があります（☞6-8ページ）。
- アドレスがE-mailの場合やメロディを添付（☞3-24ページ）している場合は、定型文の入力はできません。
- F35「言語選択」（☞基本操作編）を「**English**」に設定している場合、メール定型文は使用できません。

可変定型文の作成について

定型文中の【A】、【B】、【C】の可変部に文字を入力することができます。

例 可変部【A】、【B】のある定型文を利用する場合

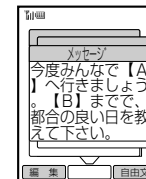
1 次の操作で定型文クラス選択画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② [◇]で「**メッセージ**」を選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す
③ 「**定型文選択**」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で利用したい定型文クラスを選択し、[■]を押す

▶定型文一覧画面が表示されます。

3 [◇]で編集したい可変定型文を選択し、[✎]（[表示]）を押す

▶選択した定型文が表示されます。
- [✎]（[自由文]）を押したあと[■]を押すと、定型文の内容を編集することができます（登録されている内容は変更されません）。

4 [◎]（[編集]）を押す

▶可変部Aの入力画面が表示されます。

5 可変部Aを入力し、[■]を押す

▶可変部Bの入力画面が表示されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

6 可変部Bを入力し、[■]を押す

▶作成した可変定型文がメッセージに設定されます。
- 可変部Cがある場合は、引き続き可変部Cを作成します。

絵文字の入力

文字の入力画面で絵文字（☞17-9ページ）を入力することができます。

例 メッセージ作成時に絵文字を入力する場合

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、[↕]で「メッセージ」を選択し、[■]を押す

▶メッセージ入力画面が表示されます。

2 [＊記号]を2回押す

- [○]（[前ページ]）、[✎]（[次ページ]）を押すと、絵文字の候補が切り替わります。

3 [✥]で入力したい絵文字を選択し、[■]を押す

▶絵文字が入力されます。

- 続けて絵文字を入力する場合は、[■]の代わりに[Menu]（[連続]）を押してください。

4 [■]を押す

▶絵文字がメッセージに設定されます。

重 要

- 宛先にE-mailアドレスを設定した場合は、絵文字は入力できません。
- 絵文字に対応していない携帯電話へ絵文字を送信しても、相手には表示されません（☞17-10ページ）。

補 足

スタンプに対応している絵文字（☞3-14ページ）をメッセージの先頭に入力した場合は、パラパラスタンプが添付されます。

パラパラスタンプの添付

パラパラスタンプ対応のボーダフォン携帯電話へメールを送信する場合、パラパラスタンプを添付することができます。パラパラスタンプは特定の絵文字に対応しており、パラパラスタンプを添付すると本文の先頭に対応する絵文字が入力されます。また、本文の先頭に特定の絵文字を入力しても対応するパラパラスタンプが添付されます。

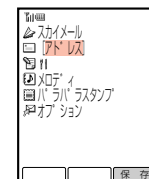
- **対応機種**：V603T～V601T／V401T／V303T～V301T／J-T51／J-T010～J-T02／タイプT5

添付したパラパラスタンプは送受信したメールを確認するときに表示されます。

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、[↕]で「パラパラスタンプ」を選択し、[■]を押す

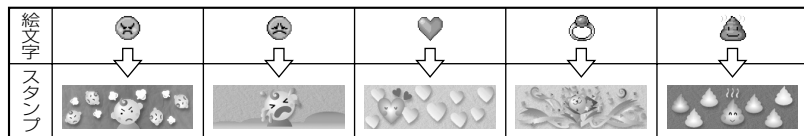
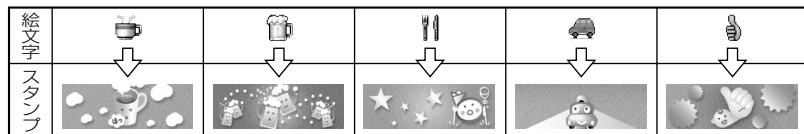
2 [↕]で添付したいスタンプを選択し、[■]を押す

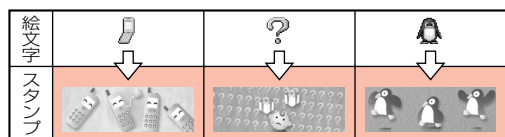
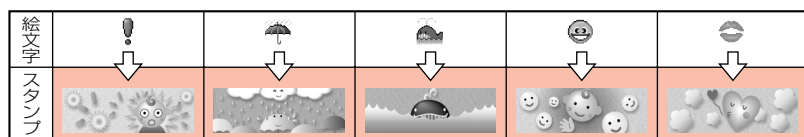
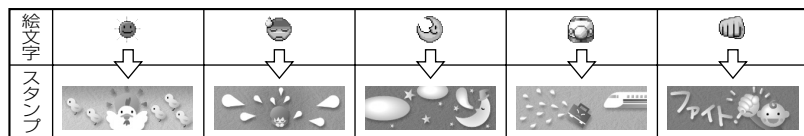
▶パラパラスタンプが添付されます。

- アイコンが「□」から「▤」に変わります。また、メッセージの先頭に対応する絵文字が入力されます。
- パラパラスタンプを解除する場合は、「**パラパラスタンプ**」を選択し、[Menu]（[メニュー]）から解除します。

重 要

- V603T～V601T／V401T／V303T～V301T／J-T51／J-T010～J-T02／タイプT5以外のボーダフォン携帯電話へは、通常の絵文字として送信されます。
- メッセージの先頭に入力されているパラパラスタンプ対応の絵文字（☞3-14ページ）を消去したり、前に文字を入力すると、パラパラスタンプの添付は解除されます。

パラパラスタンプの種類について

パラパラスタンプとそれぞれの対応絵文字は、以下のとおりです。

相手のボーダフォン携帯電話がV603T～V601T／V401T／V303T～V301T／J-T51／J-T010～J-T04の場合は、以下のパラパラスタンプも添付することができます。

重 要

● ■のスタンプは相手がJ-T04の場合は、表示されないことがあります。
● 上記のパラパラスタンプは、相手の機種により表示のしかたが異なる場合があります。

画像／メロディファイルなどの添付

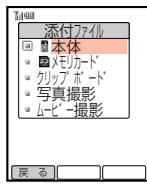
ウェブやスーパーメールなどで入手した画像やメロディ、モバイルカメラで撮影した画像や動画をスーパーメールに添付して送信することができます。
また、メロディを作成し、スカイメールやグリーティングに添付して送信することができます。

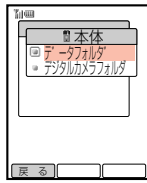
● スーパーメールで送信できるファイルは、スーパーメールのアドレス、件名、メッセージ、パラパラスタンプを合わせて最大約30Kバイトです。また、30Kバイト以内であれば、最大20件までファイルを添付できます。
● スーパーメールに添付できるファイルの種類は以下のとおりです。

ファイルの種類		拡張子
ピクチャー	PNGファイル	.png、.pnz
	JPEGファイル	.jpg、.jpe、.jpeg、.jpz
メロディ	SMDファイル	.smd、.smz、.smx
	SMAFファイル	.mmf
	オリジナル着信音ファイル	.org ※1
アニメーション	MNGファイル	.mng
	パラパラアニメファイル	—
ムービー	3GPPファイル	.3gp
その他のファイル	ZIPファイル※2	.zip
	HTMLファイル	.htm、.html
	MMLファイル	.mml
	テキストファイル	.txt
	vCard	.vcf
	vCalendar	.vcs
	vBookmark	.vbm、.url
	vMessage	.vmg
	vNote	.vnt
	EMLファイル	.eml
	変装アイテムファイル	.msk
	その他のファイル※2	—

※1 スーパーメールに添付するとSMAFファイルに変換されます。
※2 V603Tでは表示／再生できません。

■データフォルダからファイルを添付する

1 **メール作成画面(☞3-3ページ)より、[↕]で「ファイル」を選択し、[■]を押す**

2 **[↕]で「本体」を選択し、[■]を押す**

- メモリカードからファイルを添付する場合は、「**メモリカード**」を選択します。
- データフォルダやメモリカードについては、基本操作編を参照してください。

3 **[↕]で「データフォルダ」を選択し、[■]を押す**

▶データフォルダの一覧画面が表示されます。

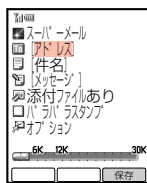
- デジタルカメラモード(☞基本操作編)で撮影した画像を添付する場合は、「**デジタルカメラフォルダ**」を選択します。

4 **[✥]で添付したいファイルのあるフォルダを選択し、[■]を押す**

▶ファイル一覧画面が表示されます。

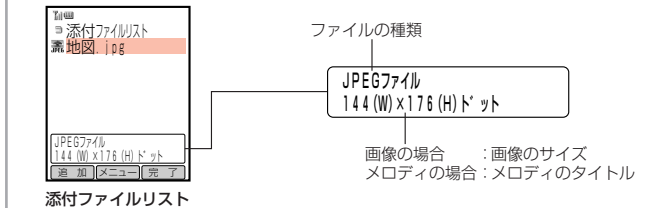
5 **[✥]で添付したいファイルを選択し、[■]を押す**

▶ファイルが添付されます。

- 添付済みを示す「🖻」が表示されます。
- ファイルを選択して[✎]([確認])を押すと、選択しているファイルを確認できます。
- 続けてファイルを添付する場合は、「**添付ファイルあり**」を選択し、[■][◎]([追加])を押したあと、操作**2**〜**5**を繰り返します。
- 画面下段の目盛りは、送信可能サイズの目安を示します。
- 画像サイズが大きい場合は、適切なファイルサイズに加工して添付することができます(☞3-18ページ)。

重要

- ファイルの種類によっては、メールに添付できない場合もあります。添付の可・不可については、ファイルのプロパティで確認してください(☞基本操作編)。
- 添付可能なファイルサイズを超えた場合は「**ファイルサイズオーバーのため添付できません**」と表示され、添付できません。

補足

- データフォルダからファイルを添付した場合、ファイルサイズは添付する前と異なる場合があります。
- 操作**1**の画面で「**クリップボード**」、「**写真撮影**」、「**ムービー撮影**」を選択し、[■]を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**クリップボード**：クリップボード(☞基本操作編)に記憶した文字や画像などを添付できます。
  - ・**写真撮影**：カメラを起動し、静止画を撮影して添付できます(☞基本操作編)。
  - ・**ムービー撮影**：ムービーを起動し、動画を撮影して添付できます(☞基本操作編)。
- **添付ファイルリストの表示について…**
  操作**5**の画面で「**添付ファイルあり**」を選択し、[■]を押すと、添付しているファイルの一覧画面が表示されます。[↕]でファイルを選択して[■]を押すと、添付したファイルを確認できます。

添付ファイルリスト

- 添付ファイルリスト画面で[Menu]([メニュー])を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**1件消去**／**全件消去**／**プロパティ**／**画像編集**
  また、「**プロパティ**」を選択した場合、以下の内容を確認できます。
  - ・**ファイル形式**／**画像サイズ**※1／**ファイルサイズ**／**コピー/転送(可・不可)**／**登録(可・不可)**／**タイトル**※2／**アクセサリ名称**※3／**著作権者情報**※3／**バージョン**※3
  ※1　画像の場合
  ※2　メロディの場合
  ※3　変装アイテムの場合

メッセージにオリジナル着信音を添付するとき

メッセージにオリジナル着信音を添付するときは、次の点にご注意ください。

- ロングメール対応機に添付送信する場合、ファイルは最大6Kバイトまでとなります。なお、件名や本文を入力しているときや、その他のファイルを添付しているときは、その内容とメールアドレスを含めた合計サイズが6Kバイトまでとなります。
- オリジナル着信音(☞基本操作編)をスーパーメールに添付すると、自動的にSMAF(MA-2)形式のファイルに変換されます。

相手側の機種	送信可能変換形式
SMAF形式非対応機種	メロディ形式
SMAF(16和音)対応機種	メロディ形式／SMAF(MA-2)形式
SMAF(40和音)対応機種	メロディ形式／SMAF(MA-2)形式／SMAF(MA-3)形式
SMAF(64和音)対応機種	メロディ形式／SMAF(MA-2)形式／SMAF(MA-3)形式／SMAF(MA-5)形式

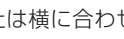
補足

相手のボーダフォン携帯電話のサービス対応状況(スーパーメール／ロングメール／JPEG／PNG／SMD／SMAF)については、ボーダフォンライブ！ガイドブックの機能一覧をご覧ください。

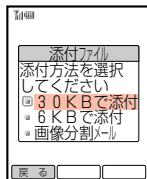
■画像のファイルサイズを調整して添付する

画像が添付可能なファイルサイズを超えている場合や、ロングメール対応機に送信可能なファイルサイズ（約6Kバイト）を超えている場合などに、相手先に合わせてファイルサイズを調整して添付することができます。

操　作	内　容	操作方法
画像を圧縮する	画質を落とすことにより、画像のファイルサイズを小さくして添付します。 30KBで添付：スーパーメールに添付可能なファイルサイズに圧縮して添付します。 6KBで添付　：ロングメール対応機に送信可能なファイルサイズに圧縮して添付します。	☞下記
画像を分割する	大きな画像を4つに分割して添付します。	☞3-19ページ
画像サイズを変更する	画像を縮小し、サイズを変更して添付します。	☞3-20ページ

● 画像のサイズやファイルサイズによって、行える操作は異なります。

画像を圧縮して添付する

1 スーパーメールに画像ファイルを添付する

● ファイルの添付方法については3-16ページを参照してください。

2 [方向キー]で変更したいファイルサイズを選択し、[■]を押す

▶圧縮した画像のプレビューが表示されます。

● 送信する相手機に合わせてファイルサイズを選択してください。相手側がスーパーメール対応機などの場合は「**30KBで添付**」、ロングメール対応機の場合は「**6KBで添付**」を選択します。

● 画像サイズが大きい場合は、画像サイズ変更の確認画面が表示されます。[■]を押すと、自動的に以下のサイズの縦または横に合わせて縮小されます。

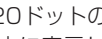
・「**6KBで添付**」　：W144×H176ドット

・「**30KBで添付**」：W240×H320ドット

縮小後の画像が上記のサイズ以外の場合は、続いて[方向キー]で[点線枠]内に表示したい部分を移動し、[✉]（[決定]）を2回押してください。

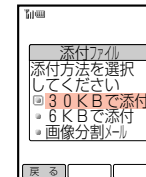
3 [✉]（[決定]）を押す

▶圧縮したファイルが添付されます。

画像を分割して添付する

画像サイズが大きいときや、ファイルサイズが大きいときに、ファイルを分割して送信することができます。添付ファイルは自動的に4分割され、4通のメールに分けて送信されます。

1 スーパーメールに画像ファイルを添付する

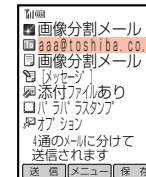
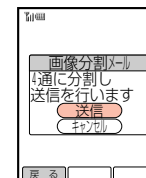
● ファイルの添付方法については3-16ページを参照してください。

● 添付しようとしたファイルが分割可能な場合、右のような画面が表示されます。

2 [方向キー]で「画像分割メール」を選択し、[■]を押す

▶画像が添付されます。

● 件名は「**画像分割メール**」となり、編集できません。

● 画像分割メールのメッセージ送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。

● 画像サイズが大きい場合は、画像サイズ変更の確認画面が表示されます。[■]を押すと、画像がW240×H320ドットの縦または横に合わせて縮小されます。続いて[方向キー]で[点線枠]内に表示したい部分を移動し、[✉]（[決定]）を押したあと[✉]（[分割]）を押します。

3 [◎]（[送信]）を押す

4 [方向キー]で「送信」を選択し、[■]を押す

▶メールが送信されます。送信されたあと、残りの画像分割メールの送信を繰り返します。

重　要

● 画像分割メールのメッセージ送信可能文字数が一杯の場合は、操作*2*で「**送信できるメッセージは全角で61文字までですオーバー分は削除されます**」と表示されます。

● 画像分割メールを送信した場合、4通分の送信料がかかります。

● 画像分割メールに対応していない携帯電話やパソコンに画像分割メールを送信しても、相手側では分割ファイルは結合されません。

補　足

画像を分割できる条件は、以下のとおりです。

・ファイルサイズが5,500バイトを超えるもの

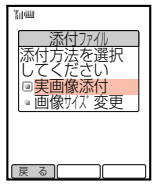
・添付ファイルの1件目

・画像サイズがW2×H2ドット以上

・画像サイズが75Kピクセル以下で、W640×H640ドット以下

画像サイズを変更して添付する

1 スーパーメールに画像ファイルを添付する

- ファイルの添付方法については3-16ページを参照してください。

2 で「画像サイズ変更」を選択し、■を押す

- 画像をそのまま添付する場合は、「**実画像添付**」を選択します。

3 で変更したいサイズを選択し、■を押す

▶選択したサイズの縦または横に合わせて画像が縮小されます。
- 縮小後の画像が選択したサイズ以外の場合は、続いてで内に表示したい部分を移動し、（決定）を2回押してください。

4 （決定）を2回押す

▶画像サイズを変更したファイルが添付されます。

■画像に文字や記号を貼り付ける

添付したあとの画像に、記号や文字を書き込むことができます。記号や文字を書き込んでも、元の画像は変更されません。

設　定	内　容
マーカースタンプ追加	画像にマーカー「⌖」を書き込むことができます。
テキスト貼付	画像に文字を書き込むことができます。

添付した画像に記号を書き込む場合

1 添付ファイルリストを表示する

- 表示方法については3-17ページの補足を参照してください。

2 で記号を書き込みたい画像を選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

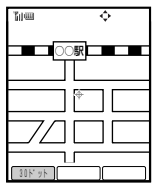
3 で「画像編集」を選択し、■を押す

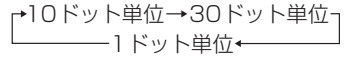
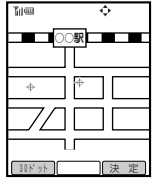
▶選択した画像が表示されます。

4 Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

5 で「マーカースタンプ追加」を選択し、■を押す

6 で記号を書き込む位置に「⌖」を移動し、■を押す

▶記号が書き込まれます。
- を押すたびにマーカーの移動単位は、以下のように切り替わります。

10ドット単位→30ドット単位→1ドット単位→（10ドット単位）

- 続けて記号を書き込む場合は、でマーカーを移動し、■を押します。

7 （決定）を押す

▶記号が設定されます。

8 (完了)を押す

▶ファイルの内容が更新されます。
● 画像を編集すると、ファイル名の先頭に「M」が追加されます。

補 足

記号を追加したことにより添付可能なファイルサイズを超えた場合は、ファイルを添付することはできません。添付できない場合は、編集した画像をデータフォルダに登録することができます。

添付した画像に文字を書き込む場合

書き込む文字は、2種類のフォント、4種類の文字のサイズ、8種類の文字種から選択できます。また、書き込んでいる文字を取り消すこともできます。

1 添付ファイルリストを表示する

● 表示方法については3-17ページの補足を参照してください。

2 で文字を書き込みたい画像を選択し、Menu(メニュー)を押す

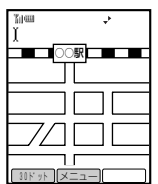
▶サブメニューが表示されます。

3 で「画像編集」を選択し、■を押す

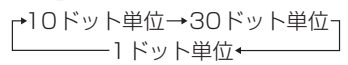
▶画像が表示されます。

4 Menu(メニュー)を押す

▶サブメニューが表示されます。

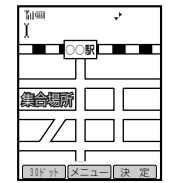
5 で「テキスト貼付」を選択し、■を押す

6 で文字を書き込む先頭位置に「I」を移動し、■を押す

▶文字の入力画面が表示されます。
● を押すたびに「I」の移動単位は、以下のように切り替わります。

→10ドット単位→30ドット単位→1ドット単位

7 文字を入力し、■を押す

▶文字が書き込まれます。
● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 一度に書き込める文字数は、「I」の位置と文字のサイズによって変わります。

8 で文字の位置を調整し、■を押す

▶文字の位置が確定されます。
● 続けて文字を書き込む場合は、操作*6*～*8*を行います。

9 (決定)を押す

▶文字が設定されます。

10 (完了)を押す

▶ファイルの内容が更新されます。
● 画像を編集すると、ファイル名の先頭に「M」が追加されます。

重 要

フォント「**ギャル字**」を選択した場合は、文字のサイズ「**極小文字**」は選択できません。

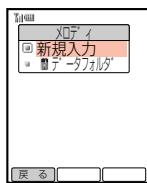
補 足

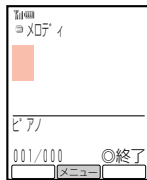
● 操作*5*の画面でMenu(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
　・**フォント選択/文字のサイズ/文字種選択**
● 画像サイズによっては、文字のサイズ「**特大文字**」は選択できないことがあります。
● 操作*8*の画面でMenu(メニュー)を押したあと、以下の取り消し操作が行えます。
　・**直前アンドゥ/オールアンドゥ**
　アンドゥとは、書き込んでいる文字を取り消す操作です。
● 文字を追加したことにより添付可能なファイルサイズを超えた場合は、ファイルを添付することはできません。添付できない場合は、編集した画像をデータフォルダに登録することができます。

■メロディを作成して添付する

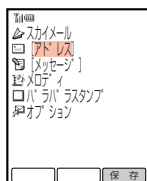
相手側がメロディ添付に対応しているボーダフォン携帯電話のとき、スカイメール／グリーティング送信時にメロディを添付して送信することができます。

例 スカイメール送信時に添付する場合

1 **メール作成画面（☞3-3ページ）より、▢で「メロディ」を選択し、■を押す**

2 **▢で「新規入力」を選択し、■を押す**

- データフォルダからメロディを選択する場合は、「**データフォルダ**」を選択します。

3 **音階を入力し、■を押す**

▶メロディが添付されます。

- アイコンが「♪」から「♪」に変わります。
- 音階の入力方法については基本操作編を参照してください。

重要

- メロディの長さにより送信可能文字数が少なくなります。
- アドレスがE-mailの場合や、「**定型文選択**」（☞3-10ページ）でメッセージに可変部の無い定型文を設定した場合は、メロディを添付できません。
- メロディを添付したあとのメッセージに、「**定型文選択**」（☞3-10ページ）で定型文を入力することはできません。
- メロディデータに対応していないボーダフォン携帯電話へメロディを添付した場合、相手には「？」が表示される場合があります。

補足

- 入力できる音符、休符、タイ、テンポ切り替えは、スカイメール送信時で最大122個、グリーティング送信時で最大106個です。
- 音階入力時は、ボタン入力に従って確認音が鳴ります。また、▢（再生）を押すと、入力したメロディを再生できます。音階入力時やメロディ再生時の音量は、F14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に従います。ただし、マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- テンポは「**120**」と「**144**」が設定できます。
- 操作*3*の画面で「**メロディ**」を選択し、■を押したあと、メロディを修正できます。
- 操作*3*の画面で「**メロディ**」を選択し、Menu（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**メロディ消去／メロディ登録**

送信オプション設定

メール送信時に、以下のオプションを設定することができます。

○：設定可能　×：設定不可

オプション名	スーパーメール	スカイメール	グリーティング
配信確認設定（☞下記）	○	○	○
返信先設定（☞3-26ページ）	○	×	×
発信者名設定（☞3-26ページ）	○	×	×
宛先名称設定（☞3-27ページ）	○	×	×
重要度設定（☞3-27ページ）	○	×	×
優先度設定（☞3-28ページ）	×	○	×
配信先端末指定（☞3-28ページ）	×	○	×
プライバシー設定（☞3-29ページ）	×	○	○
ポーリング設定（☞6-26ページ）	×	○	×
相手PINコード設定（☞3-30ページ）	×	○	○
スカイメール保存時間設定（☞3-30ページ）	×	○	×
配信日時指定（☞3-31ページ）	×	○	×

重要

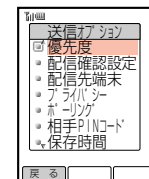
スカイメールで宛先をE-mailアドレスに設定した場合、配信日時指定以外のオプションの設定は行えません。

補足

スーパーメール送信時のオプション設定（重要度設定を除く）は、スーパーメール設定の送信設定（☞6-4ページ）で、スカイメール／グリーティング送信時の配信確認設定、プライバシー設定は、スカイメール設定の送信設定（☞6-9ページ）であらかじめ設定しておくと、そこで設定した内容で毎回送信することができます。

配信確認を設定する

送信したメールが相手に届いたかどうかを配信レポート（☞4-15ページ）で通知するように設定することができます。

1 **メール作成画面（☞3-3ページ）より、▢で「オプション」を選択し、■を押す**

2 **▢で「配信確認設定」を選択し、■を押す**

▶配信確認設定画面が表示されます。

3 **▢で「ON」または「OFF」を選択し、■を押す**

▶配信確認が設定されます。

重要

複数の相手に送信した場合やE-mailアドレスへ送信した場合は、配信確認設定は行えません。

返信先を設定する

メールを受信した相手からの返信先を、V603Tのアドレスとは別のE-mailアドレスに設定できます。返信先を設定するには、あらかじめ返信先アドレスの登録(☞6-4ページ)を行ってください。(スーパーメール送信時)

1 次の操作で返信先設定画面を呼び出す

① メール作成画面(☞3-3ページ)を表示する
② [↕]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**返信先設定**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶返信先が設定されます。

発信者名を設定する

メールを受信した相手の送信者欄に、自分の名前を表示させることができます。発信者名を設定するには、あらかじめ発信者名の登録(☞6-2ページ)を行ってください。(スーパーメール送信時)

1 次の操作で発信者名設定画面を呼び出す

① メール作成画面(☞3-3ページ)を表示する
② [↕]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**発信者名設定**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶発信者名が設定されます。

宛先名称を設定する

メールを送信する相手の名前をメッセージの宛先に付けて送信することができます。宛先名称を設定するには、あらかじめアドレス帳の宛先名称(☞基本操作編)を設定してください。(スーパーメール送信時)

1 次の操作で宛先名称設定画面を呼び出す

① メール作成画面(☞3-3ページ)を表示する
② [↕]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**宛先名称設定**」を選択し、[■]を2回押す

2 [↕]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

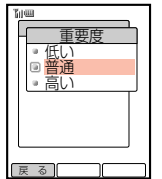
▶宛先名称が設定されます。

重要度を設定する

メッセージの重要度を3段階で設定できます(通常は「**普通**」に設定されています)。重要度を変更しても配信速度は変わりません。(スーパーメール送信時)

1 次の操作で重要度設定画面を呼び出す

① メール作成画面(☞3-3ページ)を表示する
② [↕]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**重要度**」を選択し、[■]を押す

重要度
低い
普通
高い
戻る

2 [↕]で設定したい重要度を選択し、[■]を押す

▶重要度が設定されます。

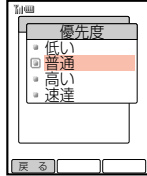
補足

重要度を「**高い**」または「**低い**」に設定すると、送信、未送信メールのメール一覧画面(☞4-3ページ)のガイド表示に重要度アイコン(☞4-2ページ)を表示します。「**普通**」の場合、アイコンは表示されません。重要度の設定内容は、送信メールのメール表示画面(☞4-4ページ)で[✉]([詳細])を押しても確認できます。

優先度を設定する

メールの優先度を設定することができます（4段階）。「**速達**」を選ぶと配信される優先順位が高くなります。ただし速達料金がかかります。「**高い**」、「**普通**」、「**低い**」はメールの重要度を示します。配信速度は変わりません。（スカイメール送信時）

1 次の操作で優先度設定画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② [◇]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [◇]で「**優先度**」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で設定したい優先度を選択し、[■]を押す

▶優先度が設定されます。

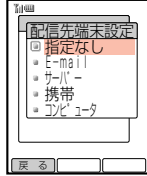
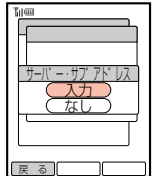
相手の配信先端末を指定する

スカイメール送信時、相手の配信先端末を指定することができます（通常は「**指定なし**」に設定されています）。
設定できる配信先端末は、以下のとおりです。

設　定	内　容
指定なし	ボーダフォン携帯電話で受信を行うのか、コンピュータで受信を行うのかを相手が決めます。
E-mail	E-mailアドレスへメールを送信します。
サーバー	サーバーへメールを送信します。 ※サーバーへの送信は、企業内ネットワークとの連携により利用できる機能です。この機能を利用するためには、専用ソフトウェアによるインテグレーションが必要です。
携帯	メール対応のボーダフォン携帯電話にメールを送信します。
コンピュータ	ボーダフォン携帯電話に接続されたコンピュータにメールを送信します。 ※通常のパソコンなどへE-mailを送信する場合は、「**E-mail**」を選択してください。

例 「**サーバー**」に設定する場合

1 次の操作で配信先端末設定画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② [◇]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [◇]で「**配信先端末**」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で「サーバー」を選択し、[■]を押す

3 [◇]で「入力」を選択し、[■]を押す

▶サーバー・サブアドレスの入力画面が表示されます。

4 サブアドレスを入力し、[■]を押す

▶サブアドレスが設定されます。
● サブアドレスは、0〜65535まで入力できます。

重 要

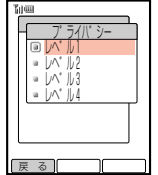
● アドレスを入力済みの場合、配信先端末によっては指定できない場合があります。指定する場合は、アドレスの変更を行ってください。
● 配信先端末の指定後にアドレスを入力すると、アドレスが優先され、該当する配信先端末に自動的に切り替わります。

プライバシーのレベルを設定する

メールを受信した相手に対して、受信側ボーダフォン携帯電話の操作用暗証番号を入力しないと内容を確認できないようにしたり、編集、送信を制限することができます。（スカイメール送信、グリーティング送信時）

レベル	操作用暗証番号の入力	受信側が行えるメッセージの操作
1	不要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
2		確認、返信（新規）
3	必要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
4		確認、返信（新規）

1 次の操作でプライバシー設定画面を呼び出す

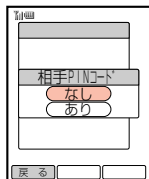
① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② [◇]で「**オプション**」を選択し、[■]を押す
③ [◇]で「**プライバシー**」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で設定したいレベルを選択し、[■]を押す

▶プライバシーのレベルが設定されます。

相手のPINコードを設定する

PINコードは、いたずら防止などのため、メールの受信を制限するときに使用する4桁の番号です。相手側がPINコードフィルター（☞6-11ページ）を設定しているときは、同じPINコードを入力して送信しない限り相手に受信されません。あらかじめ相手のPINコードを聞いておく必要があります。（スカイメール送信、グリーティング送信時）

1 次の操作で相手PINコード設定画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**オプション**」を選択し、■を押す
③ で「**相手PINコード**」を選択し、■を押す

2 で「あり」を選択し、■を押す

▶相手PINコードの入力画面が表示されます。

3 相手のPINコードを入力し、■を押す

▶相手PINコードが設定されます。

補足

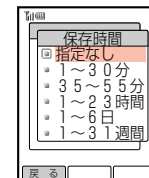
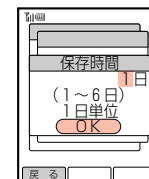
相手PINコードは、アドレス帳（☞基本操作編）で登録することもできます。アドレス帳で登録されている相手PINコードは、宛先をアドレス帳から入力すると（☞3-5ページ）、自動的に設定されます。

メールの保存時間を設定する

スカイメール送信時、メールがサービスセンターで保存される時間を設定することができます。送信したメールは、いったんサービスセンターに蓄積されたあと、相手先に配信されますが、何らかの理由で相手に配信されない場合に、ここで設定した時間、サービスセンターにメールが保存されます。
保存時間は以下のとおりです。

設　定	内　容
指定なし	72時間（3日）保存します。
1～30分	1～30分の間で、1分刻みで設定できます。
35～55分	35～55分の間で、5分刻みで設定できます。
1～23時間	1～23時間の間で、1時間刻みで設定できます。
1～6日	1～6日の間で、1日刻みで設定できます。
1～31週間	1～31週間の間で、1週間刻みで設定できます。

1 次の操作で保存時間設定画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**オプション**」を選択し、■を押す
③ で「**保存時間**」を選択し、■を押す

2 で設定したい保存時間を選択し、■を押す

3 保存時間を入力し、■を押す

▶保存時間が設定されます。

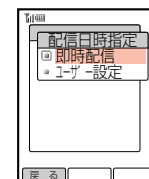
重要

現在、サービスセンターのメール保存時間は最大72時間（3日）になっています。
3日を超える設定をしても72時間（3日）以上は保存されません。

配信日時を指定する

サービスセンターから相手に配信される日時を6日先まで指定できます。（スカイメール送信時）

1 次の操作で配信日時指定画面を呼び出す

① メール作成画面（☞3-3ページ）を表示する
② で「**オプション**」を選択し、■を押す
③ で「**配信日時指定**」を選択し、■を押す

2 で「ユーザー設定」を選択し、■を押す

● 相手にすぐ配信する場合は、「**即時配信**」を選択します。

3 年／月／日／時刻を入力し、■を押す

▶配信日時が設定されます。
● 時刻は24時間制で入力します。
● 6日先を超えた日時を入力すると「**配信日時指定は6日以内に設定してください**」と表示されます。もう一度入力し直してください。

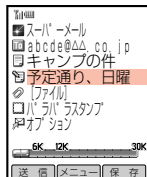
重要

- 日付・時刻を指定しなかったときや過去の日付を設定したときは即時に配信されます。
- 相手が圏外にいるときや電源を切っているときなどには、指定時間に配信されない場合があります。

作成したメールを送信トレイに保存する

作成したメールを下書きとして送信トレイに保存しておき、あとで送信することができます。

1　メールを作成する

- 作成方法については3-2ページを参照してください。
- 作成画面に[保存]が表示されていない場合は、保存できません。

2　[✉]([保存])を押す

▶保存確認画面が表示されます。

3　[◎]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶送信トレイに保存されます。

- 保存したメールの確認方法については4-3ページ、送信方法については4-17ページを参照してください。

補足

- 保存したメールはメールボックスの「**送信トレイ**」に保存されます。保存件数については、メモリ容量一覧(☞17-11ページ)を参照してください。
- 送信トレイが一杯の場合は、操作*2*で「**未送信メールを消去してください**」と表示されます。送信トレイから不要なメールを消去してください(☞4-20ページ)。
- 送信トレイから呼び出したメールの場合は、操作*2*で「**上書きしますか？**」と表示されます。上書き保存する場合は「**上書き保存**」、新規で保存する場合は「**新規保存**」、作成画面に戻る場合は「**キャンセル**」を選択し、[■]を押します。

グリーティング

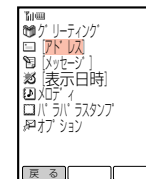
お祝いなどのメールを、指定した日時に相手のボーダフォン携帯電話(グリーティング対応)に表示させることができます。

グリーティングを作成／送信する

1　[✉]を押す

▶メール メニューが表示されます。

2　[◎]で「グリーティング」を選択し、[■]を押す

▶グリーティングのメール作成画面が表示されます。

3　必要な項目を入力する

- 宛先を入力する(☞3-4ページ)
- 本文を入力する(☞3-9ページ)
- メロディを作成して添付する(☞3-24ページ)
- パラパラスタンプの添付(☞3-13ページ)
- 送信オプション設定(☞3-25ページ)

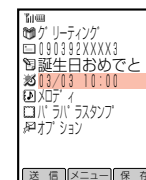
4　[◎]で「表示日時」を選択し、[■]を押す

▶表示日時設定画面が表示されます。

5　年／月／日／時刻を入力し、[■]を押す

▶日付・時刻が設定されます。

- 時刻は24時間制で入力します。
- 分単位の設定はできません。
- 年は西暦の下2桁、月、日、時はそれぞれ2桁で入力してください。

6　[○]([送信])を押す

▶メールが送信されます。

- メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

重要

- メールはすぐに配信されますが、指定した日時にならないと相手の携帯電話機には表示されません。
- 日付・時刻を設定しなかったときや過去の日付を設定したとき、また相手の携帯電話機の時計設定がされていなかったときは即時に表示されます。

補 足

- 送信したメールはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。
  保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。
- 宛先に設定できるアドレスは1件のみです。

メールボックス

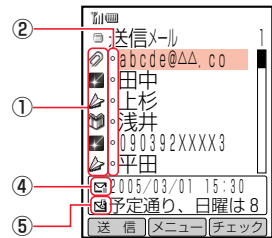
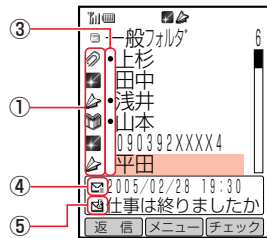
メールの内容確認

送受信したメールはそれぞれメールボックスの「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存されます。

■ディスプレイ表示

メール一覧画面

送受信したメールはそれぞれメールボックス内の「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存され、以下のように表示されます。

送信メールの一覧画面

受信メールの一覧画面

（一般フォルダの場合）

アイコン表示について

①メールの種類
- ：スーパーメール
- ：添付ファイルのあるスーパーメール
- ：スカイメール
- ：グリーティング
- ：メロディが添付されたグリーティング
- ：ポーリング要求のあるスカイメール
- ：メロディが添付されているスカイメール
- ：スカイメロディ

②送信状況
- ○ ：送信成功
- × ：送信失敗
- … ：配信レポートを要求中

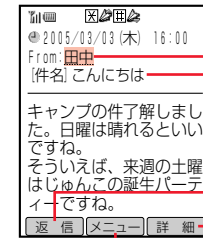
③受信状況
- ● ：未読のメール

④重要度／優先度表示
- ：重要度が「**高い**」のスーパーメール
- ：重要度が「**低い**」のスーパーメール
- ：速達のスカイメール
- ：優先度が「**高い**」のスカイメール
- ：優先度が「**低い**」のスカイメール

重要度／優先度が「**普通**」のメールの場合、アイコンは表示されません。

⑤保護表示
- ：保護されているメール

メール表示画面

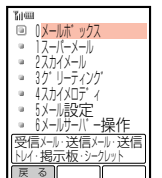
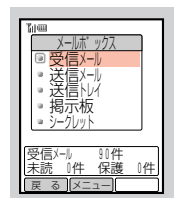
「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存されたメールは以下のように表示されます。

（受信したメールの場合）

■メールの内容を確認する

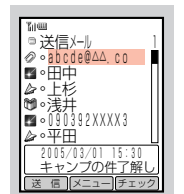
送受信したメールや未送信で保存したメールの内容をメールボックスから確認することができます。

- 保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

例 送信メールを確認する場合

1 を押す

2 で「**メールボックス**」を選択し、を押す

メールボックス画面

3 で「**送信メール**」を選択し、を押す

- 受信メールを確認する場合は、「**受信メール**」を選択してを押したあと、で確認したいメールのあるメールフォルダを選択し、を押します。
- 送信トレイに保存した未送信メールを確認する場合は、「**送信トレイ**」を選択します。
- アイコン表示については4-2ページを参照してください。

メール一覧画面

4 で確認したいメールを選択し、■を押す

▶メールが表示されます。

● 再度送信する場合は、[o]（送信）を押します。
● アドレスを選択し（右の画面では「**田中**」）、■を押すとリンクメニューが表示されます（☞4-23ページ）。
● 送信トレイのメールを選択した場合は、メール作成画面が表示されます。

メール表示画面

補 足

● メール表示画面でMenu（メニュー）を押したあと、以下の操作を行うことができます。

メニュー	内 容
1件消去	メールを消去することができます（☞4-20ページ）。
編集※1	メールを編集することができます（☞4-13ページ）。
転送※1	メールを別の相手に転送することができます。
アドレス帳登録	アドレスをアドレス帳（☞基本操作編）に登録することができます。
グループ登録※2	アドレスをメールグループ（☞6-14ページ）に登録することができます。
電話	選択している番号に電話をかけることができます。
スケジュール登録	メールをスケジュールのメール呼出（☞基本操作編）に登録することができます。
保護／解除	メールを誤って消さないように保護することができます（☞4-18ページ）。
シークレット登録	メールを他人に見られないように登録することができます（☞6-28ページ）。
フォルダ移動※3	メールを他のフォルダに移動することができます（☞4-11ページ）。
迷惑リスト※3	相手のアドレスを拒否アドレスリストに登録することができます（☞4-25ページ）。
迷惑メール通報※3	受信した迷惑メールをボーダフォンの迷惑メール申告窓口に転送して、通報することができます（☞4-26ページ）。
メロディ登録※4	添付されているメロディをデータフォルダ（☞基本操作編）に登録することができます。
テキストコピー	メールの内容をクリップボード（☞基本操作編）にコピーすることができます（☞4-5ページ）。
ジャンプ表示	メールの先頭や最後尾にジャンプすることができます（☞4-5ページ）。
設定	メールの表示画面の設定を行うことができます（☞4-6ページ）。
配信設定※1※4	配信状況を確認することができます（☞4-14ページ）。
vMessageで保存	メールをvファイル（☞基本操作編）に変換し、データフォルダに保存できます。
赤外線1件送信	メールを赤外線通信（☞基本操作編）で他の機器に送信できます。

※1 送信メールのみ
※2 スーパーメールの場合のみ
※3 受信メールのみ
※4 スカイメール、グリーティングの場合のみ

● 操作*4*の画面で[✉]（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます（表示される内容はメールの種類によって異なります）。
・**アドレス／着信通知日時／添付ファイル／配信レポート**（☞4-15ページ）／**メール情報（ステータス／プライバシー／優先度／重要度）**

■メール表示中の各種操作

本文をコピーする

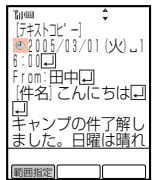
送受信したメールの本文をクリップボード（☞基本操作編）にコピーすることができます。

1 コピーしたいメッセージを表示する

● 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 で「テキストコピー」を選択し、■を押す

4 でコピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動し、[o]（範囲指定）を押す

▶コピーの開始位置が設定されます。

5 でコピーしたい範囲を指定し、[o]（終端）を押す

▶指定した範囲の文字がクリップボードに保存されます。

補 足

クリップボードに保存されたデータを貼り付ける場合は、件名やメッセージなどの文字の入力画面で[✉]（ペースト）を押したあと貼り付けたいデータを選択し、■を押します。

文頭／文末へカーソルを移動する

送受信したメッセージを表示中に、メッセージの先頭や最後尾などに移動することができます。

1 次の操作でジャンプ表示の位置選択画面を呼び出す

① メール表示画面（☞4-4ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押す
③ で「**ジャンプ表示**」を選択し、■を押す

4 メールボックス

2 [↕]で移動したい位置を選択し、[■]を押す

▶メッセージの選択した位置へジャンプします。

■メール表示中の各種設定

メール表示画面について以下の設定を行うことができます。

機　能	内　容	参照ページ
文字タイプ変更	文字が正しく表示されるように文字タイプを変更します。	☞下記
自動画像調整	画像の表示サイズを設定します。	☞4-7ページ
スクロールの単位	メッセージのスクロール単位を設定します。	☞4-7ページ
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	☞4-8ページ
サウンド音量	サウンドの再生音量を変更します。	☞4-9ページ

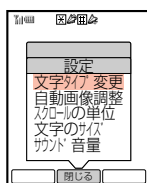
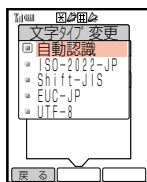
文字タイプを変更する

選択したスーパーメールの受信メッセージが正しく表示されないときに、文字タイプを変更して再表示することができます。
お買い上げ時は「**自動認識**」に設定されています。

1 次の操作でメール表示の設定画面を呼び出す

① メール表示画面（☞4-4ページ）を表示する

② [Menu]（[ﾒﾆｭｰ]）を押す

③ [↕]で「**設定**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「文字タイプ変更」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で文字タイプを選択し、[■]を押す

▶指定した文字タイプでメッセージが表示されます。

補足

- 文字タイプ変更は、表示中のメッセージでのみ有効です。
- 文字タイプには自動認識以外に以下のものがあります。メッセージが正しく表示されない場合に、いずれかを選択してください。
  ・ISO-2022-JP／Shift-JIS／EUC-JP／UTF-8

画像の表示サイズを調整する

送受信したメールに添付されている画像の表示サイズを調整することができます。
調整できるサイズは以下のとおりです。

設　定	内　容
自動調整	画面に合わせて画像データのサイズを自動的に調整し、表示します。
等倍	画像データを元のデータのサイズで表示します。

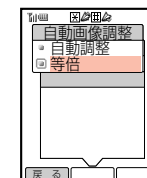
お買い上げ時は「**等倍**」に設定されています。

1 次の操作でメール表示の設定画面を呼び出す

① メール表示画面（☞4-4ページ）を表示する

② [Menu]（[ﾒﾆｭｰ]）を押す

③ [↕]で「**設定**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「自動画像調整」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で「自動調整」または「等倍」を選択し、[■]を押す

▶画像の表示サイズが調整されます。

- 自動画像調整を設定すると、すべてのメールに適用されます。

メールのスクロール単位を設定する

送受信したメールの表示画面をスクロールさせるときに、1回の操作で画面が移動する単位を以下から選択することができます。

・**縦スクロール**：1行単位、1/2画面単位、1画面単位
・**横スクロール**：1文字単位、1/2画面単位、1画面単位

お買い上げ時は、縦スクロール「**1行単位**」、横スクロール「**1文字単位**」に設定されています。

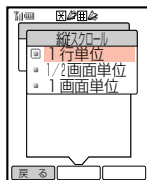
1 次の操作でメール表示の設定画面を呼び出す

① メール表示画面（☞4-4ページ）を表示する

② [Menu]（[ﾒﾆｭｰ]）を押す

③ [↕]で「**設定**」を選択し、[■]を押す

2 [ナビ]で「スクロールの単位」を選択し、[■]を押す

3 [ナビ]で設定したいスクロールの方向を選択し、[■]を押す

4 [ナビ]で設定したいスクロールの単位を選択し、[■]を押す

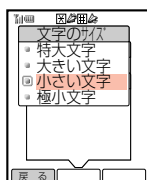
▶スクロール単位が設定されます。
- スクロールの単位を設定すると、すべてのメールに適用されます。

文字のサイズを変更する

送受信したメッセージを表示する文字のサイズを4種類から選択することができます。
お買い上げ時は「**小さい文字**」に設定されています。

1 次の操作でメール表示の設定画面を呼び出す

① メール表示画面（☞4-4ページ）を表示する
② [Menu]（[メニュー]）を押す
③ [ナビ]で「**設定**」を選択し、[■]を押す

2 [ナビ]で「文字のサイズ」を選択し、[■]を押す

3 [ナビ]で設定したい文字のサイズを選択し、[■]を押す

▶選択した文字のサイズでメッセージが表示されます。
- 文字のサイズを設定すると、すべてのメールに適用されます。

補足

メール表示画面で[スケジュール 文字 A/a]を押すと、文字のサイズが以下のように切り替わります。

→小さい文字→大きい文字→特大文字→極小文字→

サウンド音量を変更する

送受信したメールに添付されているサウンド（メロディ）の再生音量を5段階に調節することができます。また、音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

1 次の操作でメール表示の設定画面を呼び出す

① メール表示画面（☞4-4ページ）を表示する
② [Menu]（[メニュー]）を押す
③ [ナビ]で「**設定**」を選択し、[■]を押す

2 [ナビ]で「サウンド音量」を選択し、[■]を押す

3 [ナビ]で音量を調節し、[■]を押す

▶サウンド音量が設定されます。
- [メール]（[確認]）を押すと、設定した音量で確認音が鳴ります。

補足

- マナーモード（☞基本操作編）を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- F14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定を変更すると、上記のサウンド音量の設定も変更されます。
- サウンド音量の設定は、メール終了時にF14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に戻ります。

フォルダ管理

受信したメールは、メールボックスの「**受信メール**」にある一般フォルダおよび19個のフォルダで管理します。

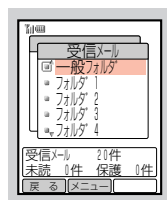
■フォルダ名を変更する

1 [メール]を押す

▶メール メニューが表示されます。

2 [ナビ]で「メールボックス」を選択し、[■]を押す

▶メールボックス画面が表示されます。

3 で「受信メール」を選択し、を押す

フォルダー一覧画面

4 で名前を変更したいフォルダを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

5 で「フォルダ名変更」を選択し、を押す

▶フォルダ名の入力画面が表示されます。

6 フォルダ名を入力し、を押す

▶フォルダ名が変更されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角英数20文字、全角10文字です。

■フォルダにセキュリティを設定する

他人に見られたくないフォルダにロック（セキュリティ）をかけ、フォルダ内のメールを確認するときに操作用暗証番号の入力が必要となるように設定することができます。ただし、「**一般フォルダ**」には設定できません。
お買い上げ時はすべて「**OFF**」に設定されています。

1 次の操作でセキュリティ設定画面を呼び出す

① フォルダ一覧画面（☞上記）を表示する
② で設定したいフォルダを選択し、Menu（メニュー）を押す
③ で「**セキュリティ設定**」を選択し、を押す

2 操作用暗証番号を入力する

▶セキュリティ設定画面が表示されます。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

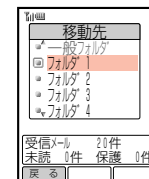
3 で「ON」を選択し、を押す

▶セキュリティが設定されます。

■メールを他のフォルダに移動する

1 受信メールのメール一覧画面（☞4-3ページ）より、で移動したいメールを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 で「フォルダ移動」を選択し、を押す

3 で移動先のフォルダを選択し、を押す

▶メールが移動されます。

補足

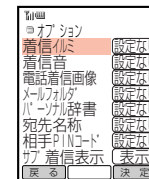
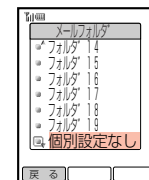
- セキュリティ設定を行ったフォルダ（☞4-10ページ）へメールを移動する場合は、操作用暗証番号の入力が必要となります。
- チェック（☞4-19ページ）しているメールは、一度に移動できます。

■メールを指定したフォルダに自動的に保存する

アドレス帳のオプションでメールフォルダを設定しておくと、設定した相手からのメールを自動的に指定したフォルダへ保存することができます。

1 アドレス帳を呼び出す

- アドレス帳の呼び出しかたについては基本操作編を参照してください。

2 で「オプション」を選択し、（変更）を押す

3 で「メールフォルダ」を選択し、を押す

4 [↕]で設定したいフォルダを選択し、[■]を押す

▶オプションの設定画面が表示されます。

5 [✎]（[決定]）を押す

▶メールフォルダが設定されます。
● アドレス帳の編集を完了する場合は、[✎]（[完了]）を押してください。

補 足

メールフォルダはF37「グループ設定」（☞基本操作編）でグループ単位で設定することもできます。ただし、アドレス帳単位の設定が優先されます。

4

メールボックス

メールの返信

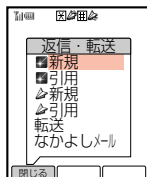
メールを新規に作成したり、受信したメールを引用して送信者に返信することができます。

メールを新規作成して返信する

1 返信したいメールを表示する

● 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 [○]（[返信]）を押す

● スーパーメールやスカイメールに変換して返信することもできます。

3 [↕]で「■新規」または「✎新規」を選択し、[■]を押す

▶メール作成画面が表示され、自動的にアドレスが設定されます。
● メールの作成方法については3-2ページを参照してください。
● アドレスが複数の場合、送信者へ返信するか、全員へ返信するかの選択画面が表示されます（スーパーメールで返信する場合のみ）。
● 「**なかよしメール**」を選択すると、メールの送信者となかよしメールを開始することができます（☞6-18ページ）。

重 要

● サービスセンターに返信することはできません。
● スーパーメールで一度に送信できる宛先は最大5人です。宛先が6人以上の場合は「**全員へ返信**」を選択すると、「**設定できる件数を超えています**」と表示されます。「**オーバーアドレス削除**」を選択し[■]を押すと、6人目以降の宛先は消去されます。

受信メールを引用して返信する

1 返信したいメールを表示する

● 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 [○]（[返信]）を押す

▶返信・転送の操作選択画面が表示されます。
● スーパーメールやスカイメールに変換して返信することもできます。
● プライバシーレベル2または4（☞3-29ページ）のスカイメールは引用して返信することはできません。

3 [↕]で「■引用」または「✎引用」を選択し、[■]を押す

▶メール作成画面が表示され、自動的にアドレスが設定されます。
● メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

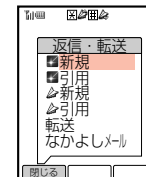
メールの転送

受信したメールを別の相手に転送することができます。

1 転送したいメールを表示する

● 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 [○]（[返信]）を押す

● プライバシーレベル2または4（☞3-29ページ）のスカイメールは転送することはできません。

3 [↕]で「転送」を選択し、[■]を押す

▶メール作成画面が表示され、自動的に件名、メッセージなどが設定されます。また、件名には転送を示す「**FW：**」が入力されます。
● メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

補 足

転送するメールに添付ファイルがある場合は、添付ファイルも転送されます。

メールの編集

送信したメールを編集することができます。

1 編集したいメールを表示する

● 表示方法については4-3ページを参照してください。

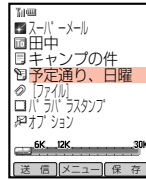
4

メールボックス

2 Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 〔ナビ〕で「編集」を選択し、■を押す

▶メール編集画面が表示されます。
- 〔ナビ〕で編集したい項目を選択し、■を押すと、内容を編集できます。
- メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

配信確認／キャンセル

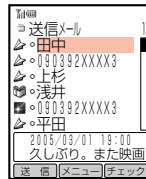
送信したスカイメールやグリーティングが相手に届いたかどうかを確認することができます。また、送信したスカイメールやグリーティングをキャンセルできます。ただし、キャンセルは相手にメールが届く前にのみ有効です。

■配信状況を確認する

配信レポートを要求する

送信したスカイメールやグリーティングが相手に届いたかを確認するレポートを、サービスセンターに要求します。

1 メールボックス画面（☞4-3ページ）より、〔ナビ〕で「送信メール」を選択し、■を押す

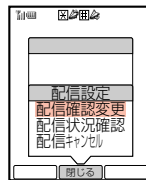
- スカイメールには「」が、グリーティングには「」が表示されます。

2 〔ナビ〕で配信レポートを要求したいメールを選択し、■を押す

▶メッセージが表示されます。

3 Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

4 〔ナビ〕で「配信設定」を選択し、■を押す

5 〔ナビ〕で「配信状況確認」を選択し、■を押す

▶配信確認設定画面が表示されます。

6 〔ナビ〕で「YES」を選択し、■を押す

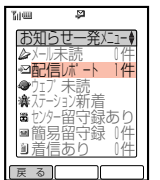
▶配信レポートの要求を実行します。
- 配信レポートの要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

配信状況確認を行うと、通信結果が配信レポートとして送られてきます（☞下記）。

配信レポートを確認する

配信状況確認などを行うと、サービスセンターから配信レポートを受信してメールの配信状況を確認することができます。配信レポートを受信すると、画面上部に「」が表示されます。

1 ■を押す

▶お知らせ一発メニューが表示されます。
- お知らせ設定（☞基本操作編）が「ON」の場合は、右の画面が自動的に表示されます。

2 〔ナビ〕で「配信レポート」を選択し、■を押す

▶送信メール一覧画面が表示されます。
- 未読の配信レポートがあるメールには「●」が表示されます。

3 〔ナビ〕で配信レポートを確認したいメールを選択し、■を押す

▶メールに対する配信レポートが表示されます。
- 右の画面は、正常に配信できた場合の表示例です。

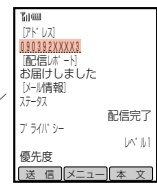
<配信レポートの表示について>

配信レポートには、メールの配信状況が以下のように表示されます。

配信レポートの内容	配信結果
お届けしました	正常に配信できたとき
お届けできませんでした	配信できなかったとき
キャンセルされました	配信キャンセルが成功したとき
お届け中です	送信中のとき
メッセージがありません	メッセージを確認できなかったとき
相手が受け付けません	拒否されたとき
配信確認を変更しました	配信確認を変更したとき

補足

- 配信レポートは、4-14ページの操作5で「**配信確認変更**」を選択して「YES」(配信確認あり)に設定した場合や配信キャンセル(☞下記)を行った場合、メール送信時に配信確認(☞3-25ページ)を設定している場合にも確認することができます。
- メール設定で自動的に配信レポートを受信するように設定することができます(☞6-4、6-9ページ)。
- メール表示画面(☞4-4ページ)で[✎]([詳細])を押すと、配信レポートやメール情報を確認することができます。
  ステータス(現在のメールの送信状況)には、以下の項目があります。
  ・**送信待ち/送信済み/配信待ち/配信確認中/配信完了/配信失敗/キャンセル中/キャンセル済み/消去済み**

- サブディスプレイのメール閲覧設定(☞基本操作編)が「ON」の場合、受信した配信レポートをサブディスプレイでも確認することができます(☞2-9ページ)。

■メールの配信をキャンセルする

1 配信キャンセルしたいメールを表示する

- 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 [Menu]([メニュー])を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 [◇]で「配信設定」を選択し、[■]を押す

▶配信設定画面が表示されます。

4 [◇]で「配信キャンセル」を選択し、[■]を押す

▶配信確認設定画面が表示されます。

5 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶配信キャンセルの要求を実行します。
- 配信キャンセルの要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

重要

送信したスカイメールやグリーティングが相手に届いたあと、この操作を行っても配信をキャンセルすることはできません。

補足

配信キャンセルを行うと、通信結果が配信レポートとして送られてきます(☞4-15ページ)。

送信トレイからのメール送信

「**送信トレイ**」(☞3-32ページ)内の未送信メールを送信することができます。
- 保存件数については、メモリ容量一覧(☞17-11ページ)を参照してください。

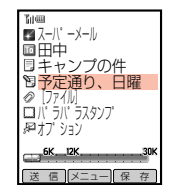
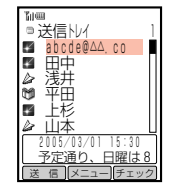
1件ずつ送信する

1 メールボックス画面(☞4-3ページ)より、[◇]で「送信トレイ」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で送信したいメールを選択し、[■]を押す

3 [○]([送信])を押す

▶メールが送信されます。
- メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

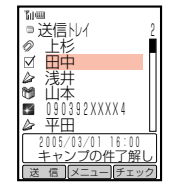
補足

操作1の画面で[Menu]([メニュー])を押したあと、以下の操作が行えます。
・**1件消去/アドレス帳登録/電話/全メール送信(スーパーメール)/全メール送信(スカイメール)/並び替え/vMessageで保存**(☞基本操作編)/**赤外線1件送信**(☞基本操作編)/**全件チェック**

複数のメールを一括して送信する

1 メールボックス画面(☞4-3ページ)より、[◇]で「送信トレイ」を選択し、[■]を押す

▶送信トレイのメール一覧画面が表示されます。

2 [◇]で送信したいメールを選択し、[✎]([チェック])を押す

▶チェックが設定されます。
- チェックしたメールはアイコンが「☑」に変わります。
- チェックを解除する場合は、もう一度[✎]([チェック])を押します。
- 続けてチェックする場合は、[◇]でチェックしたいメールを選択し、[✎]([チェック])を押します。

3 [o]（[送信]）を押す

▶チェックしたメールがすべて送信されます。

重 要

以下の場合、メールをまとめて送信することはできません。
・スーパーメールとスカイメールをチェックしている場合
・グリーティングの場合

メールの保護

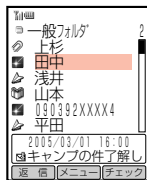
送受信したメールを誤って消去しないように、保護することができます。

1件ずつ保護／解除する

1 メール一覧画面（☞4-3ページ）より、[◇]で保護したいメールを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [◇]で「保護／解除」を選択し、[■]を押す

▶メールが保護されます。
● 画面下部のメッセージの先頭に「🔒」が表示されます。
● 保護を解除する場合も、同様の操作を行います。

重 要

続き未取得のメールを保護しても、サーバーに保存されている続きのメールは保護されません。

補 足

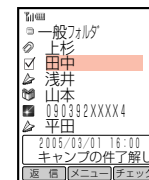
保護メールはメールボックスの受信メールのフォルダや送信メールの自動消去を「ON」に設定しても消去されません。ただし、メッセージオールクリア（☞6-30ページ）を行った場合は消去されます。

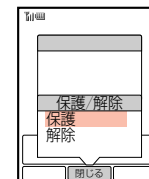
複数のメールを一括で保護／解除する

チェックを設定して、複数のメールを一度に保護／解除することができます。チェックの操作は、送受信メールや未送信メールなどのメール一覧画面で行うことができます。

1 メール一覧画面（☞4-3ページ）より、[◇]で保護／解除したいメールを選択し、[✎]（[チェック]）を押す

▶チェックが設定されます。
● チェックしたメールはアイコンが「☑」に変わります。
● チェックを解除する場合は、もう一度[✎]（[チェック]）を押します。
● 続けてチェックを設定する場合は、[◇]でチェックしたいメールを選択し、[✎]（[チェック]）を押します。

2 [Menu]（[メニュー]）を押す

▶チェックメニューが表示されます。

3 [◇]で「保護／解除」を選択し、[■]を押す

4 [◇]で「保護」または「解除」を選択し、[■]を押す

▶チェックしたメールがすべて保護／解除されます。

補 足

チェックメニューでは以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
・**一括消去**（☞4-20ページ）／**保護/解除**（☞上記）／**シークレット登録**（☞6-28ページ）／**フォルダ移動**（☞4-11ページ）／**未既読変換**（☞4-31ページ）／**チェックリセット**
・チェックリセットでは、チェックしたメールをすべて解除できます。

4 メールボックス

メールの消去

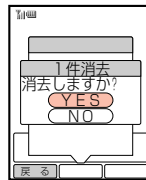
送受信したメールや未送信のメールを消去することができます。また、受信したメールや送信したメールをすべて消去することもできます。

■メールを指定して消去する

1件消去する

1 **メール一覧画面（☞4-3ページ）より、**
[◎]で消去したいメールを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 **[◎]で「1件消去」を選択し、[■]を押す**

3 **[◎]で「YES」を選択し、[■]を押す**

▶メールが消去されます。

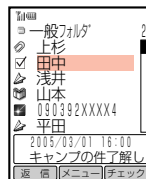
補足

- 保護されているメールは消去できません。消去する場合は、メールの保護を解除してください（☞4-18ページ）。
- メールの続きがある場合は、操作*2*で「**メールの続きがあります消去する項目を選択してください**」というメッセージが表示されます。消去する場合は、消去したい内容を選択し、[■]を押します。
- 送信メールや受信メールの場合は、メールが一杯になると自動的に消去するように設定できます（☞4-22ページ）。

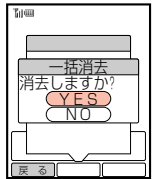
複数のメールを一括で消去する

チェックを設定して、複数のメールを一度に消去することができます。チェックの操作は、送受信メールや未送信メールなどのメール一覧画面で行うことができます。

1 **メール一覧画面（☞4-3ページ）より、**
[◎]で消去したいメールを選択し、[✎]（[チェック]）を押す

▶チェックが設定されます。
- チェックしたメールはアイコンが「☑」に変わります。
- チェックを解除する場合は、もう一度[✎]（[チェック]）を押します。
- 続けてチェックを設定する場合は、[◎]でチェックしたいメールを選択し、[✎]（[チェック]）を押します。

2 **[Menu]（[メニュー]）を押す**

▶チェックメニューが表示されます。

3 **[◎]で「一括消去」を選択し、[■]を押す**

4 **[◎]で「YES」を選択し、[■]を押す**

▶チェックしたメールがすべて消去されます。

補足

- メールを複数件チェックして「一括消去」を行った場合、数分かかる場合があります。
- チェックメニューでは以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
  - ・**一括消去**（☞4-20ページ）／**保護/解除**（☞4-19ページ）／**シークレット登録**（☞6-28ページ）／**フォルダ移動**（☞4-11ページ）／**未既読変換**（☞4-31ページ）／**チェックリセット**
  - ・チェックリセットでは、チェックしたメールをすべて解除できます。

■メールボックスのメールをすべて消去する

例 受信メールの内容を全件消去する場合

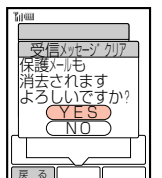
1 **メールボックス画面（☞4-3ページ）より、**
[◎]で「受信メール」を選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。
- 送信メールの内容を消去する場合は「**送信メール**」を、送信トレイに保存したメールを消去する場合は「**送信トレイ**」を選択します。
- シークレット登録（☞6-28ページ）したメールを消去する場合は、「**シークレット**」を選択して[■]を押したあと、操作用暗証番号を入力します。続いて「**受信メール**」または「**送信メール**」を選択します。

2 **[◎]で「全件消去」を選択し、[■]を押す**

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 **操作用暗証番号を入力する**

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「YES」を選択し、■を押す

▶受信メールの内容がすべて消去されます。

補足

送信メールや受信メールの場合は、メールが一杯になると自動的に消去するように設定できます（☞下記）。

■フォルダ内のメールをすべて消去する

フォルダ内の受信メールをすべて消去することができます。

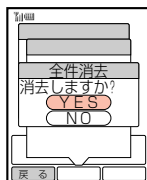
1 フォルダ一覧画面（☞4-10ページ）より、
で メールを消去したいフォルダを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 で「全件消去」を選択し、■を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「YES」を選択し、■を押す

▶フォルダ内のメールがすべて消去されます。

■メールを自動消去する

メールボックスの「**受信メール**」にメールが一杯になった場合、古いメールから自動消去する設定を、フォルダ別に設定することができます。また、「**送信メール**」の自動消去を設定することもできます。
お買い上げ時は送信メール「ON」、受信メール「OFF」に設定されています。

例 受信メールの自動消去を設定する場合

1 フォルダ一覧画面（☞4-10ページ）より、
で設定したいフォルダを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 で「自動消去設定」を選択し、■を押す

▶自動消去設定画面が表示されます。

3 で「ON」を選択し、■を押す

▶自動消去が設定されます。

重要

自動消去を「OFF」に設定すると、メールボックスの「**受信メール**」の中が一杯になった場合、メールが受信できません。不要なメールを消去してください（☞4-20ページ）。

補足

● 保護メールは、メールボックスの受信メールのフォルダや送信メールの自動消去を「ON」に設定しても消去されません。
● 送信メールの自動消去を設定する場合は、メールボックス画面（☞4-3ページ）で「**送信メール**」を選択し、Menu（メニュー）を押したあと「**自動消去設定**」から操作を行います。

メール内の電話番号／E-mailアドレス／URLの利用

メッセージに含まれる電話番号やE-mailアドレスなどのリンクメニューを使って、以下の操作を行うことができます。

電話番号の場合
半角の「TEL:」や「tel:」のあとに数字があると、電話番号として認識されます。

機　能	内　容
発信	表示されている番号に電話をかけることができます。
スーパーメール送信	表示されている電話番号にスーパーメールでメールを送信します。
スカイメール送信	表示されている電話番号にスカイメールでメールを送信します。
アドレス帳登録	表示されている番号をアドレス帳に新規登録します。
アドレス帳追加	表示されている番号をアドレス帳に追加登録します。

E-mailアドレスの場合
「abcde@△△.co.jp」のように半角英数字が「@」で区切られていると、E-mailアドレスとして認識されます。

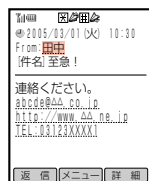
機　能	内　容
スーパーメール送信	表示されているE-mailアドレスにスーパーメールでメールを送信します。
スカイメール送信	表示されているE-mailアドレスにスカイメールでメールを送信します。
アドレス帳登録	表示されているE-mailアドレスをアドレス帳に新規登録します。
アドレス帳追加	表示されているE-mailアドレスをアドレス帳に追加登録します。

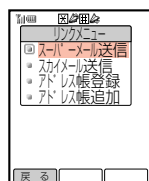
URLの場合
表示されているURLにアクセスすることができます。
「http://」や「https://」のあとに半角英数字があると、URLとして認識されます。

■電話発信／メール送信を行う

例 表示しているE-mailアドレスにスーパーメールを送信する場合

1 E-mailアドレスを含むメッセージを表示する

- 表示方法については4-3ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 でメール送信したいE-mailアドレスを選択し、を押す

▶リンクメニューが表示されます。
- 表示されている番号に電話をかける場合は、電話番号を選択し、を押して「**発信**」を選択します。

3 で「スーパーメール送信」を選択し、を押す

▶スーパーメール作成画面が表示され、選択したアドレスが自動的に設定されます。
- メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

■アドレス帳に登録する

例 E-mailアドレスを登録する場合

1 E-mailアドレスを含むメッセージを表示する

- 表示方法については4-3ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 で登録したいE-mailアドレスを選択し、を押す

▶リンクメニューが表示されます。

3 で「アドレス帳登録」を選択し、を押す

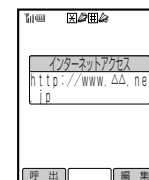
▶アドレス帳の登録画面が表示され、E-mailアドレスが入力されます。
- アドレス帳の登録方法については基本操作編を参照してください。

■インターネットにアクセスする

1 URLを含むメッセージを表示する

- 表示方法については4-3ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 でアクセスしたいURLを選択し、を押す

▶アドレスが表示されます。
- （編集）を押すと、アドレスを編集することができます。

3 を押す

▶サービスセンターとの通信後、受信した情報が表示されます。

個々の迷惑メールへの対応

■拒否アドレスリストに登録する

今後、メールを受けたくない相手のアドレスを、受信したメールから拒否アドレスリスト（☞6-15ページ）に登録することができます（最大20件）。ただし、アドレスフィルター（☞6-17ページ）を「ON」に設定しないと、受信を拒否することはできません。

1 メール一覧画面（☞4-3ページ）より、で拒否したい相手からのメールを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 で「迷惑リスト」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

▶拒否アドレスリストに登録されます。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

補足

拒否アドレスリストが一杯の場合は、登録されているアドレスを消去（☞6-17ページ上段の補足）してから登録してください。

■迷惑メールを通報する

受信した迷惑メールをボーダフォンの迷惑メール申告窓口（stop@meiwaku.vodafone.jp）に転送して、通報することができます。

- **迷惑メール送信元の対象はボーダフォン携帯電話番号に限定されています（2004年11月現在）。詳細はVodafoneホームページでご確認ください。**
- **転送時の送信料金はお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。**

1 **メール一覧画面（☞4-3ページ）より、［上下］で通報したい迷惑メールを選択し、［Menu］（［メニュー］）を押す**

▶サブメニューが表示されます。

2 **［上下］で「迷惑メール通報」を選択し、［■］を押す**

▶ボーダフォンの迷惑メール申告窓口のアドレスが入力されたメール作成画面が表示されます。

3 **［o］（［送信］）を押す**

▶通報メールが送信されます。

- メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

重 要

本体のアドレス帳に登録されている相手から送られてきたメールは、迷惑メールとして通報することができません。

添付ファイルの利用

受信したメールに添付されているファイルについて以下の操作を行うことができます。

機　能	内　容
表示（再生）	ファイルを表示（再生）します。
登録	ファイルをデータフォルダに登録します（☞4-27ページ）。
プロパティ	ファイルサイズやファイル形式、コピーの可否などの詳細情報を表示します。
コピー	ファイルをクリップボード（☞基本操作編）にコピーします。
アドレス帳へ登録	vCardファイルをアドレス帳に登録します（☞基本操作編）。
スケジュール／アクションアイテムへ登録	vCalendarファイルをスケジュールやアクションアイテムに登録します（☞基本操作編）。
ブックマークへ登録	vBookmarkファイルをブックマークに登録します（☞基本操作編）。
メールへ登録	vMessageファイルをメールボックスに登録します（☞基本操作編）。
メモ帳へ登録	vNoteファイルまたはテキストファイルをメモ帳に登録します（☞基本操作編）。

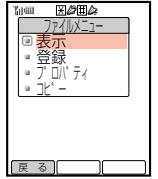
■データフォルダに登録する

受信したメールに添付されている画像やメロディをデータフォルダに登録できます。

例　画像を登録する場合

1 **画像が添付されているメールを表示する**

- 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 **［上下］で画像を選択し、［■］を押す**

3 **［上下］で「登録」を選択し、［■］を押す**

▶タイトルの入力画面が表示されます。

- メロディの場合、「**再生**」を選択すると、メロディを聴くことができます。再生する場合は、［✎］（［再生］）を押します。続いて「**1周期再生**」または「**連続再生**」を選択し、［■］を押してください。再生を停止する場合は、［✎］（［停止］）を押します。

4 **タイトルを入力し、［■］を押す**

▶保存先の選択画面が表示されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- タイトルには絵文字や半角の「／￥：；＊？"<>|.↵」は使用できません。
- 登録可能文字数は、最大で半角35文字、全角17文字です。

5 **［上下］で「本体」を選択し、［■］を押す**

▶データフォルダの一覧画面が表示されます。

- メモリカードに登録する場合は、「**メモリカード**」を選択します。
- データフォルダには、登録可能なフォルダのみが表示されます。

6 **［上下左右］で登録したいフォルダを選択し、［✎］（［決定］）を押す**

▶データフォルダに登録されます。

- このあと、画像を壁紙に設定することができます（☞4-28ページ）。また、メロディの場合は着信音に設定することができます（☞8-4ページ）。

重 要

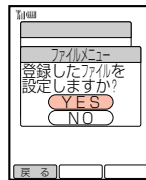
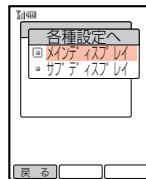
- ファイルによっては登録できない場合があります。
- 入手したデータによっては正しく表示／再生できない場合があります。

補足

- データフォルダの容量が一杯の場合は、ファイルを登録できません。登録する場合は、操作*5*のあと「YES」を選択し、不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。
- スーパーメール、スカイメール設定の自動再生（☞6-7、6-10ページ）を「ON」に設定している場合は、それぞれのメール表示画面を表示すると、メロディが自動的に再生されます。
- 再生音量はF14「サウンド音量」（☞基本操作編）、またはメール表示中のサウンド音量設定（☞4-9ページ）に従います。ただし、マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。

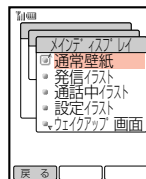
■壁紙／マイキャラクタに設定する

1 画像をデータフォルダに登録する

- 登録方法については4-27ページを参照してください。

2 [方向キー]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶情報画面に戻る場合は、「NO」を選択します。

3 [方向キー]で「メインディスプレイ」を選択し、[■]を押す

- サブディスプレイの壁紙／マイキャラクタを設定する場合は、「**サブディスプレイ**」を選択します。

4 [方向キー]で設定したい項目を選択し、[■]を押す

▶画像が表示されます。

- 以降の操作については、データフォルダの画像やアニメーションファイルの利用（☞基本操作編）を参照してください。

■受信した分割画像を結合する（画像分割メール）

4通に分割して送信されたファイルをすべて受信すると、分割されたファイルをひとつのファイルに結合することができます。

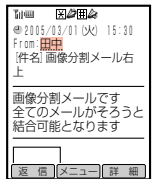
1 結合したい画像分割メールを表示する

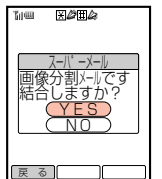
- 表示方法については4-3ページを参照してください。
- ファイルの結合は、4つのファイルのどれからでも可能です。

2 [方向キー]で「続きあり」を選択し、[■]を押す

▶受信方法の選択画面が表示されます。

3 [方向キー]で「続きを受信」を選択し、[■]を押す

▶受信要求を実行します。受信が完了すると画像が表示されます。

4 操作*1*〜*3*を繰り返し、4通のメールの続き（画像）をすべて受信する

▶4通目のメールを受信したあと、確認画面が表示されます。

5 [方向キー]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶4つのファイルが結合され、結合された画像が表示されます。

補足

結合した画像は、件名が「画像分割メール左上」となっているメールの添付ファイルとして表示されます。

一覧画面の操作

■メールを並び替える

送受信したメールや未送信メールの一覧をさまざまな順序に並び替えて閲覧することができます。
並び替えには以下の種類があります。

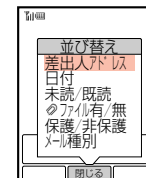
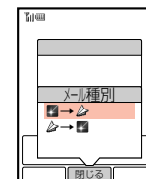
設　定	内　容
差出人アドレス※1	受信メールをアドレスに基づいて並べ替えます。 ・昇順（数字→アルファベット） ・降順（上記の逆順）
送信先アドレス※1	送信メールをアドレスに基づいて並べ替えます。 ・昇順（数字→アルファベット） ・降順（上記の逆順）
日付	送受信の日付に基づいて並べ替えます。 ・古→新 ・新→古
未読／既読※1	受信メールを未読／既読の状態によって並べ替えます。 ・未読→既読 ・既読→未読
ファイル有／無※1	添付ファイルの有無によって並べ替えます。 ・ファイル有→無 ・ファイル無→有
保護／非保護※1	メールが保護設定（☞4-18ページ）されているかどうかによって並べ替えます。 ・保護→非保護 ・非保護→保護
メール種別※1	メールの種類によって並べ替えます。 ・■→△：スーパーメール→スカイメール→グリーティング→スカイメロディ※2 ・△→■：上記の逆順
メールステータス※1	送信メールを配信の状態によって並べ替えます。 ・成功→失敗：送信成功→配信レポート中→送信失敗 ・失敗→成功：上記の逆順

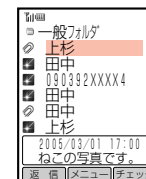
※1 各項目内では日付の新しい順に表示されます。
※2 スカイメロディは受信メールのみです。

例 受信メールを「■→△」の順に並び替える場合

1 **メール一覧画面（☞4-3ページ）より、Menu（メニュー）を押す**

▶サブメニューが表示されます。

2 **◎で「並び替え」を選択し、■を押す**

3 **◎で「メール種別」を選択し、■を押す**

4 **◎で「■→△」を選択し、■を押す**

▶メールが並び替えられます。
● 一度フォルダを閉じると元の並び順に戻ります。

■未読／既読を切り替える

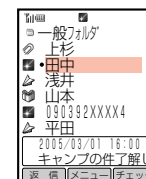
受信したメールを未読や既読に変換することができます。

例 既読メールを未読メールに変換する場合

1 **メール一覧画面（☞4-3ページ）より、◎で変換したいメールを選択し、Menu（メニュー）を押す**

▶サブメニューが表示されます。

2 **◎で「未既読変換」を選択し、■を押す**

▶未読メールに変換されます。
● 未読のメールには、「●」が表示されます。

重　要
メールの続きを取得していないスーパーメールや、指定日時になっていないグリーティングは、未既読変換できません。

4 メールボックス

メールサーバー

メールリストの取得

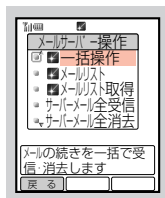
受信するメールが以下の条件に当てはまる場合、サービスセンターのメールサーバーに一時的に保存され、メッセージの一部(先頭部分)のみをボーダフォン携帯電話で受信します。メールサーバーに一時保存されたメールは、メールリストを利用して受信することができます。

メールサーバーに保存される条件
- 情報量が384バイト(半角384文字、全角192文字相当)を超える場合
- 相手のアドレスが半角56文字以上の場合
- 件名が半角41文字以上の場合
- 宛先が複数ある場合
- 添付ファイルがある場合

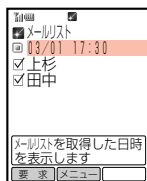
■メールリストを取得する

1 [メール]を押す

▶メール メニューが表示されます。

2 [方向キー]で「メールサーバー操作」を選択し、[■]を押す

メールサーバー操作画面

3 [方向キー]で「メールリスト取得」を選択し、[■]を押す

▶メールリスト取得要求を実行します。
完了するとメールリストが取得されます。
- メールリスト取得の要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

補足
- すでにメールリストを取得している場合は、メールサーバー操作画面で「**メールリスト**」を選択し、[■]を押しても操作**3**と同様の画面が表示されます。
- 操作**2**では、以下のメールサーバー操作が行えます。

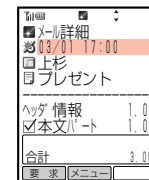
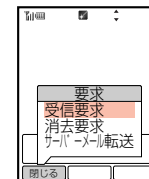
項 目	内 容
一括操作	チェックしたメールを一度に受信したり、消去できます。
メールリスト	すでに取得しているメールリストを確認できます。
メールリスト取得	メールリストを取得できます。
サーバーメール全受信	メールをすべて受信できます。
サーバーメール全消去	メールをすべて消去できます。
サーバー情報	サーバー情報が確認できます。

■メールリストからスーパーメールの続きを受信する

1 メールサーバー操作画面(☞5-2ページ)より、[方向キー]で「**メールリスト**」を選択し、[■]を押す

▶メールリストが表示されます。

2 [方向キー]で受信したいメールを選択し、[■]を押す

▶メールの詳細が表示されます。

3 [文字](要求)を押す

4 [方向キー]で「受信要求」を選択し、[■]を押す

▶メールの受信要求を実行し、メールが受信されます。
- 受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
- 受信要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。
- メールを消去する場合は、「**消去要求**」を選択します(☞5-4ページ)。

補足
- チェック(☞4-19ページ)しているメールは、一度に受信できます。
- メールの保存件数については、メモリ容量一覧(☞17-11ページ)を参照してください。

メールをすべて受信する

メールリストのメールをすべて受信することができます。

1 次の操作で要求選択画面を呼び出す

① メールサーバー操作画面(☞5-2ページ)を表示する
② [方向キー]で「**メールリスト**」を選択し、[■]を押す
③ [文字](要求)を押す

2 [方向キー]で「一括受信」を選択し、[■]を押す

▶メールの受信要求を実行し、メールが受信されます。
- 受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
- 受信要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

■メールリストを利用してサーバー内のメールを消去する

1 次の操作で消去したいメールを呼び出す

① メールサーバー操作画面（☞5-2ページ）を表示する
② [◇]で「**メールリスト**」を選択し、[■]を押す
③ [◇]で消去したいメールを選択し、[■]を押す

▶メール詳細画面が表示されます。

2 [○]（[要求]）を押す

▶要求内容の選択画面が表示されます。

3 [◇]で「消去要求」を選択し、[■]を押す

▶消去要求の確認画面が表示されます。
● メールを受信する場合は、「**受信要求**」を選択します（☞5-3ページ）。

4 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶メールの消去要求を実行し、メールが消去されます。
● 消去要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

補足
チェック（☞4-19ページ）されているメールは、一度に消去できます。

メールをすべて消去する

メールリストのメールをすべて消去することができます。

1 次の操作で要求選択画面を呼び出す

① メールサーバー操作画面（☞5-2ページ）を表示する
② [◇]で「**メールリスト**」を選択し、[■]を押す
③ [○]（[要求]）を押す

2 [◇]で「一括消去」を選択し、[■]を押す

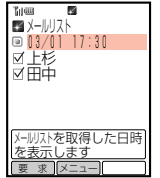
▶消去確認画面が表示されます。

3 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶メールの消去要求を実行し、メールが消去されます。
● 消去要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

■メールリストを消去する

1 メールサーバー操作画面（☞5-2ページ）より、[◇]で「メールリスト」を選択し、[■]を押す

▶メールリストが表示されます。
● 消去したくないメールがある場合は、[◇]で残したいメールを選択し、[✎]（[チェック]）を押してチェック（☑）を解除します。

2 [◇]で消去したいメールを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 [◇]で「リスト一括消去」を選択し、[■]を押す

▶消去確認画面が表示されます。
● チェックされているメールが無い場合は、「**リスト1件消去**」を選択します。

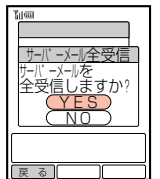
4 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶チェックされているメールがメールリストから消去されます。

重要
メールリストからメールを消去しても、サーバー内のメールは消去されません。サーバー内のメールを消去する場合は、消去要求を行ってください（☞5-4ページ）。

サーバー内のメール受信

サーバー内のメールをすべて受信することができます。

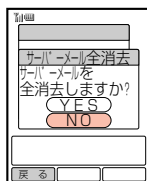
1 メールサーバー操作画面（☞5-2ページ）より、[◇]で「サーバーメール全受信」を選択し、[■]を2回押す

2 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶サーバー内のすべてのメールが受信されます。
● 全受信の要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

補足
メールサーバーにメールが保存されていない場合は「**サーバーにメールがありません**」と表示されます。

サーバー内のメール消去

サーバー内のメールをすべて消去することができます。

1 **メールサーバー操作画面（☞5-2ページ）より、[上下キー]で「サーバーメール全消去」を選択し、[■]を押す**

2 **[上下キー]で「YES」を選択し、[■]を押す**

▶サーバー内のすべてのメールが消去されます。

● 全消去の要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

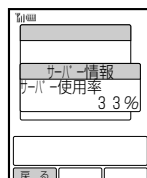
補足

メールサーバーにメールが保存されていない場合は「**サーバーにメールがありません**」と表示されます。

サーバー情報の確認

メールサーバーの使用率を確認できます。

1 **メールサーバー操作画面（☞5-2ページ）より、[上下キー]で「サーバー情報」を選択し、[■]を押す**

▶サーバー情報が表示されます。

補足

サーバー使用率が80%を超えている場合は、「**サーバーの容量が不足しています**」というメッセージが表示されます。サーバーのメールを受信する（☞5-3ページ）か、消去してください（☞5-4ページ）。

5

メールサーバー

その他の機能

スーパーメール設定

スーパーメール送受信時の各種設定が行えます。

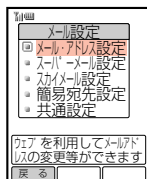
設定		内容
ユーザー設定（☞下記）	メールグループ（☞6-14ページ）	メールを送信する複数の宛先をまとめて登録します。
	発信者名	相手側の送信者欄に表示される名前を登録します。
	署名登録	メールの最後に付ける自分の名前や連絡先を登録します。
	返信先登録	相手がメールを返信するときの宛先を登録します。
送信設定（☞6-4ページ）	配信確認設定	送信オプションの配信確認設定（☞3-25ページ）をあらかじめ設定します。
	発信者名設定	送信オプションの発信者名設定（☞3-26ページ）をあらかじめ設定します。
	署名添付設定	メール送信時に署名を添付するように設定します。
	返信先設定	送信オプションの返信先設定（☞3-26ページ）をあらかじめ設定します。
	宛先名称設定	送信オプションの宛先名称設定（☞3-27ページ）をあらかじめ設定します。
受信設定（☞6-5ページ）	自動取得設定	メッセージの続きを自動的に受信するように設定します。
	受信拒否ファイル	ファイルの種類別に受信を拒否するように設定します。
	自動表示	添付されている画像を自動的に表示するように設定します。
	自動再生	添付されているメロディを自動的に再生するように設定します。

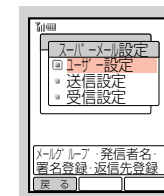
■ユーザー設定

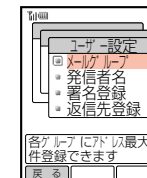
発信者名を登録する

受信した相手側の送信者（From）の欄に表示される名前を登録します。
登録した発信者名を相手に表示させるには、発信者名設定（☞6-4ページ）を「ON」に設定してください。

1 **[✉]を押す**

▶メール メニューが表示されます。

2 **[⇕]で「メール設定」を選択し、[■]を押す**

3 **[⇕]で「スーパーメール設定」を選択し、[■]を押す**

スーパーメール設定画面

4 **[⇕]で「ユーザー設定」を選択し、[■]を押す**

5 **[⇕]で「発信者名」を選択し、[■]を押す**

▶発信者名の入力画面が表示されます。

6 **発信者名を入力し、[■]を押す**

▶発信者名が登録されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。

補足
- 発信者名を「さちこ」とした場合、パソコンでメールを受信すると相手側の送信者欄には「"さちこ" <E-mailアドレス>」と表示されます。なお、発信者名の表示は、相手側のメールソフトにより異なることがあります。
- 発信者名を消去する場合は、操作*5*で「**発信者名**」を選択し、[Menu]（[メニュー]）を押します。

署名を登録する

メールの最後に付ける自分の名前や連絡先などを登録します。
登録した署名を相手側に表示させるには、署名添付設定（☞6-4ページ）を「ON」に設定してください。

1 **次の操作で署名の入力画面を呼び出す**

① スーパーメール設定画面（☞上記）を表示する
② [⇕]で「**ユーザー設定**」を選択し、[■]を押す
③ [⇕]で「**署名登録**」を選択し、[■]を押す

6 その他の機能

2 署名を入力し、■を押す

▶署名が登録されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角128文字、全角64文字です。

補足
- 登録した署名は、スーパーメール送信時にメッセージの最後に自動的に添付されます。
- 署名を消去する場合は、操作1で「**署名登録**」を選択し、Menu（メニュー）を押します。

返信先アドレスを登録する

受信した相手がメールを返信するときの宛先を登録します。
登録した宛先を返信先にするには、返信先設定（☞下記）を「ON」に設定してください。

1 次の操作で返信先アドレスの入力画面を呼び出す

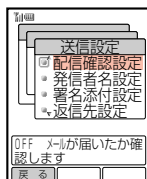
① スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）を表示する
② ◎で「**ユーザー設定**」を選択し、■を押す
③ ◎で「**返信先登録**」を選択し、■を押す

2 返信先アドレスを入力し、■を押す

▶返信先アドレスが登録されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角256文字です。

■送信設定

送信オプション設定（☞3-25ページ）の配信確認設定、発信者名設定、返信先設定、宛先名称設定をあらかじめ設定しておくことができます。ここで設定しておくと、送信ごとに設定する必要がありません。
また、署名添付設定では、スーパーメール送信時、署名登録（☞6-3ページ）に登録している内容を添付するように設定することができます。
お買い上げ時はすべて「OFF」に設定されています。

1 スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）より、◎で「送信設定」を選択し、■を押す

2 ◎で設定したい項目を選択し、■を押す

▶選択した項目の設定画面が表示されます。

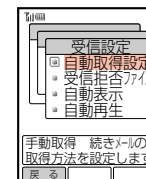
3 ◎で「ON」または「OFF」を選択し、■を押す

▶選択した項目が設定されます。

■受信設定

自動取得を設定する

スーパーメール通知（☞2-3ページ）を受信したときに、自動的にメッセージの続きを受信するように設定できます。
お買い上げ時は「**手動取得**」に設定されています。

1 スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）より、◎で「受信設定」を選択し、■を押す

2 ◎で「自動取得設定」を選択し、■を押す

▶自動取得設定画面が表示されます。

3 ◎で「自動取得」を選択し、■を押す

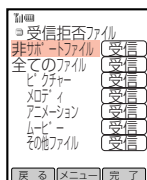
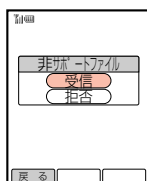
▶自動取得が設定されます。

受信拒否ファイルを設定する

スーパーメールに添付されているファイルを受信するときに、ファイルの種類別に受信を拒否するように設定できます。
お買い上げ時はすべて「**受信**」に設定されています。

設定項目	拒否されるファイル形式（拡張子）
非サポートファイル	オーディオファイル（AAC、ATRA3、MP3、WMA）、ZIPファイル（ZIP）、JADファイル、JARファイル、MIDIファイル（MIDI）、MP4ファイル、3g2ファイル、Nancyファイル（NOA）、その他の不明ファイル
全てのファイル	設定項目の「**ピクチャー**」、「**メロディ**」、「**アニメーション**」、「**ムービー**」、「**その他ファイル**」に含まれるファイル
ピクチャー	PNGファイル、JPEGファイル
メロディ	メロディファイル（SMD）、SMAFファイル
アニメーション	MNGファイル、モーションファイル（PNG、JPEG）
ムービー	3gpファイル
その他ファイル	HTMLファイル、MMLファイル、テキストファイル、vCard、vBookmark、vCalendar 、vMessage、vNote、EML、変装アイテムファイル

1 次の操作で受信拒否ファイル設定画面を呼び出す

① スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）を表示する
② [上下キー]で「**受信設定**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**受信拒否ファイル**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で設定したい項目を選択し、[■]を押す

3 [上下キー]で「拒否」を選択し、[■]を押す

▶受信拒否ファイル設定画面が表示されます。

4 [メールキー]（[完了]）を押す

▶受信拒否ファイルの確認画面が表示されます。

5 [■]を押す

▶受信拒否が設定されます。

重要

自動取得設定（☞6-5ページ）を「**自動取得**」に設定している場合、受信拒否ファイルは自動的に削除され、あとから受信することはできません。

補足

- 操作1の画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作を行えます。
  ・**全ファイル受信／全ファイル拒否**
- 非サポートファイル以外のファイルをどれかひとつでも「**受信**」に設定すると、「**全てのファイル**」は自動的に「**受信**」になります。

添付ファイルの自動表示を設定する

受信したスーパーメールを確認するときに、添付されている画像を自動的に表示するように設定できます。
お買い上げ時は「**ON**」に設定されています。

1 次の操作で自動表示設定画面を呼び出す

① スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）を表示する
② [上下キー]で「**受信設定**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**自動表示**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶自動表示が設定されます。

添付ファイルの自動再生を設定する

受信したスーパーメールを確認するときに、添付されているメロディファイルを自動的に再生させるように設定することができます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

1 次の操作で自動再生の設定画面を呼び出す

① スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）を表示する
② [上下キー]で「**受信設定**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**自動再生**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で「ON」を選択し、[■]を押す

▶自動再生が設定されます。

スカイメール設定

スカイメール送受信時の各種設定を行えます。

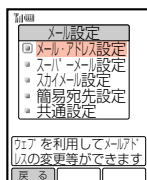
設　定		内　容
ユーザー設定（☞下記）	メールグループ（☞6-14ページ）	メールを送信する複数の宛先をまとめて登録します。
	ユーザー名	グリーティング送信時に、相手側に表示される名前を登録します。
	定型文	よく使うメッセージを定型文として登録します。
送信設定（☞6-9ページ）	配信確認設定	送信オプションの配信確認設定（☞3-25ページ）をあらかじめ設定します。
	プライバシー	送信オプションのプライバシー設定（☞3-29ページ）をあらかじめ設定します。
受信設定（☞6-10ページ）	自動再生	添付されているメロディを自動的に再生するように設定します。
	PINコード	メールの受信を制限するための4桁の番号を設定します。
	一般電話メール拒否	一般電話などから送信したメールを拒否するように設定します。

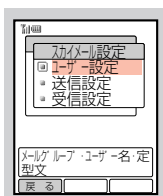
■ユーザー設定

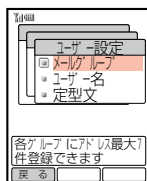
ユーザー名を登録する

グリーティング送信時に、相手側に表示される名前を登録することができます。

1 [メールキー]を押す

▶メール メニューが表示されます。

2 [↕]で「メール設定」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で「スカイメール設定」を選択し、[■]を押す

スカイメール設定画面

4 [↕]で「ユーザー設定」を選択し、[■]を押す

5 [↕]で「ユーザー名」を選択し、[■]を押す

▶ユーザー名の入力画面が表示されます。

6 **ユーザー名を入力し、[■]を押す**

▶ユーザー名が登録されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角英数字12文字、半角カナ文字10文字、全角文字3文字です。

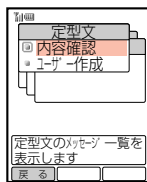
ユーザー作成の定型文を登録する

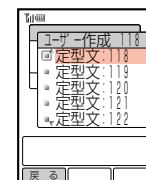
よく使うメッセージを定型文として登録することができます（最大10件）。

1 **次の操作で定型文設定画面を呼び出す**

① スカイメール設定画面（☞上記）を表示する

② [↕]で「**ユーザー設定**」を選択し、[■]を押す

③ [↕]で「**定型文**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「ユーザー作成」を選択し、[■]を押す

- 定型文の内容を確認する場合は、「**内容確認**」を選択します。

3 [↕]で登録したい定型文番号（118〜127）を選択し、[■]を押す

▶定型文の入力画面が表示されます。

4 **定型文を入力し、[■]を押す**

▶定型文が登録されます。

- 続けて定型文を登録する場合は操作*3*〜*4*を行います。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角英数字128文字、全角61文字です。

重要

- 登録した定型文の内容を送信した相手に表示させるには、相手のボーダフォン携帯電話の同じ定型文番号に同じ内容を登録しておく必要があります。相手がユーザー作成の定型文を登録していない場合は、定型文の番号のみが表示されます。
- F35「言語選択」（☞基本操作編）を「**English**」に設定している場合、メール定型文を作成することはできません。

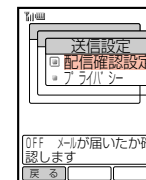
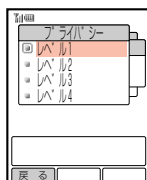
補足

ユーザー作成定型文には可変部（☞3-11ページ）を3つまで設定できます。この可変部は[□•]で半角スペースを入力した位置に入り、設定後【A】、【B】、【C】で表示されます。

■送信設定

送信オプション設定（☞3-25ページ）の配信確認設定、プライバシー設定をあらかじめ設定しておくことができます。ここで設定しておくと、送信ごとに設定する必要がありません。
お買い上げ時は、配信確認設定「**OFF**」、プライバシー設定「**レベル1**」に設定されています。

例 プライバシーレベルを設定する場合

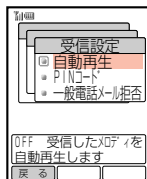
1 **スカイメール設定画面（☞6-8ページ）より、[↕]で「送信設定」を選択し、[■]を押す**

2 [↕]で「プライバシー」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で設定したいレベルを選択し、[■]を押す

▶プライバシーレベルが設定されます。

■受信設定

添付ファイルの自動再生を設定する

スカイメールやグリーティング受信時に、添付されているメロディを自動的に再生するように設定できます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

1 スカイメール設定画面(☞6-8ページ)より、[↕]で「受信設定」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「自動再生」を選択し、[■]を押す

▶自動再生設定画面が表示されます。

3 [↕]で「ON」を選択し、[■]を押す

▶自動再生が設定されます。

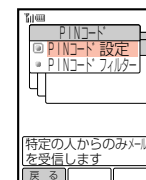
PINコードを登録する

スカイメールやグリーティングを特定の人からのみ受信するために、4桁の番号を登録することができます。登録したPINコードを有効にするには、PINコードフィルター(☞6-11ページ)を「**ON**」に設定してください。

1 次の操作でPINコード設定画面を呼び出す

① スカイメール設定画面(☞6-8ページ)を表示する
② [↕]で「**受信設定**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**PINコード**」を選択し、[■]を押す

2 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 [↕]で「PINコード設定」を選択し、[■]を押す

▶PINコードの入力画面が表示されます。
● PINコードが未登録の場合は「**0000**」と表示されます。登録済みの場合は登録内容が表示されます。

4 PINコードを入力し、[■]を押す

▶PINコードが登録されます。

PINコードフィルターを設定する

PINコード(☞6-10ページ)を教えていない相手から送信されたメールを拒否することができます。また、PINコードフィルターは以下の機能ごとに設定することができます。

・標準メッセージ：通常のスカイメールやグリーティング
・連結メッセージ：2つ以上のメールが連結されたメール(☞2-5ページ補足)
・ポーリング　　：ポーリング要求されたメール
・E-mail　　　　：E-mailアドレスからのメール

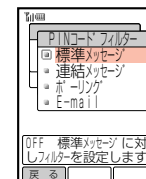
お買い上げ時はすべて「**OFF**」に設定されています。

1 次の操作でPINコード設定画面を呼び出す

① スカイメール設定画面(☞6-8ページ)を表示する
② [↕]で「**受信設定**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**PINコード**」を選択し、[■]を押す

2 操作用暗証番号を入力する

▶PINコード設定画面が表示されます。
● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 [↕]で「PINコードフィルター」を選択し、[■]を押す

4 [↕]で設定したい機能を選択し、[■]を押す

▶選択した機能のPINコードフィルター設定画面が表示されます。

5 [○]で「ON」を選択し、[■]を押す

▶PINコードフィルターが設定されます。

重 要

- PINコードを登録しないとPINコードフィルターを設定することができません（☞6-10ページ）。
- **PINコードフィルターを「ON」に設定した場合は…**
  メールを受信したい相手に、設定したPINコード（☞6-10ページ）をあらかじめ教えておく必要があります。また、相手はメール作成時に、送信オプションで相手PINコードを入力する必要があります（☞3-30ページ）。

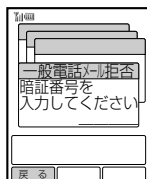
補 足

標準メッセージ（通常のスカイメール）にPINコードフィルターを設定した場合、128バイト以下のE-mailも拒否されます。

一般電話からのメッセージを拒否する

一般電話（固定電話）、公衆電話、携帯電話、PHSなどのプッシュトーンを送れる電話機から送信されたメールを拒否することができます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

1 **次の操作で一般電話メール拒否設定画面を呼び出す**

① スカイメール設定画面（☞6-8ページ）を表示する
② [○]で「**受信設定**」を選択し、[■]を押す
③ [○]で「**一般電話メール拒否**」を選択し、[■]を押す

2 **操作用暗証番号を入力する**

▶一般電話メール拒否設定画面が表示されます。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 [○]で「ON」を選択し、[■]を押す

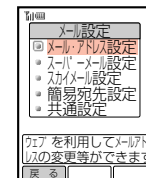
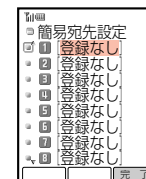
▶一般電話メール拒否が設定されます。

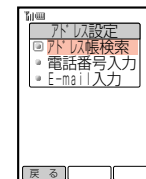
簡易宛先設定

メールの送信先を簡易宛先設定に登録しておくと、待受画面で1桁の登録番号と[o]（[■]）（スーパーメール）または[✉]（[✉]）（スカイメール）を押すだけで、宛先が入力済みのメール作成画面（☞3-3ページ）を呼び出すことができます。簡易宛先設定には、最大10件登録することができます。

1 [✉]を押す

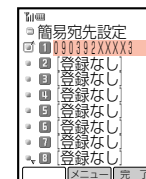
▶メール メニューが表示されます。

2 [○]で「メール設定」を選択し、[■]を押す

3 [○]で「簡易宛先設定」を選択し、[■]を押す

4 [○]で登録したい番号を選択し、[■]を押す

- 登録番号は0〜9の10種類から選択します。

5 [○]で「電話番号入力」を選択し、[■]を押す

▶電話番号の入力画面が表示されます。
- ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については3-5ページを参照してください。

6 **電話番号を入力し、**[■]**を押す**

▶入力したアドレスが表示されます。
- 続けてアドレスを入力する場合は、操作**4**〜**6**を繰り返します。

7 [✉]（[完了]）を押す

▶アドレスが簡易宛先設定に登録されます。

補 足

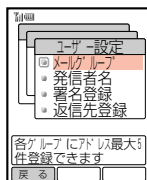
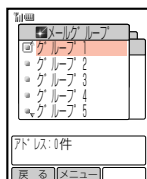
操作**6**の画面で登録したアドレスを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**編集／1件消去／全件消去**

メールグループ登録

メールグループを利用すると複数の宛先にまとめてメールを送信することができます。メールグループは、スーパーメールでは最大10件（1グループにつき最大5人）、スカイメールでは最大5件（1グループにつき最大7人）登録できます。

例 スーパーメールのメールグループを登録する場合

1 スーパーメール設定画面（☞6-3ページ）より、[◎]で「ユーザー設定」を選択し、[■]を押す

● スカイメールのメールグループを設定する場合は、スカイメール設定画面（☞6-8ページ）で「**ユーザー設定**」を選択し、[■]を押します。

2 [◎]で「メールグループ」を選択し、[■]を押す

3 [◎]で登録したいグループを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

4 [◎]で「グループ名変更」を選択し、[■]を押す

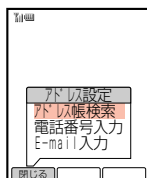
▶グループ名の入力画面が表示されます。

5 グループ名を入力し、[■]を押す

▶グループ名が設定されます。

● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 登録可能文字数は、最大で半角12文字、全角6文字です。
● 文字を入力中に[*]を2回押すと絵文字の選択画面が表示され、絵文字を入力することもできます。

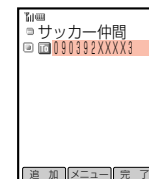
6 [■]を押す

▶メールグループのアドレス一覧画面が表示されます。
● アドレスを登録済みの場合は、登録内容が表示されます。

7 [o]（[追加]）を押す

8 [◎]で「電話番号入力」を選択し、[■]を押す

▶電話番号の入力画面が表示されます。
● ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については3-5ページを参照してください。

9 電話番号を入力し、[■]を押す

▶入力したアドレスが表示されます。
● 続けてアドレスを入力する場合は操作*7*～*9*を繰り返します。

10 [✉]（[完了]）を押す

▶メールグループが登録されます。

補足

● 操作*9*の画面で登録したアドレスを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**編集**／**1件消去**／**全件消去**／**To/Cc/Bcc**（☞3-8ページ）
● 操作*2*の画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、グループ別に登録内容をすべて消去できます。また、操作*1*の画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、すべてのグループ登録内容を消去できます。

拒否アドレスの設定

メールの受信を拒否したい相手の電話番号やE-mailアドレスを登録し、設定することができます。

● 拒否アドレスの登録／設定は、迷惑リスト（☞基本操作編）の「**メール**」から行うこともできます。

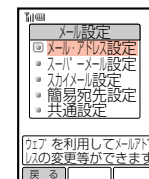
■拒否アドレスリストに登録する

メールを受けたくない相手のアドレスを登録します（最大20件）。
登録したアドレスを拒否するには、アドレスフィルター（☞6-17ページ）を「**ON**」に設定してください。

1 [✉]を押す

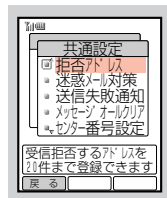
▶メール メニューが表示されます。

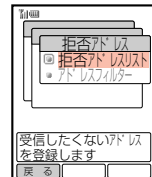
2 [◎]で「メール設定」を選択し、[■]を押す

6 その他の機能

3 [↕]で「共通設定」を選択し、[■]を押す

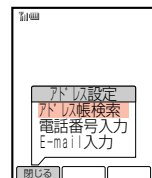
▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

4 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

共通設定画面

5 [↕]で「拒否アドレス」を選択し、[■]を押す

6 [↕]で「拒否アドレスリスト」を選択し、[■]を押す

▶拒否アドレス一覧画面が表示されます。

● アドレスが登録済みの場合は、登録内容が表示されます。

7 [o]（[追加]）を押す

8 [↕]で「電話番号入力」を選択し、[■]を押す

▶電話番号の入力画面が表示されます。

● ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については3-5ページを参照してください。

9 電話番号を入力し、[■]を押す

▶入力したアドレスが表示されます。

● 続けてアドレスを入力する場合は操作*7*～*9*を繰り返します。

10 [✉]（[完了]）を押す

▶拒否アドレスが登録されます。

補足

● 拒否アドレスリストに登録している番号（携帯電話）と相手のE-mailアドレスのアカウント名（@の前の部分）が同じ場合、そのE-mailアドレスからの受信も拒否されます。

● 操作*9*の画面で登録したアドレスを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます。

・**編集**／**1件消去**／**全件消去**／**端末指定変更**

■アドレスフィルターを設定する

拒否アドレスリスト（☞6-15ページ）に登録しているアドレスからのメールの受信を拒否することができます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

1 次の操作でアドレスフィルター設定画面を呼び出す

① 共通設定画面（☞6-16ページ）を表示する

② [↕]で「**拒否アドレス**」を選択し、[■]を押す

③ [↕]で「**アドレスフィルター**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「ON」を選択し、[■]を押す

▶アドレスフィルターが設定されます。

重要

● アドレスフィルターを設定した場合でも、拒否アドレスリストに登録しているアドレスからのメールがメールサーバー内に保存されている可能性があります。

● 拒否アドレスリストにアドレスを登録しないと、アドレスフィルターは設定できません（☞6-15ページ）。

送信失敗通知の設定

メールの送信ができなかったときバイブレータが振動するように設定できます。
お買い上げ時は「**ON**」に設定されています。

1 共通設定画面（☞6-16ページ）より、[↕]で「送信失敗通知」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶送信失敗時のバイブレータが設定されます。

補足

送信失敗通知を「**ON**」に設定していると、送信できなかったことを知らせる画面表示とともにバイブレータが約5秒間振動します。

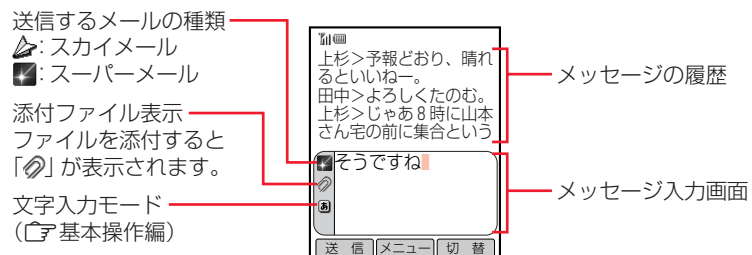
なかよしメール

なかよしメールを利用すると、相手を指定してメールのやりとりをチャット風に表示することができます。また、相手側がなかよしメール対応のボーダフォン携帯電話の場合は、お誘い通知を送信してなかよしメールに誘うことができます。

- なかよしメールを行うには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。

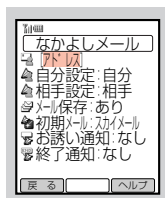
■なかよしメールの表示について

なかよしメール画面でメッセージを送受信すると、新しいメッセージが前のメッセージの上に積み重なって表示されます。

なかよしメール画面

■なかよしメールを開始する

操作手順

1 Menu ○ の順に押す

2 ○で「なかよしメール」を選択し、■を押す

なかよしメール開始設定画面

3 必要な項目を設定する

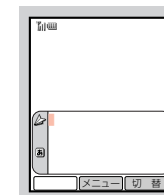
- なかよしメール開始設定画面では以下の項目が設定できます。
  - ・宛先を設定する(☞6-19ページ)
  - ・自分設定／相手設定を行う(☞6-23ページ)
  - ・メール保存を設定する(☞6-24ページ)
  - ・初期メールを設定する(☞6-24ページ)
  - ・お誘い通知／終了通知を設定する(☞6-20ページ)

  なかよしメールは宛先を設定すると開始できます。その他の項目は必要に応じて設定してください。

4 ○(開始)を押す

▶なかよしメール受信の確認画面が表示されます。

- お誘い通知(☞6-20ページ)を「**あり**」に設定した場合は、確認画面が表示されます。■を押すと、お誘い通知のメッセージ入力画面が表示されます。

5 ■を押す

なかよしメール画面

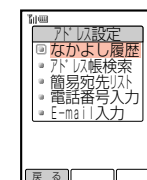
6 メッセージを入力し、○(送信)を押す

▶メールが送信され、相手とメールをやりとりできます。

補足

- なかよしメールに対応していない携帯電話やパソコンになかよしメールを送信すると、相手には通常のメールとして受信されます。
- なかよしメールでスーパーメールを受信すると、自動取得設定(☞6-5ページ)を「**手動取得**」に設定していても、自動的にメールの続きが受信されます。
- なかよしメール開始設定画面で○(ヘルプ)を押すと、なかよしメールの操作方法を確認できます。

宛先を設定する

1 なかよしメール開始設定画面(☞6-18ページ)より、○で「アドレス」を選択し、■を押す

2 ○で「電話番号入力」を選択し、■を押す

▶電話番号の入力画面が表示されます。

- ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。「**なかよし履歴**」については補足を参照してください。その他のアドレスの入力方法については
  - ・アドレス帳検索(☞3-5ページ)
  - ・簡易宛先リスト(☞3-5ページ)
  - ・E-mail入力(☞3-6ページ)

  を参照してください。

3 電話番号を入力し、■を押す

▶宛先が設定されます。

補 足

- なかよしメールでやりとりすると、相手とのなかよし開始設定の内容が、なかよし履歴として自動的に保存されます。次回なかよしメールを開始するときに「**なかよし履歴**」から相手を指定すると、保存されている開始設定を利用できます。なかよし履歴は10件まで保存され、10件を超えると一番古い履歴から順に削除されます。
- 操作*3*のあとで[Menu]（[メニュー]）を押して、以下の操作が行えます。
  - ・**アドレス消去**／**全項目初期化**

お誘い通知／終了通知を設定する

相手側がなかよしメール対応のボーダフォン携帯電話のときに、お誘い通知を送信してなかよしメールに誘うことができます。また、なかよしメールを終了するときに、終了を知らせる通知を送信することができます。
お買い上げ時はお誘い通知／終了通知とも「**なし**」に設定されています。

例 お誘い通知を設定する場合

1 **なかよしメール開始設定画面（☞6-18ページ）より、[◇]で「お誘い通知：なし」を選択し、[■]を2回押す**

▶お誘い通知設定画面が表示されます。
- 終了通知を設定する場合は、「**終了通知：なし**」を選択します。

2 **[◇]で「あり」を選択し、[■]を押す**

▶お誘い通知が設定されます。

補 足

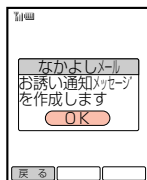
お誘い通知、終了通知は、初期メール（☞6-24ページ）の設定にかかわらず、スーパーメールで送信されます。

なかよしメールを開始する

お誘い通知（☞上記）を「**あり**」に設定した場合は、お誘い通知を作成／送信し、なかよしメール画面を表示します。
- お誘い通知は、スーパーメールで送信されます。

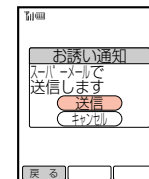
例 お誘い通知が「**あり**」に設定されている場合

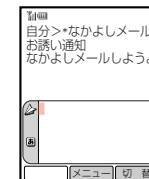
1 **なかよしメール開始設定画面（☞6-18ページ）より、[○]（[開始]）を押す**

- お誘い通知を「**なし**」に設定した場合は、なかよしメール受信の確認画面が表示されます。続いて、6-19ページの操作*5*以降を行ってください。

2 **[■]を押す**

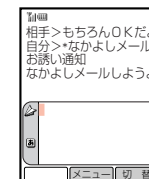
▶お誘い通知メッセージの入力画面が表示されます。

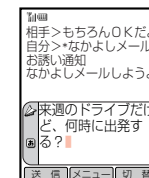
3 **メッセージを入力し、[■]を押す**

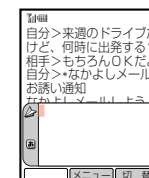
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

4 **[◇]で「送信」を選択し、[■]を2回押す**

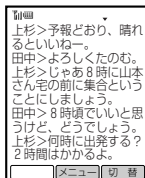
▶お誘い通知が送信され、なかよしメール画面が表示されます。

メッセージをやりとりする

相手からのメッセージを受信すると、「**受信しました**」と表示されたあと、送信したメッセージの上に受信したメッセージが表示されます。

1 **相手からのメッセージを受信する**

2 **メッセージを入力する**

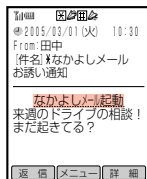
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

3 **[○]（[送信]）を押す**

▶メッセージが送信されます。
- 引き続きメッセージをやりとりするには、操作*1*〜*3*を繰り返します。
- メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については17-4ページを参照してください。

補足

- なかよしメールでスーパーメールを受信すると、自動取得設定（☞6-5ページ）を「**手動取得**」に設定していても、自動的にメールの続きが受信されます。
- なかよしメール画面（☞6-19ページ）では、パラパラスタンプの表示、メロディの自動再生は行えません。
- プライバシーレベル（☞3-29ページ）が2以上のスカイメール、または優先度設定（☞3-28ページ）が「**低い**」に設定されたスカイメールは、なかよしメールでは受信できません。
- なかよしメール画面（☞6-19ページ）でMenu（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**添付ファイル／スーパーメール変換／スカイメール変換／なかよし終了**
- なかよしメール画面（☞6-19ページ）で（切替）を押すと、右のような全画面表示に切り替わります。全画面表示中に（切替）を押すと、通常のなかよしメール画面に戻ります。
- 全画面表示でMenu（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**テキストコピー／ジャンプ表示／設定**（メール着信音／スクロールの単位／サウンド音量）／**最新履歴詳細**
- 全画面表示では、電話番号やE-mailアドレスを選択し、リンクメニュー（☞4-23ページ）が利用できます。また、画像やメロディを選択し、ファイルメニュー（☞4-26ページ）が利用できます。

■相手のお誘い通知からなかよしメールを開始する

受信したお誘い通知から、なかよしメールを開始することができます。
お誘い通知は「**¥なかよしメールお誘い通知**」という件名のスーパーメールで届きます。

1 なかよしメールお誘い通知を表示する

- 表示方法については4-3ページを参照してください。

2 で「なかよしメール起動」を選択し、■を押す

▶なかよしメール開始設定画面が表示されます。
以降の操作については6-18ページを参照してください。

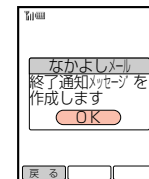
■なかよしメールを終了する

終了通知（☞6-20ページ）を「**あり**」に設定した場合、終了通知を送信してなかよしメールを終了できます。

- 終了通知は、スーパーメールで送信されます。

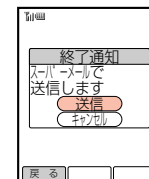
例 終了通知を「**あり**」に設定した場合

1 なかよしメール画面（☞6-19ページ）でを押す

- 終了通知を「**なし**」に設定した場合は、このあとで「**YES**」を選択し、■を押して終了します。

2 ■を押す

▶終了通知メッセージの入力画面が表示されます。

3 メッセージを入力し、■を押す

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

4 で「送信」を選択し、■を押す

▶終了通知が送信され、なかよしメールを終了します。

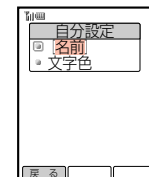
■なかよしメールの各種設定

自分設定／相手設定を行う

なかよしメール画面で表示される自分と相手の名前、メッセージの表示色を設定できます。表示色は6種類から選択できます。
お買い上げ時は、自分の名前「**自分**」、相手の名前「**相手**」、自分の文字色「**くろ**」、相手の文字色「**あか**」に設定されています。

例 自分設定を行う場合

1 なかよしメール開始設定画面（☞6-18ページ）より、で「自分設定：自分」を選択し、■を押す

▶相手の設定を行う場合は、「**相手設定：相手**」を選択します。

2 〔方向キー〕で「名前」を選択し、〔■〕を押す

▶名前の入力画面が表示されます。

3 名前を入力し、〔■〕を押す

▶名前が設定されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 設定可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。

4 〔方向キー〕で「文字色」を選択し、〔■〕を押す

▶文字色の選択画面が表示されます。

5 〔方向キー〕で設定したい文字色を選択し、〔■〕を押す

▶文字色が設定されます。

6 〔o〕（戻る）を押す

▶なかよしメール開始設定画面に戻ります。

メール保存を設定する

なかよしメールでやりとりしたメールをメールボックスに保存するように設定できます。
お買い上げ時は「**あり**」に設定されています。

例 メールを保存しない場合

1 なかよしメール開始設定画面（☞6-18ページ）より、〔方向キー〕で「メール保存：あり」を選択し、〔■〕を押す

▶送受信メール保存設定画面が表示されます。

2 〔方向キー〕で「なし」を選択し、〔■〕を2回押す

▶メール保存が設定されます。

初期メールを設定する

なかよしメールでやりとりするメールの種類を設定できます。
お買い上げ時は「**スカイメール**」に設定されています。

例 スーパーメールに設定する場合

1 なかよしメール開始設定画面（☞6-18ページ）より、〔方向キー〕で「初期メール：スカイメール」を選択し、〔■〕を押す

▶初期メール設定画面が表示されます。

2 〔方向キー〕で「スーパーメール」を選択し、〔■〕を押す

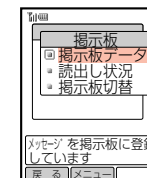
▶初期メールが設定されます。

補足
なかよしメール画面（☞6-19ページ）で〔Menu〕（メニュー）を押して、メールの種類を切り替えることもできます。

掲示板

掲示板にメッセージまたは位置情報を設定し、他の人に読んでもらうことができます。メッセージは1件のみ設定することができます。

■メッセージを設定する

1 メールボックス画面（☞4-3ページ）より、〔方向キー〕で「掲示板」を選択し、〔■〕を押す

2 〔方向キー〕で「掲示板データ」を選択し、〔■〕を押す

▶メッセージの入力画面が表示されます。
- 掲示板の内容を位置情報に切り替えることもできます（☞6-26ページ）。

3 メッセージを入力し、〔■〕を押す

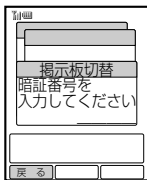
▶メッセージが設定されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- お買い上げ時は、メッセージに「**掲示板データなし**」が登録されています。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。

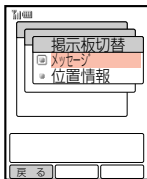
補足
操作1の画面で〔Menu〕（メニュー）を押したあと、メッセージを消去することができます。

■位置情報を設定する

ステーションで配信された位置情報を掲示板に設定することができます。位置情報を設定すると、新しい位置情報が配信されるたびに更新されます。また、相手がポーリング（☞下記）で掲示板を読み出すと、位置情報が相手に送られます。

1 次の操作で掲示板切替画面を呼び出す

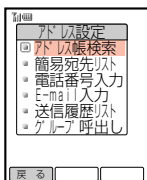
① メールボックス画面（☞4-3ページ）を表示する
② で「**掲示板**」を選択し、を押す
③ で「**掲示板切替**」を選択し、を押す

2 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 で「位置情報」を選択し、を押す

▶掲示板に位置情報が設定されます。
● 掲示板にメッセージを設定する場合は6-25ページを参照してください。

■掲示板の内容を受信する（ポーリング）

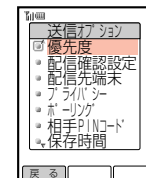
ポーリングを設定してスカイメールを送信すると、相手が設定している掲示板の内容を受信できます。

1 メール作成画面（☞3-3ページ）より、で「アドレス」を選択し、を押す

2 で「電話番号入力」を選択し、を押す

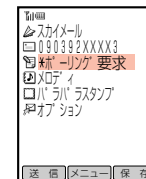
▶電話番号の入力画面が表示されます。
● ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については3-5ページを参照してください。

3 電話番号を入力し、を押す

▶アドレスが設定されます。

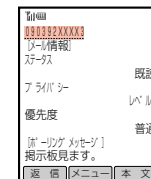
4 で「オプション」を選択し、を押す

5 で「ポーリング」を選択し、を押す

▶ポーリング設定画面が表示されます。

6 で「ON」を選択し、を押す

7 （送信）を押す

▶ポーリング要求が送信され、しばらくすると掲示板の内容が返信されます。

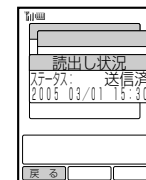
補足

● ポーリングを「ON」に設定した場合、メッセージを作成しなくても送信することができます。
● メッセージが入力されていない場合は、メッセージ作成の表示部分に「***ポーリング要求**」と表示されます。
● 相手の掲示板の内容を受信したときには、メール表示画面で（詳細）を押すとポーリング要求時に送信したメッセージを表示させることができます。

■掲示板の読み出し状況を確認する

掲示板の内容が読み出された時刻を確認することができます。

1 次の操作で読み出し状況を確認する

① メールボックス画面（☞4-3ページ）を表示する
② で「**掲示板**」を選択し、を押す
③ で「**読出し状況**」を選択し、を押す

▶一番最近読み出された日時が表示されます。

補足

● 一度も読み出されていない場合は「**送信待ち**」と表示されます。
● メッセージを変更すると、読み出し情報はリセットされます。

その他の機能 6

シークレットボックス

他人に知られたくないメールをシークレットボックスの「**送信メール**」、「**受信メール**」に登録することができます。登録したメールは確認するときに操作用暗証番号の入力が必要になります。

■シークレットボックスに登録する

1 **メール一覧画面（☞4-3ページ）より、**
[十字キー]でシークレット登録したいメールを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 **[十字キー]で「シークレット登録」を選択し、[■]を押す**

▶シークレット登録画面が表示されます。

3 **[十字キー]で「YES」を選択し、[■]を押す**

▶シークレットボックスに登録されます。

重要
- 配信状況を確認中のメールや未読のメールはシークレット登録することができません。
- 配信レポートが届いている送信メールは、配信レポートを確認（☞4-15ページ）しないとシークレット登録することができません。

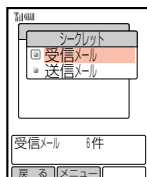
補足
- シークレットボックスに登録されたメールは通常の「**送信メール**」、「**受信メール**」から消去されます。
- チェック（☞4-19ページ）しているメールは、一度に登録できます。

■登録したメールを確認する

1 **メールボックス画面（☞4-3ページ）より、**
[十字キー]で「シークレット」を選択し、[■]を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 **操作用暗証番号を入力する**

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 **[十字キー]で「受信メール」または「送信メール」を選択し、[■]を押す**

▶シークレットボックスのメール一覧画面が表示されます。

4 **[十字キー]で確認したいメールを選択し、[■]を押す**

▶メッセージが表示されます。

重要
- シークレット登録したメールは配信状況確認、配信確認の変更、配信キャンセルをすることができません。
- シークレット登録したメールは「**vMessageで保存**」（☞4-4ページ）、「**赤外線1件送信**」（☞4-4ページ）の操作を行うことができません。
- シークレット登録したメールを再送、返信、転送すると、そのメールはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。

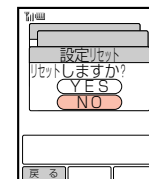
補足
- シークレット登録した送信メールまたは受信メールをすべて消去する場合は、4-21ページを参照してください。
- シークレット登録したメールを解除する場合は、操作**3**のあと解除したいメールを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押したあと「**シークレット解除**」から操作を行います。

メールの初期化

■メール設定を初期化する

1 **共通設定画面（☞6-16ページ）より、**
[十字キー]で「設定リセット」を選択し、[■]を押す

2 **[十字キー]で「YES」を選択し、[■]を押す**

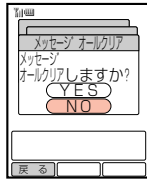
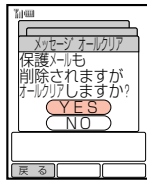
▶メールの設定がリセットされます
- リセットされる内容については17-2ページを参照してください。

補足

設定リセットを行っても以下の項目はリセットされません。
・セキュリティ設定（☞4-10ページ）
・サウンド音量設定（☞4-9ページ）
・サーバー情報（☞5-6ページ）

6 その他の機能

■送受信メールをすべて消去する

メールボックスのメールをすべて消去することができます。

1 共通設定画面（☞6-16ページ）より、
[↕]で「メッセージオールクリア」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶メールがすべて消去されます。

補足

メッセージオールクリアを行うと、以下に保存されているメールがすべて消去されます。
・送信メール／送信トレイ／掲示板／受信メール／シークレット

6
その他の機能

ウェブ

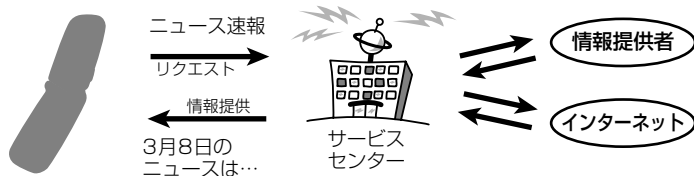
BROWSER BY

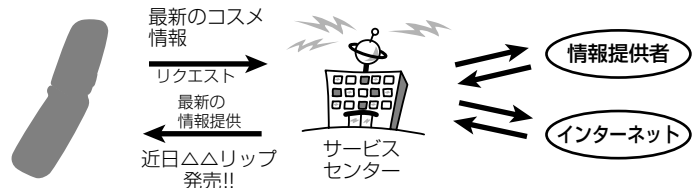
ウェブの基本操作

ウェブをご利用になる前に

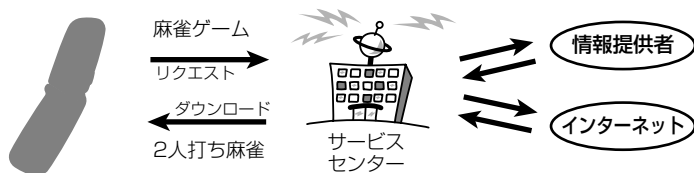
ウェブとは、ボーダフォンの情報提供サービスです。
知りたい情報をリクエストすると、サービスセンターが該当する情報を検索し、最大で全角6,000文字（半角12,000文字）までの文字情報や、画像・サウンド（文字情報と合わせて約30Kバイトまで）をお手元のボーダフォン携帯電話にお届けします。また、インターネットにも接続することができます。

ボーダフォンウェブからアクセス（☞7-5ページ）

メニューを選択して、必要な情報を入手することができます。

自動配信サービス（☞8-17ページ）

あらかじめ登録しておくと、新着情報などが自動的に送られてくるサービスです。

Vアプリ（☞10-4ページ）

ボーダフォン携帯電話用Vアプリ対応のいろいろなアプリケーションをダウンロードして利用することができます。

重 要

この取扱説明書に記載されているウェブの画面は、実際のサービスと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

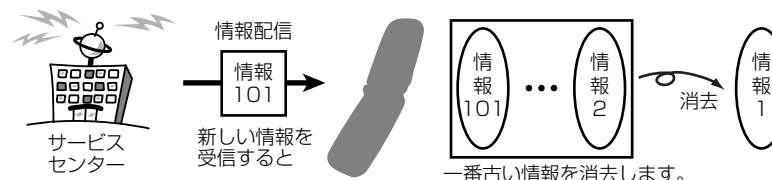
■情報の保存について

ウェブで入手した情報は「キャッシュ」と「メッセージフォルダ」という2つの場所（メモリ）を利用して管理・保存されます。

- 保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

キャッシュ（一時保存用のメモリ）

ウェブで入手したメニューや情報は、「キャッシュ」と呼ばれるメモリ内に一時保存されます。
「キャッシュ」に保存されている情報は、メモリが一杯になると古いものから順に自動消去されます。

- 一度表示した情報画面をもう一度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュに一時保存されている情報が表示されることがあります。

補 足

- ウェブで入手した情報には、有効期限が指定されている場合があります。有効期限を指定されている情報がキャッシュに一時保存されている場合、指定されている有効期限を過ぎると、キャッシュから自動的に消去されます。
- 情報によっては、キャッシュに保存されないものもあります。
- キャッシュの内容は、ウェブを終了したり、電源を切っても消去されません。

メッセージフォルダ（蓄積保存用のメモリ）

ウェブで入手した情報を蓄積保存するメモリです。ここに保存された情報は、自分で消去しない限り自動消去されません。

- メッセージフォルダへの保存方法については8-14ページを参照してください。

補 足

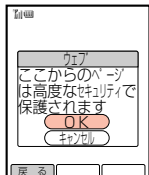
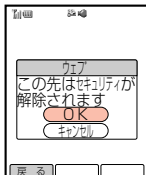
- 自動配信サービス（☞8-17ページ）で受信した情報は、自動的に「蓄積型メッセージ」としてメッセージフォルダに保存されます。
- 著作権保護されている情報は、メッセージフォルダに保存できません。
- メッセージフォルダの内容は、ウェブを終了したり、電源を切っても消去されません。

7 ウェブの基本操作

■SSL／TLSについて

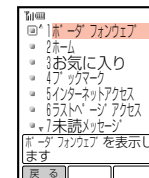
SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などの情報を安全に送受信することができます。また、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から情報を保護します。
V603Tでは、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、確認することもできます（☞8-22ページ）。

SSL／TLS利用に関するご注意
セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。
お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ボーダフォンおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、日本ボルチモアテクノロジーズ株式会社、エントラストジャパン株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。
万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

SSL／TLS画面に接続すると右の画面が表示されます。「OK」を選択し■を押すと「SSL」アイコンが表示されます。

SSL／TLS画面を終了すると右の画面が表示されます。「OK」を選択し■を押すと「SSL」アイコンは消灯します。

ウェブにアクセスする

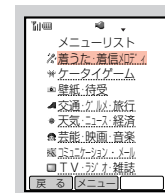
■メニューからアクセスする

知りたい情報や見たい情報、聞きたい情報などを検索して、入手することができます。

1 ◎を押す

2 ◎で「ボーダフォンウェブ」を選択し、■を押す

▶ボーダフォンウェブのメニューが表示されます。
- 初めて使用する場合は、サービスセンターと通信を行います。

3 ◎で確認したい項目を選択し、■を押す

▶サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。
- 通信中は画面下部にアニメーションが表示されます。通信中に中断したい場合はCLEARまたは⌒を押します。
- 続いて情報を表示する場合は、操作**3**を繰り返します。
- 情報に続きがある場合は、◎を押して画面をスクロールさせます。

情報画面

■URLを入力しアクセスする

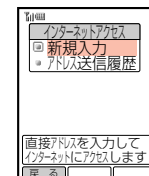
ウェブでインターネットの各ホームページへアクセスすることができます。
「http://www.△△.ne.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、情報を入手することができます。

URLを入力してアクセスする

1 ◎を押す

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 ◎で「インターネットアクセス」を選択し、■を押す

7 ウェブの基本操作

3 [↕]で「新規入力」を選択し、[■]を押す

▶アドレス入力画面が表示されます。

4 アドレスを入力し、[■]を押す

▶アドレスが設定されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角のみ1,024文字です。

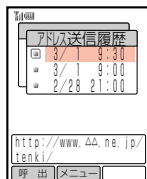
5 [◎]（[呼出]）**を押す**

▶サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

アドレス送信履歴を使ってアクセスする

アドレス送信履歴には、入力したアドレスが新しいものから最大20件まで保存されています。履歴を利用してもう一度同じホームページへアクセスしたり、履歴のアドレスを編集してアクセスすることができます。

1 次の操作でアドレス送信履歴画面を呼び出す

① [◎]を押す
② [↕]で「**インターネットアクセス**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**アドレス送信履歴**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]**でアクセスしたい履歴を選択し、**[■]**を押す**

▶アドレスが表示されます。

- [✎]（[編集]）を押すと、アドレスを編集することができます。

3 [◎]（[呼出]）**を押す**

▶サービスセンターとの通信後、受信した情報が表示されます。

補足

操作1で「**アドレス送信履歴**」を選択しているとき、または操作1の画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
・**1件消去／全件消去**

■前回と同じURLにアクセスする

前回のウェブ利用で最後に接続した情報画面のアドレス（URL）にアクセスすることができます。

1 [◎]**を押す**

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 [↕]**で「ラストページアクセス」を選択し、**[■]**を押す**

▶サービスセンターとの通信後、前回と同じアドレスの情報画面が表示されます。

補足

- ウェブ終了時に表示していた情報画面が、メッセージフォルダ（☞7-3ページ）やお気に入り（☞8-8ページ）から呼び出されていた場合などは、アドレスは記憶されず、ラストページアクセスは行えません。
- ウェブ メニューで「**ラストページアクセス**」を選択して[Menu]（[メニュー]）を押すと、アドレスを消去する操作が行えます。

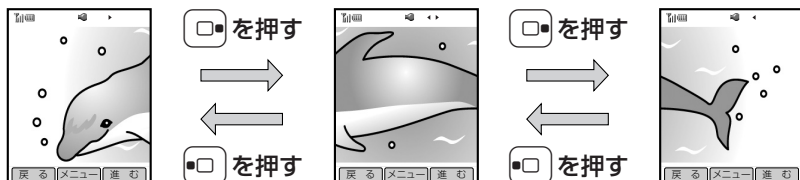
7 ウェブの基本操作

情報画面の操作のしかた

ウェブを閲覧中の画面操作について説明します。

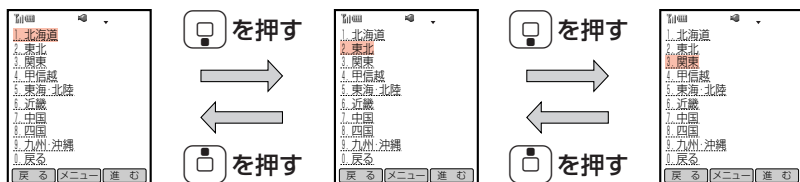
画面のスクロール

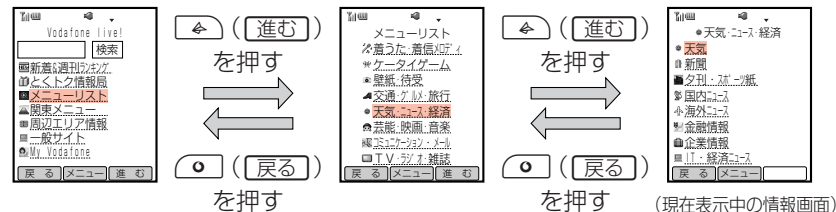
画面上段に「▲」または「▼」が表示されている場合は、[上下キー]を押すと画面が上下に移動します。

画面上段に「◀ 」または「 ▶」が表示されている場合は、[左右キー]を押すと画面が左右に移動します。

補 足

- 画面のスクロール量は、ブラウザメニューのスクロールの単位（☞8-24ページ）で設定します。
- 上下サイドキーを押して、1画面ずつ上下にスクロールさせることもできます。

カーソルの移動

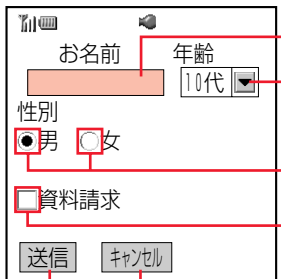
画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルは[下キー]を押すと次の項目に、[上キー]を押すと前の項目に移動します。

前の画面に戻る／次の画面に進む

表示した情報画面は一時的に記憶されています。「戻る」または「進む」が表示されているときに、[クリアキー]（戻る）または[メールキー]（進む）を押すと、一度表示した画面に戻ることや進むことができます。

（現在表示中の情報画面）

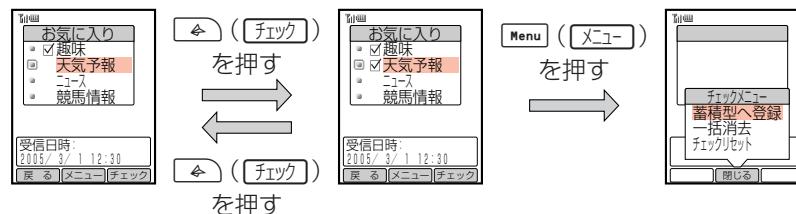
重 要

V603Tに一時的に記憶される情報画面は、現在表示中の情報画面を含めて最大20件までです。

補 足

[クリアキー]（戻る）または[メールキー]（進む）を長く（約1秒以上）押したあと[上下キー]で選択し、[決定キー]を押すと、戻ることのできる情報画面または進むことのできる情報画面を一覧表示から選択して表示させることもできます。

チェックメニューについて

「チェック」が表示されている画面では、[メールキー]（チェック）を押すと選択している項目をチェック（☑）することができます。チェックを解除する場合は、チェックしている項目を選択し、もう一度[メールキー]（チェック）を押します。
また、チェック（☑）している項目を選択して[Menu]（メニュー）を押すと、チェックメニューを呼び出すことができます。チェックメニューでは、チェックしている項目すべてに対して登録、消去などの操作を一括で行うことができます。

7 ウェブの基本操作

情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて

入力欄や選択項目が表示された場合は、以下のように操作してください。

文字入力欄

文字が入力できる部分です。

カーソルを合わせて［■］を押すと、右のように表示されます。

・「**新規入力**」…新規で文字を入力します（☞基本操作編）。

・「**インプットメモリ**」…以前にウェブの操作中に入力した文字（インプットメモリ）を利用して、入力します。

・「**オーナー情報**」…F46「オーナー登録」（☞基本操作編）で登録した情報を利用して、入力します。

セレクトメニュー

［ ］内の位置にカーソルを合わせて［■］を押すと、セレクトメニューが表示されます。選択する項目にカーソルを合わせて［■］を押します。

ラジオボタン

項目を選択する部分です。

○ にカーソルを合わせて［■］を押すと、◉ に変わり、選択されていることを示します。

チェックボタン

□ にカーソルを合わせて［■］を押すと、☑ に変わり、選択されていることを示します。

実行ボタン

登録内容の送信やキャンセルなど、動作を選択する部分です。

［ ］の位置にカーソルを合わせて［■］を押すと、［ ］内の動作を行います。

重 要

上記の画面は内容を説明するための一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

情報の利用

画像／メロディファイルの利用

ウェブで入手した情報に含まれるファイルについて以下の操作を行うことができます。

機　能	内　容	参照ページ
リンク先へ	ファイルに設定されたリンク先の情報を表示します。	☞8-5ページ
表示（再生）	ファイルを表示（再生）します。	☞8-5ページ
登録	ファイルをデータフォルダに登録します。	☞下記
ファイルの取得	受信されていないファイルを受信します。	☞8-6ページ
プロパティ	ファイルサイズやファイル形式、コピーの可否などの詳細情報を表示します。	☞8-3ページ
コピー	ファイルをクリップボードにコピーします。	☞基本操作編
メール添付	ファイルをスーパーメールに添付します。	☞8-6ページ
アドレス帳へ登録	vCardファイルをアドレス帳に登録します。	☞基本操作編
スケジュール／アクションアイテムへ登録	vCalendarファイルをスケジュールやアクションアイテムに登録します。	☞基本操作編
ブックマークへ登録	vBookmarkファイルをブックマークに登録します。	☞基本操作編
メールへ登録	vMessageファイルをメールボックスに登録します。	☞基本操作編
メモ帳へ登録	vNoteファイルをメモ帳に登録します。	☞基本操作編

■データフォルダに登録する

ファイルをデータフォルダに登録できます。

例 メロディを登録する場合

1 登録したいメロディを含む情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [方向キー]で「[メロディアイコン]」を選択し、[■]を押す

3 [方向キー]で「登録」を選択し、[■]を押す

▶タイトルの入力画面が表示されます。

4 タイトルを入力し、[■]を押す

▶保存先の選択画面が表示されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- タイトルには絵文字や半角の「￥＼／：；＊？"<>｜.」、「[改行]」は使用できません。
- 登録可能文字数は、最大で半角35文字、全角17文字です。

5 [方向キー]で「本体」を選択し、[■]を押す

▶データフォルダの一覧画面が表示されます。

- メモリカードに登録する場合は、「**メモリカード**」を選択します。
- データフォルダには、登録可能なフォルダのみが表示されます。

6 [方向キー]で登録したいフォルダを選択し、[✉]（[決定]）を押す

▶データフォルダに登録されます。

- このあとメロディを着信音に設定することができます（☞8-4ページ）。また、画像の場合は壁紙／マイキャラクタに設定することができます（☞8-4ページ）。

重 要

- ファイルによっては登録できない場合があります。
- 入手したデータによっては正しく表示／再生できない場合があります。

補 足

データフォルダの容量が一杯の場合、ファイルを登録できません。登録する場合は、データフォルダから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。

プロパティを確認する

ファイルサイズやファイル形式などの詳細情報を確認できます。

例 画像のプロパティを確認する場合

1 画像を含む情報を表示する

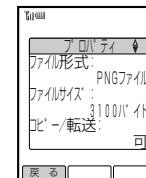
- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [方向キー]で確認したい画像を選択し、[■]を押す

▶ファイルメニューが表示されます。

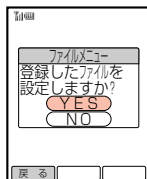
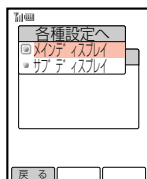
3 [方向キー]で「プロパティ」を選択し、[■]を押す

▶ファイルの詳細情報が表示されます。

- 詳細情報の続きを見るときは、[方向キー]を押して画面をスクロールさせます。

■壁紙／マイキャラクタに設定する

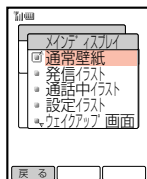
ウェブで入手した情報内の画像を壁紙やマイキャラクタに設定することができます。

1 画像をデータフォルダに登録する

- 登録方法については8-2ページを参照してください。

2 で「YES」を選択し、■を押す

- 情報画面に戻る場合は、「NO」を選択します。

3 で「メインディスプレイ」を選択し、■を押す

- サブディスプレイの壁紙／マイキャラクタを設定する場合は、「**サブディスプレイ**」を選択します。

4 で設定したい項目を選択し、■を押す

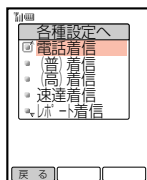
▶画像が表示されます。
- 以降の操作についてはデータフォルダの画像やアニメーションファイルの利用（☞基本操作編）を参照してください。

■着信音に設定する

1 メロディをデータフォルダに登録する

▶ファイルメニューが表示されます。
- 登録方法については8-2ページを参照してください。

2 で「YES」を選択し、■を押す

- 情報画面に戻る場合は、「NO」を選択します。

3 で設定したい項目を選択し、■を押す

▶着信音が設定されます。

■メロディを再生する

ウェブで入手した情報内のメロディを再生することができます。

1 再生したいメロディがある情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

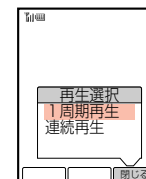
2 で「🔈」を選択し、■を押す

▶ファイルメニューが表示されます。

3 で「再生」を選択し、■を押す

4 （再生）を押す

5 で再生方法を選択し、■を押す

▶メロディが再生されます。
- 停止する場合は、（停止）を押します。

■リンク先を表示する

ファイルにリンク先が設定されている場合、リンク先に進むことができます。

1 画像を含む情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 でリンク先のある画像を選択し、■を押す

▶ファイルメニューが表示されます。

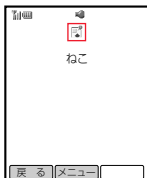
3 で「リンク先へ」を選択し、■を押す

▶サービスセンターとの通信後、リンク先の情報が表示されます。
- 選択したファイルにリンク先が設定されていない場合、「**リンク先へ**」は表示されません。

■ファイルを取得する

ファイルが正常に受信できなかった場合や、テキストブラウズ設定(☞8-24ページ)で受信を拒否している場合に、あらためてファイルを取得することができます。

1 未取得ファイルのある情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [↕]で取得したいファイルのアイコンを選択し、[■]を押す

▶ファイルメニューが表示されます。

3 [↕]で「ファイルの取得」を選択し、[■]を押す

▶ファイルが取得されます。
- 正常に受信完了したファイルの場合、「**ファイルの取得**」は選択できません。

■メールに添付する

ファイルをスーパーメールに添付し、送信することができます。

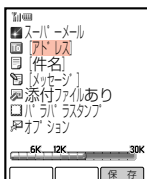
1 ファイルを含む情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [↕]で添付したいファイルを選択し、[■]を押す

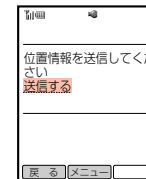
▶ファイルメニューが表示されます。

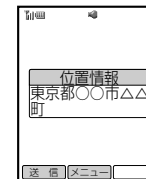
3 [↕]で「メール添付」を選択し、[■]を押す

▶スーパーメールの作成画面が表示され、選択したファイルが自動的に添付されます。
- メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

位置情報の送信

位置情報を利用して、現在地周辺の情報を入手したいときに位置情報を送信することができます。

1 情報画面を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 位置情報を利用できる項目を選択し、[■]を押す

▶現在の位置情報が表示されます。
- 位置情報の画面は、位置情報を利用できる項目を選択した場合のみ表示されます。

3 [○]([送信])を押す

▶位置情報送信の確認画面が表示されます。

4 [↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶位置情報が送信されます。
以降は画面に従って操作し、情報を入手します。

情報内の電話番号/E-mailアドレス/URLの利用

情報に含まれる電話番号やE-mailアドレスのリンクメニューを使って、以下の操作を行うことができます。

電話番号の場合

機能	内容
発信	表示されている番号に電話をかけることができます。
アドレス帳登録	表示されている番号をアドレス帳に新規登録します。
アドレス帳追加	表示されている番号をアドレス帳に追加登録します。

E-mailアドレスの場合

機能	内容
スーパーメール送信	表示されているE-mailアドレスにスーパーメールを送信します。
スカイメール送信	表示されているE-mailアドレスにスカイメールを送信します。
アドレス帳登録	表示されているE-mailアドレスをアドレス帳に新規登録します。
アドレス帳追加	表示されているE-mailアドレスをアドレス帳に追加登録します。

URLの場合

表示されているURLにアクセスすることができます。
「http://」や「https://」のあとに半角英数字があると、URLとして認識されます。

例 表示しているE-mailアドレスにスーパーメールを送信する場合

1 E-mailアドレスを含む情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 [方向キー]でメール送信したいE-mailアドレスを選択し、[決定]を押す

- 表示されている番号に電話をかける場合は、電話番号を選択し、[決定]を押して「**発信**」を選択します。

3 [方向キー]で「スーパーメール送信」を選択し、[決定]を押す

▶スーパーメールのメール作成画面が表示され、宛先に選択したアドレスが自動的に設定されます。
- メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

補足

表示されている電話番号やE-mailアドレスをアドレス帳に登録する場合は…
操作*2*の画面で「**アドレス帳登録**」または「**アドレス帳追加**」を選択し、[決定]を押します。以降の新規登録、追加登録の操作については、基本操作編を参照してください。

お気に入り

よく利用する情報をお気に入りに登録しておくと、あとでウェブに接続しなくても簡単に呼び出すことができます。
- 登録件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

■お気に入りに登録する

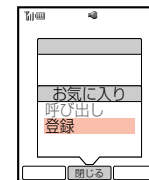
1 登録したい情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [Menu]（[メニュー]）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 [方向キー]で「お気に入り」を選択し、[決定]を押す

4 [方向キー]で「登録」を選択し、[決定]を押す

▶タイトル編集画面が表示されます。

5 タイトルを編集し、[決定]を押す

▶お気に入りに登録されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

補足

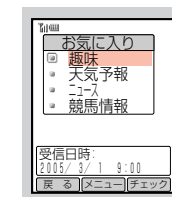
- 保存するメモリが不足している場合は、お気に入りに登録できません。登録する場合は、操作*5*のあと「**YES**」を選択し、不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。
- 保存できないファイルを含む情報の場合は、操作*5*のあと「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「**YES**」を選択してください。

■お気に入りを表示する

お気に入りとして保存された情報を呼び出すことができます。

1 [ウェブキー]を押す

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 [方向キー]で「お気に入り」を選択し、[決定]を押す

お気に入り一覧画面

3 [方向キー]で確認したい情報のタイトルを選択し、[決定]を押す

▶情報が表示されます。

補足

お気に入りに登録する（☞8-8ページ）の操作*3*の画面で「**呼び出し**」を選択し、[決定]を押して、お気に入り一覧画面を表示することもできます。

8 情報の利用

■登録内容を編集する

タイトルを編集する

1 お気に入り一覧画面（☞8-9ページ）より、[↕]で編集したいタイトルを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [↕]で「名称編集」を選択し、[■]を押す

▶タイトル編集画面が表示されます。

3 タイトルを編集し、[■]を押す

▶タイトルが変更されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

お気に入りの情報を消去する

1 お気に入り一覧画面（☞8-9ページ）より、[↕]で消去したいタイトルを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [↕]で「1件消去」を選択し、[■]を押す

▶消去確認画面が表示されます。

3 [↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶お気に入りから消去されます。

ブックマーク

よく利用する情報をブックマークに登録しておくと、簡単な操作でウェブに接続することができます。

- 登録件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。
- ブックマークでは、URLは表示されません。

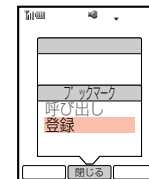
■ブックマークに登録する

1 登録したい情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [Menu]（[メニュー]）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 [↕]で「ブックマーク」を選択し、[■]を押す

4 [↕]で「登録」を選択し、[■]を押す

▶タイトル編集画面が表示されます。

5 タイトルを編集し、[■]を押す

▶保存先の選択画面が表示されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

6 [↕]で「本体」を選択し、[■]を押す

▶ブックマークに登録されます。

- メモリカードに保存する場合は、「**メモリカード**」を選択します。

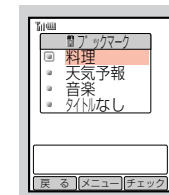
補足

ブックマークが一杯の場合は登録できません。登録する場合は、操作*6*のあと「YES」を選択し、不要な情報を消去してください。

■ブックマークから接続する

1 [o]を押す

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 [↕]で「ブックマーク」を選択し、[■]を押す

ブックマーク一覧画面

3 [↕]で接続したい情報のタイトルを選択し、[■]を押す

▶ブックマークのタイトルが表示されます。

4 [○]（[呼出]）を押す

▶サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

補 足

- 情報画面の表示中も、ブックマークから情報を呼び出すことができます。情報画面の表示中に呼び出す場合は、[Menu]（[メニュー]）を押し、「**ブックマーク**」を選択したあと[■]を押します。続いて「**呼び出し**」を選択したあと[■]を押し、操作*3*以降を行います。
- 操作*2*の画面で[Menu]（[メニュー]）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**名称編集**（☞下記）／**1件消去**（☞下記）／**[SD]へコピー**／**[SD]へ移動**／**全件チェック**／**[SD]へ切替**

■登録内容を編集する

タイトルを編集する

1 ブックマーク一覧画面（☞8-11ページ）より、[◇]で編集したいタイトルを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [◇]で「名称編集」を選択し、[■]を押す

▶タイトル編集画面が表示されます。

3 タイトルを編集し、[■]を押す

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

ブックマークを消去する

1 ブックマーク一覧画面（☞8-11ページ）より、[◇]で消去したいタイトルを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [◇]で「1件消去」を選択し、[■]を押す

▶消去確認画面が表示されます。

3 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶ブックマークから消去されます。

ホーム設定

よく利用する情報画面をホームに登録しておくと、ウェブ メニューの「**ホーム**」からすぐに接続することができます。

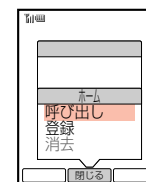
■ホームに登録する

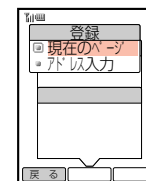
1 登録したい情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 [Menu]（[メニュー]）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 [◇]で「ホーム」を選択し、[■]を押す

4 [◇]で「登録」を選択し、[■]を押す

- 登録したホームを消去する場合は、「**消去**」を選択します。

5 [◇]で「現在のページ」を選択し、[■]を押す

▶ホームの登録確認画面が表示されます。
- アドレスを入力して登録する場合は、「**アドレス入力**」を選択したあと[■]を押し、アドレスを入力して[■]を押します。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角のみ1,024文字です。

6 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶ホームに登録されます。

■ホームに接続する

1 [○]を押す

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 [◇]で「ホーム」を選択し、[■]を押す

▶情報が表示されます。

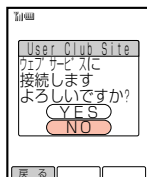
V603T専用サイトにアクセスする

V603T専用のウェブサイト（TOSHIBA User Club Site）に接続して、画像やメロディなどをダウンロードすることができます。

● **V603T専用サイトへの接続には、ウェブの通信料がかかります。**

1 **Menu □ の順に押す**

2 **で「UserClubSite」を選択し、■を押す**

● 待受画面でMenuを長く（約1秒以上）押しても同様の操作が行えます。

3 **で「YES」を選択し、■を押す**

▶TOSHIBA User Club Siteに接続されます。
以降は画面に従って、操作してください。

補足

ダウンロードした画像などはデータフォルダ（☞基本操作編）に保存されます。

メッセージフォルダ

ウェブで入手した情報をメッセージフォルダに保存しておくと、必要なときに読み直すことができます。

● 自動配信サービス（☞8-17ページ）で受信した情報は、自動的にメッセージフォルダに保存されます。
● 保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

■情報を保存する

ウェブで入手した情報を蓄積型メッセージとしてメッセージフォルダに保存し、あとで読み返すことができます。

1 **保存したい情報を表示する**

● 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 **Menu（メニュー）を押す**

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 **で「蓄積型保存」を選択し、■を押す**

▶タイトル編集画面が表示されます。

4 **タイトルを編集し、■を押す**

▶保存先の選択画面が表示されます。
● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

5 **で「本体」を選択し、■を押す**

▶蓄積型保存の確認画面が表示されます。
● メモリカードに保存する場合は、「**メモリカード**」を選択します。

6 **で「YES」を選択し、■を押す**

▶メッセージフォルダに保存されます。

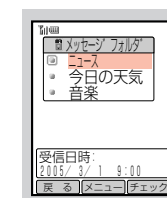
補足

● 保存できないファイルを含む情報の場合は、操作*4*のあと「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「**YES**」を選択してください。
● 保存するメモリが不足している場合は情報を保存できません。保存する場合は、操作*6*のあと「**YES**」を選択し、不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。

■情報を確認する

1 **を押す**

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 **で「メッセージフォルダ」を選択し、■を押す**

メッセージフォルダ一覧画面

3 **で確認したい情報のタイトルを選択し、■を押す**

▶情報が表示されます。
● 情報に続きがある場合は、を押して画面をスクロールさせます。

補 足

- 操作1のあと「**メッセージフォルダ**」を選択し、Menu（メニュー）を押したあと、メッセージフォルダの情報をすべて消去できます。
- 操作2の画面でMenu（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**名称編集**（☞下記）／**お気に入り登録**／**1件消去**（☞下記）／**へ移動**／**全件チェック**／**へ切替**

■情報を編集する

タイトルを編集する

1 メッセージフォルダ一覧画面（☞8-15ページ）より、で編集したいタイトルを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 で「名称編集」を選択し、■を押す

▶タイトル編集画面が表示されます。

3 タイトルを編集し、■を押す

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

メッセージフォルダの情報を消去する

1 メッセージフォルダ一覧画面（☞8-15ページ）より、で消去したいタイトルを選択し、Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 で「1件消去」を選択し、■を押す

▶消去確認画面が表示されます。

3 で「YES」を選択し、■を押す

▶メッセージフォルダから消去されます。

自動配信サービス

あらかじめ自動配信サービスを登録しておくと、新着情報が自動的に送られてきます。送られてきたメッセージから情報提供者やインターネットに接続して、詳しい情報を入手することができます。自動配信サービスの登録方法は各情報により異なります。各情報の画面表示の指示に従ってください。

■配信情報を受信する

新着情報を受信すると下記のアニメーションが表示され、「」が表示されます。
配信された情報は、メッセージフォルダ（☞8-14ページ）に保存されます。

- 「お知らせ設定」（☞基本操作編）を「ON」に設定している場合は、お知らせ一発メニューが表示されます。お知らせ一発メニューについては、基本操作編を参照してください。

お知らせ一発メニュー

配信された情報をお知らせ一発メニューから確認する場合は8-18ページを参照してください。

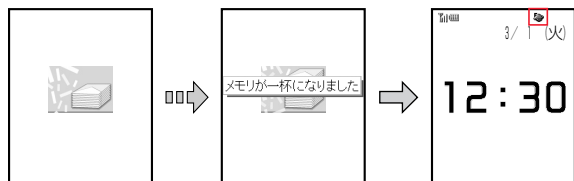
新着情報は、ウェブ メニュー（☞1-6ページ）で「**未読メッセージ**」を選択し、■を押して確認することもできます。

補 足

- **情報受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンおよび着信音量は、F10「着信設定」の「ウェブ着信」（☞基本操作編）の設定に従います。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 新着情報がある場合はイルミネーション（お知らせランプ）（☞基本操作編）が点滅します。

情報を保存するメモリがなくなったときは

情報を保存するメモリが足りないときに新着情報が送られてくると、受信することができません。その場合は、下記のアニメーションが表示され、画面上部に「 」が表示されます。不要になったメッセージを消去してください（☞8-16、9-5ページ）。受信されなかったメッセージはサービスセンターに蓄積されます。

例 メモリが一杯の状態で、メッセージが送られてきたとき

補足

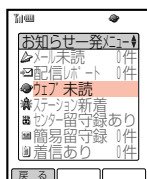
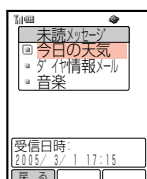
保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

■配信情報を確認する

配信された情報が未読の場合、お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）で確認することができます。

1 ■を押す

▶お知らせ一発メニューが表示されます。

● お知らせ設定（☞基本操作編）が「ON」の場合は、情報が配信されると、お知らせ一発メニューが自動的に表示されます。

2 ◎で「ウェブ未読」を選択し、■を押す

3 ◎で確認したい情報のタイトルを選択し、■を押す

▶情報が表示されます。

● 情報に続きがある場合は、◎を押して画面をスクロールさせます。

補足

自動配信された情報は、メッセージフォルダから確認することもできます（☞8-15ページ）。

情報表示中の各種操作

■最新の情報に更新する

表示中の情報を最新の情報に更新することができます。

1 情報画面を表示中、Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

● 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 ◎で「更新」を選択し、■を押す

▶サービスセンターとの通信後、更新された情報が表示されます。

補足

メニューを表示中にこの操作を行うと、メニューを更新することができます。

■画面をジャンプして表示する

情報画面を表示中に画面位置を移動させることができます。

1 情報画面を表示中、Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

● 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 ◎で「ジャンプ表示」を選択し、■を押す

3 ◎で移動したい位置を選択し、■を押す

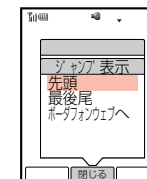
▶移動先の情報を表示します。

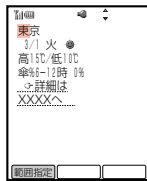
■情報内の文字をコピーする

情報画面の文字をクリップボードにコピーすることができます。

1 コピーしたい情報を表示する

● 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 で「テキストコピー」を選択し、■を押す

4 でコピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動し、（範囲指定）を押す

▶コピーの開始位置が設定されます。

5 でコピーする範囲を指定し、（終端）を押す

▶指定した範囲の文字がクリップボードにコピーされます。
● コピーされるのは文字および絵文字のみです。

■蓄積型保存をする

ウェブで入手した情報をメッセージフォルダ（☞8-14ページ）に保存し、あとで読み返すことができます。

1 保存したい情報を表示する

● 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 で「蓄積型保存」を選択し、■を押す

▶タイトル編集画面が表示されます。

4 タイトルを編集し、■を押す

▶保存先の選択画面が表示されます。
● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 登録可能文字数は、最大で半角50文字、全角25文字です。

5 で「本体」を選択し、■を押す

▶蓄積型保存の確認画面が表示されます。
● メモリカードに保存する場合は、「**メモリカード**」を選択します。

6 で「YES」を選択し、■を押す

▶メッセージフォルダに保存されます。

補足

● 保存できないファイルを含む情報の場合は、操作4のあと「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「YES」を選択してください。
● 保存するメモリが不足している場合は情報を保存できません。保存する場合は、操作6のあと「YES」を選択し、不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。

■情報内の文字を検索する

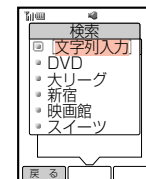
1 検索したい情報画面を表示する

● 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す

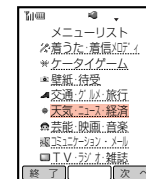
▶ブラウザメニューが表示されます。

3 で「検索」を選択し、■を押す

● 検索履歴は、最新の5件が記憶されます。

4 で「文字列入力」を選択し、■を押す

▶文字列の入力画面が表示されます。

5 検索したい文字列を入力し、■を押す

▶該当する文字列が反転表示されます。
● 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
● 入力可能文字数は、最大で半角32文字、全角16文字です。
● 絵文字を入力して検索することもできます。
● （次へ）を押すと該当する次の文字列を表示します。
● （終了）を押すと検索を終了し、情報画面に戻ります。

補足

● 操作3の画面で検索履歴がある場合は、履歴の文字列を選択し、（開始）を押して検索することもできます。
● 操作3の画面で履歴の文字列を選択し、Menu（メニュー）を押すと以下の操作が行えます。
・**一件消去**／**全件消去**

8 情報の利用

■インターネットにアクセスする

情報画面を表示中に「http://www.△△.co.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、ホームページへアクセスして、情報を入手することができます。

1 情報画面を表示する

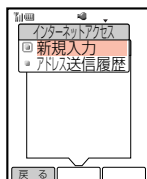
- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 で「インターネットアクセス」を選択し、■を押す

このあと、URLを入力してアクセスする（☞7-5ページ）の操作*3*以降を行います。

- アドレス送信履歴の利用方法については7-6ページを参照してください。

■サーバー証明書を表示する

SSL／TLSで接続するサーバーの証明書を確認することができます。

- SSL／TLSについては7-4ページを参照してください。

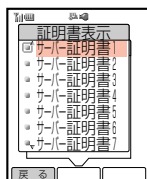
1 SSL／TLSで保護されている情報を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

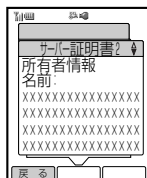
2 Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 で「証明書表示」を選択し、■を押す

- サーバー証明書は、最大10件まで表示されます。

4 で確認したい証明書を選択し、■を押す

▶証明書の内容が表示されます。

- 証明書の続きを見るときは、を押して画面をスクロールさせます。

情報表示中の各種設定

情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

機　能	内　容	参照ページ
文字タイプ変更	文字が正しく表示されるように文字タイプを変更します。	☞下記
テキストブラウズ	画像やサウンドを取得しないように設定します。	☞8-24ページ
スクロールの単位	画面のスクロール単位を設定します。	☞8-24ページ
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	☞8-25ページ
サウンド音量	ウェブ利用中のサウンド再生音量を変更します。	☞8-25ページ
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	☞8-26ページ

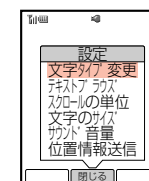
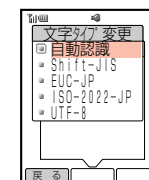
■文字タイプを変更する

画面の文字が正しく表示されないときに、文字タイプを変更して再表示することができます。

1 情報画面を表示中、Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

2 で「設定」を選択し、■を押す

3 で「文字タイプ変更」を選択し、■を押す

4 で設定したい文字タイプを選択し、■を押す

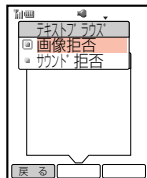
▶指定した文字タイプで情報が表示されます。

- 情報が正しく表示されない場合は、文字タイプを替えてください。

■画像やサウンドの受信を拒否する(テキストブラウズ)

受信する情報に画像やサウンドが含まれていても、文字情報だけを取得するように設定することができます。
お買い上げ時はすべて「OFF」に設定されています。

1 次の操作でテキストブラウズ設定画面を呼び出す

① 情報画面(☞7-5ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② で「**設定**」を選択し、■を押す
③ で「**テキストブラウズ**」を選択し、■を押す

2 で拒否したい項目を選択し、■を押す

▶受信拒否設定画面が表示されます。

3 で「ON」を選択し、■を押す

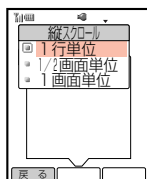
▶受信拒否項目が設定されます。

重要
- この機能で受信を拒否した画像やサウンドはアイコン(、)で表示されます。
- 受信拒否を設定しているファイルの取得方法については8-6ページを参照してください。

■画面のスクロール単位を設定する

画面をスクロールさせるときに、1回の操作で画面が移動する単位を設定することができます。
お買い上げ時は「**1行単位**」に設定されています。

1 次の操作でスクロール単位選択画面を呼び出す

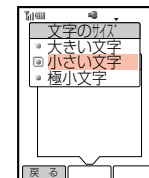
① 情報画面(☞7-5ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② で「**設定**」を選択し、■を押す
③ で「**スクロールの単位**」を選択し、■を押す

2 で設定したいスクロールの単位を選択し、■を押す

▶スクロール単位が設定されます。

■文字のサイズを変更する

画面の文字サイズを大きい文字や小さい文字に変更することができます。
お買い上げ時は「**小さい文字**」に設定されています。

1 次の操作で文字のサイズ選択画面を呼び出す

① 情報画面(☞7-5ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② で「**設定**」を選択し、■を押す
③ で「**文字のサイズ**」を選択し、■を押す

2 で設定したい文字のサイズを選択し、■を押す

▶文字のサイズが変更されます。

補足
情報画面でを押すと、文字のサイズが以下のように切り替わります。
→小さい文字 → 大きい文字 → 極小文字

■サウンド音量を変更する

ウェブ利用中のサウンド(メロディ)の再生音量を変更することができます。
お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

1 次の操作でサウンド音量設定画面を呼び出す

① 情報画面(☞7-5ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② で「**設定**」を選択し、■を押す
③ で「**サウンド音量**」を選択し、■を押す

2 で音量を調節し、■を押す

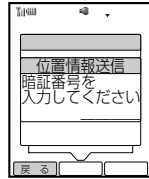
▶サウンド音量が変更されます。
- (確認)を押すと、選択した音量で確認音が鳴ります。

補足
- サウンド音量の設定は、ウェブ終了時にF14「サウンド音量」(☞基本操作編)の設定に戻ります。
- マナーモード(☞基本操作編)設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 再生されるデータに音量が設定されている場合は、音量の小さい方が優先されます。
- サウンド(メロディ)再生中に情報画面でを長く(約1秒以上)押すと、再生を停止できます。

■位置情報の送信を設定する

位置情報を送信するかどうかを設定することができます。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

1 **次の操作で位置情報送信画面を呼び出す**

① 情報画面（☞7-5ページ）を表示中、Menu（メニュー）を押す
② [十字キー]で「**設定**」を選択し、[■]を押す
③ [十字キー]で「**位置情報送信**」を選択し、[■]を2回押す
▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 **操作用暗証番号を入力する**

▶位置情報送信設定画面が表示されます。
● 間違った操作用暗証番号を入力すると情報画面に戻ります。

3 **[十字キー]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す**

▶位置情報の送信が設定されます。

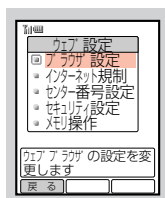
その他の機能

情報画面の設定

ウェブの情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

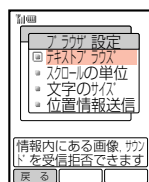
設　定	内　容	参照ページ
テキストブラウズ	画像やサウンドを受信しないように設定します。	☞8-24ページ
スクロールの単位	画面のスクロール単位を設定します。	☞8-24ページ
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	☞8-25ページ
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	☞8-26ページ

1 **[o]を押す**

▶ウェブ メニューが表示されます。

2 **[◎]で「ウェブ設定」を選択し、[■]を押す**

ウェブ設定画面

3 **[◎]で「ブラウザ設定」を選択し、[■]を押す**

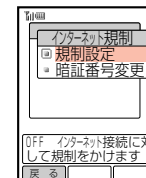
以降の操作は、8-24～8-26ページを参照してください。

インターネットアクセス規制

インターネット規制を設定すると、以下の操作を制限することができます。
・インターネットアクセス（☞7-5、8-22ページ）
・メールの本文中に含まれるURLからのインターネット接続（☞4-25ページ）
お買い上げ時は「OFF」、インターネット規制用暗証番号「9999」に設定されています。

1 **ウェブ設定画面（☞上記）より、**
[◎]で「インターネット規制」を選択し、[■]を押す

▶インターネット規制用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 **インターネット規制用暗証番号を入力する**

● 間違ったインターネット規制用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 **[◎]で「規制設定」を選択し、[■]を押す**

▶規制設定画面が表示されます。
● インターネット規制用暗証番号を変更する場合は、「**暗証番号変更**」を選択します。

4 **[◎]で「ON」を選択し、[■]を押す**

▶インターネット規制が設定されます。

セキュリティの設定

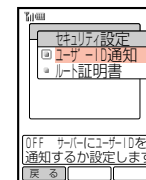
■ユーザーIDを通知する

ウェブの情報を入手するときにユーザーIDを通知するかどうかを設定します。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 **ウェブ設定画面（☞9-2ページ）より、**
[◎]で「セキュリティ設定」を選択し、[■]を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 **操作用暗証番号を入力する**

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 **[◎]で「ユーザーID通知」を選択し、[■]を押す**

▶ユーザーID通知設定画面が表示されます。

4 **[◎]で「ON」を選択し、[■]を押す**

▶ユーザーID通知が設定されます。

重 要

● ネットワーク自動調整（☞1-4ページ）を行うと、ユーザーID通知は自動的に「ON」に設定されます。
● ユーザーIDを取得していない場合、ユーザーIDを通知することができません。ネットワークの自動調整を行ってください（☞1-4ページ）。

■SSL／TLS証明書を確認する

V603Tでは、あらかじめ認証機関から発行された証明書が登録されていて、内容を確認することができます。

● SSL／TLSについては7-4ページを参照してください。

1 ウェブ設定画面（☞9-2ページ）より、
で「セキュリティ設定」を選択し、を押す

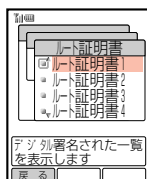
▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

▶セキュリティ設定画面が表示されます。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 で「ルート証明書」を選択し、を押す

● ルート証明書は、最大7件（1件につき最大8部門まで）まで表示されます。

4 で確認したい証明書を選択し、を押す

▶証明書の内容が表示されます。

● 情報の続きを見るときは、を押して画面をスクロールさせます。

ウェブの初期化

■ウェブ設定を初期化する

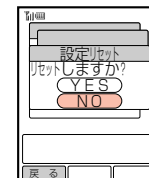
ウェブの設定をすべてお買い上げ時の状態に戻します（設定リセット）。

1 ウェブ設定画面（☞9-2ページ）より、
で「メモリ操作」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 で「設定リセット」を選択し、を押す

4 で「YES」を選択し、を押す

▶設定が初期化されます。

● リセットされる内容については、17-3ページを参照してください。

■取得した情報を消去する

ウェブで入手した情報をすべて消去します（ウェブメモリオールクリア）。

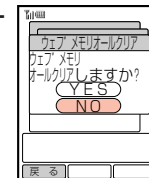
1 ウェブ設定画面（☞9-2ページ）より、
で「メモリ操作」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

▶メモリ操作メニュー画面が表示されます。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 で「ウェブメモリオールクリア」を選択し、を押す

4 で「YES」を選択し、を押す

▶ウェブのメモリが消去されます。

〈ウェブメモリオールクリアで登録内容が消去される項目〉

設定項目	初期値
メッセージフォルダ	未登録
ホームのアドレス（入力したアドレス履歴も含む）	未登録
お気に入り	未登録
ブックマーク	未登録
インターネットアクセス送信履歴	未登録
検索履歴	未登録
インプットメモリ	未登録
キャッシュ	未登録
ラストページアクセスのアドレス	未登録

■情報画面のキャッシュを消去する

ウェブで入手した情報画面のキャッシュを消去します(ウェブキャッシュクリア)。

● キャッシュについては7-3ページを参照してください。

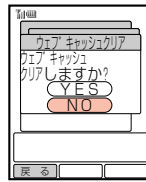
1 ウェブ設定画面(☞9-2ページ)より、[十字キー]で「メモリ操作」を選択し、[■]を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

▶メモリ操作メニュー画面が表示されます。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 [十字キー]で「ウェブキャッシュクリア」を選択し、[■]を押す

4 [十字キー]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶情報画面のキャッシュが消去されます。

Vアプリ

この製品では、株式会社アプリックスがJava™アプリケーションの実行速度が早くなるように設計したJBlend™が搭載されています。

Vアプリの基本操作

Vアプリをご利用になる前に

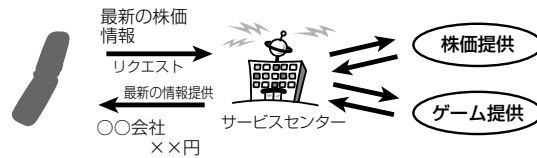
V603Tでは、ボーダフォン携帯電話用Java™対応のいろいろなアプリケーション(Vアプリ)を利用することができます。

- V603Tには、Vアプリ「TVnano」(電子番組表)と「V-kara player 2」があらかじめ登録されています。

ダウンロード(☞10-4ページ)

Vアプリを提供しているウェブの情報画面から、Vアプリをダウンロードして利用することができます。

ネットワーク接続(☞10-3ページ)

ネットワーク接続型Vアプリを利用すれば、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手することができます。

待受設定(☞11-2ページ)

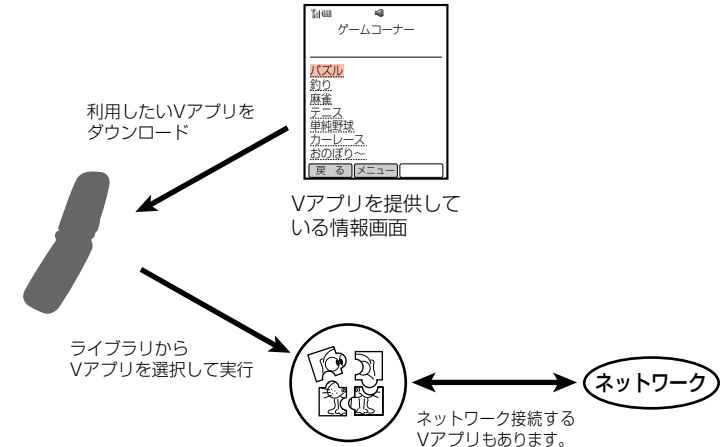
Vアプリを待受画面に設定しておくと、着信やメール受信時にアニメーションや音声でお知らせすることができます。

重 要

この取扱説明書に記載されているVアプリ画面は、実在するVアプリと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

■Vアプリのしくみ

Vアプリは、Vアプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードすることができます。ダウンロードするには、ウェブ利用時と同様の通信料がかかります。

- 詳しくは、ボーダフォンライブ!ガイドブックをご覧ください。
- V603Tでは、ボーダフォン携帯電話専用のVアプリのみ利用できます。

ネットワーク接続型Vアプリについて

Vアプリには、V603Tの中だけで動作するものと、利用時にネットワーク(ウェブ)に接続する必要があるもの(ネットワーク接続型Vアプリ)があります。ネットワーク接続型Vアプリを利用すれば、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手することができます。

- ネットワーク接続型Vアプリを利用するときは、接続するたびにウェブの通信料がかかります。
- ネットワーク接続型Vアプリを利用するときに、自動的にネットワークに接続するように設定することができます(☞11-5ページ)。
- ネットワーク接続型Vアプリであるかどうかは、ダウンロード前に確認することができます(☞10-5ページ補足)。

Vアプリのダウンロード

ウェブの情報画面からVアプリをダウンロードすることができます。ダウンロード前にVアプリのダウンロードサイズ、保存サイズ、ネットワーク接続の有無などの情報を確認することができます。
ウェブからダウンロードしたVアプリはVアプリライブラリに保存されます。

例 有料のVアプリをダウンロードする場合

1 [o]を押す

▶ウェブ メニューが表示されます。
- ウェブ禁止設定（☞1-14ページ）を「ON」に設定している場合はウェブをご利用になれません。設定を解除してください。

2 Vアプリを提供している情報画面を表示する

- 情報画面の表示方法については7-5ページを参照してください。

3 [◇]でダウンロードしたいVアプリを選択し、[■]を押す

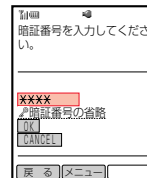
▶情報料確認画面が表示されます。
- 無料のVアプリをダウンロードする場合は、操作*8*へ進みます。

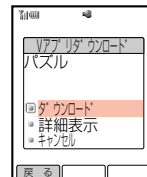
4 [◇]で文字入力欄（　　　）を選択し、[■]を押す

▶情報入力の選択画面が表示されます。

5 [◇]で「新規入力」を選択し、[■]を押す

▶交換機用暗証番号の入力画面が表示されます。

6 交換機用暗証番号を入力し、[■]を押す

7 [◇]で「OK」を選択し、[■]を押す

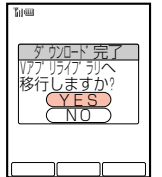
- 間違った交換機用暗証番号を入力した場合、再入力画面が表示されます。[◇]で「**再入力**」を選択し、[■]を押したあと、再入力してください。

8 [◇]で「ダウンロード」を選択し、[■]を押す

▶保存先の選択画面が表示されます。
- アプリケーションの詳細を確認する場合は、「**詳細表示**」を選択します。

9 [◇]で「本体」を選択し、[■]を押す

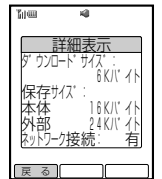
▶Vアプリのダウンロードが開始されます。
- メモリカードに保存する場合は、「**メモリカード**」を選択します。

10 ダウンロード完了

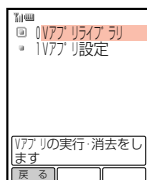
▶ダウンロード完了画面が表示されます。

11 [◇]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶Vアプリライブラリの一覧が表示されます。
- 情報画面に戻る場合は、「NO」を選択します。

補足

- 操作*8*で「**詳細表示**」を選択すると、右のような画面が表示され、ダウンロードサイズ、保存サイズ、ネットワーク接続の有無などを確認することができます。
- ネットワーク接続が「**有**」と表示されている場合、利用時にウェブに接続するネットワーク接続型Vアプリです。
- ダウンロード開始時に一時停止中のVアプリがある場合、「**一時停止中のアプリケーションがあります**」と表示され、次に「**終了してダウンロードしますか？**」と表示されます。一時停止中のVアプリを終了してダウンロードを続行するには「**YES**」を選択してください。
- ダウンロード開始時に電池残量が少ないときは、ダウンロードが正常終了しない恐れがあります。充電してからダウンロードすることをおすすめします。
- 保存先のメモリが一杯の場合は、Vアプリをダウンロードできません。ダウンロードする場合は、操作*9*のあと「**YES**」を選択し、不要なデータを消去してください。
- セキュリティレベル（☞11-5ページ）を変更可能なVアプリの場合、操作*10*のあとセキュリティレベルの選択画面が表示されます。設定したいレベルを選択し、[■]を押してください。

Vアプリの起動

例 ネットワーク接続型Vアプリで、自動接続設定（☞11-5ページ）が「OFF」に設定されている場合

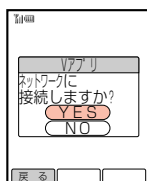
1 Menu 〇の順に押す

2 ◎で「Vアプリ」を選択し、■を押す

3 ◎で「Vアプリライブラリ」を選択し、■を押す

▶Vアプリライブラリ画面が表示されます。

Vアプリライブラリ画面

4 ◎で起動したいVアプリを選択し、■を押す

- 自動接続設定（☞11-5ページ）で「ON」を選択している場合やネットワークに接続しないVアプリの場合、右の画面は表示されません。
- 待受アプリの場合は「**待受アプリです**」と表示されます。
  起動する場合は「**実行する**」、待受画面に設定する場合（☞11-2ページ）は「**待受アプリに設定**」を選択します。
- セキュリティ設定（☞11-5ページ）を「**高**」に設定しているVアプリの場合は「**セキュリティ設定が高なので一時的に低に変更します**」と表示されます。セキュリティ設定を変更して起動する場合は、■を押します。

5 ◎で「YES」を選択し、■を押す

▶起動中画面が表示されたあと、Vアプリが起動します。

補 足

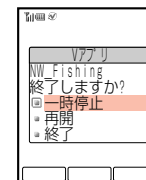
- 一時停止中のVアプリがあるときは、終了させてから再び起動したいVアプリを選択してください（☞10-7ページ）。
- Vアプリ起動中に無操作の状態が長く続くと、バッテリーセーブ機能（☞基本操作編）が働いて、Vアプリが自動的に停止することがあります。
- Vアプリ起動中に電話着信やメール着信などがあった場合の動作は、着信優先設定（☞12-2ページ）に従います。
- Vアプリには、以下の機能を利用できるものがあります。
  ・**シリアル通信／赤外線リモコン／TV出力／カラオケ**
  利用できる機能はプロパティ（☞10-8ページ）で確認できます。

Vアプリの終了／一時停止／再開

Vアプリを終了／一時停止する

例 実行中のVアプリを終了する場合

1 Vアプリの実行中に⏻を押す

- Clearでも同様の操作が行えます。

2 ◎で「終了」を選択し、■を押す

▶実行中のVアプリが終了します。

- Vアプリを一時停止する場合は「**一時停止**」を、Vアプリに戻る場合は「**再開**」を選択します。

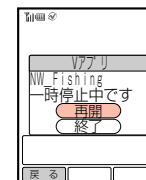
一時停止中のVアプリを再開／終了する

例 一時停止しているVアプリを再開する場合

1 Vアプリ一時停止中にMenu 〇の順に押す

2 ◎で「Vアプリ」を選択し、■を押す

▶Vアプリ メニューが表示されます。

3 ◎で「Vアプリライブラリ」を選択し、■を押す

4 ◎で「再開」を選択し、■を押す

▶Vアプリが再開されます。

- 一時停止中のVアプリを終了する場合は、「**終了**」を選択します。

Vアプリの管理

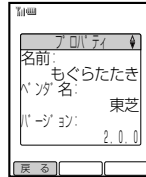
■Vアプリのプロパティを確認する

Vアプリの詳細情報を確認することができます。

1 Vアプリライブラリ画面(☞10-6ページ)より、[十字キー]で確認したいVアプリを選択し、[Menu]([メニュー])を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [上下キー]で「プロパティ」を選択し、[■]を押す

▶Vアプリの情報が表示されます。
- 情報の続きを見るときは、[下キー]を押して画面をスクロールさせます。

補足
- プロパティでは以下の情報を確認できます。
  ・**名前／ベンダ名**(Vアプリの提供元)**／バージョン／説明／保存サイズ／レコードサイズ／ネットワーク接続の有・無／待受設定の可・不可／プロファイル**
- Vアプリが以下の機能に対応している場合は、「**(機能名):可**」と表示されます。
  ・**シリアル通信／赤外線リモコン／TV出力／カラオケ**

■Vアプリを消去する

1 Vアプリライブラリ画面(☞10-6ページ)より、[十字キー]で消去したいVアプリを選択し、[Menu]([メニュー])を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [上下キー]で「消去」を選択し、[■]を押す

▶消去確認画面が表示されます。

3 [上下キー]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶Vアプリが消去されます。

補足
- 待受設定(☞11-2ページ)されているVアプリを消去しようとすると、「**選択されています消去しますか?**」と表示されます。消去する場合は「**YES**」を選択し、[■]を押します。
- お買い上げ時にあらかじめ登録されているVアプリを消去する場合は、操作用暗証番号の入力が必要です。ただし、「TVnano」(電子番組表)は消去できません。

■Vアプリを移動する

Vアプリを本体(データフォルダ)のVアプリライブラリからメモリカードのVアプリライブラリに移動することができます。

1 Vアプリライブラリ画面(☞10-6ページ)より、[十字キー]で移動したいVアプリを選択し、[Menu]([メニュー])を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [上下キー]で「[SD]へ移動」を選択し、[■]を押す

▶Vアプリが移動されます。
- メモリカードから本体に移動する場合は「[本体]**へ移動**」を選択します。

補足
- お買い上げ時にあらかじめ登録されているVアプリは、メモリカードに移動できません。また、ダウンロードしたVアプリでも、Vアプリによってはメモリカードに移動できない場合があります。
- メモリカードの容量が一杯の場合は、Vアプリを移動できません。移動する場合は、メモリカードから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。

■Vアプリライブラリの表示を切り替える

Vアプリライブラリの表示を、本体(データフォルダ)のライブラリからメモリカードのライブラリに切り替えることができます。

1 Vアプリライブラリ画面(☞10-6ページ)より、[Menu]([メニュー])を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [上下キー]で「[SD]へ切替」を選択し、[■]を押す

▶Vアプリライブラリの表示が切り替わります。
- メモリカードから本体に切り替える場合は、「[本体]**へ切替**」を選択します。
- メモリカードに複数のVアプリライブラリがある場合は、[上下キー]でライブラリを選択して[■]を押します。

10 Vアプリの基本操作

■Vアプリからウェブにアクセスする

VアプリにURLが設定されている場合、ウェブにアクセスして情報画面を表示することができます。

1 **Vアプリライブラリ画面(☞10-6ページ)より、[方向キー]でURLが設定されているVアプリを選択し、[Menu]([メニュー])を押す**

▶サブメニューが表示されます。

2 **[上下キー]で「ウェブへ」を選択し、[■]を押す**

▶サービスセンターとの通信後、受信した情報が表示されます。

● 「**ウェブへ**」は、VアプリにURLが設定されている場合のみ選択できます。

Vアプリの利用

Vアプリの待受設定

待受画面にVアプリを起動させておくように設定することができます。
待受設定することができるVアプリは1件のみです。

● Vアプリの待受設定を行うには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。

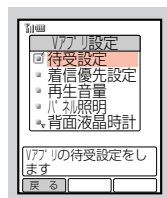
■Vアプリの待受設定を行う

1 Menu の順に押す

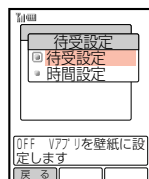
2 で「Vアプリ」を選択し、を押す

▶Vアプリ メニューが表示されます。

3 で「Vアプリ設定」を選択し、を押す

▶Vアプリ設定画面が表示されます。

Vアプリ設定画面

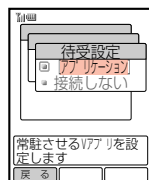
4 で「待受設定」を選択し、を押す

▶待受設定選択画面が表示されます。

5 で「待受設定」を選択し、を押す

▶待受設定画面が表示されます。

6 で「ON」を選択し、を押す

▶待受設定が有効になります。

● すでに待受設定されているVアプリがある場合は、「**アプリケーション**」欄にそのVアプリの名称が表示されます。

7 で「アプリケーション」を選択し、を押す

▶待受設定可能なVアプリの一覧が表示されます。

8 で設定したいVアプリを選択し、を押す

▶起動するVアプリが設定されます。

9 （完了）を押す

▶待受設定が完了します。

補足

● 待受設定中にを押すと、待受設定されているVアプリは一時停止状態になりますが、待受設定は解除されません。待受設定されているVアプリを解除する場合は、操作*1*～*6*の手順で設定を「**OFF**」にしてください。

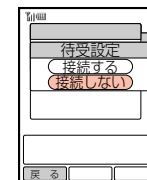
● 待受設定されているVアプリの起動中に着信などがあった場合は、着信優先設定（☞12-2ページ）に関わらず、すべて「**着信通知表示**」（アラーム通知は「**アラーム通知表示**」）の動作になります。ただし、着信音やアラーム音に着うた®を設定している場合は、着うた®でお知らせします。また、アラームに「**時刻読上げ**」（☞基本操作編）を設定している場合は、「**アラーム優先動作**」になります。

● 待受設定されているVアプリが一時停止されているときに着信などがあった場合、そのVアプリを起動してから着信などを通知します。この間、受信に通常より多少時間がかかります。

● Vアプリ待受設定中は、着信音やバイブレータ設定が通常の設定状態とは異なる場合があります。

● F20「ダイヤル操作禁止」（☞基本操作編）設定中にVアプリが待受設定中の場合、またはでVアプリは一時停止します。

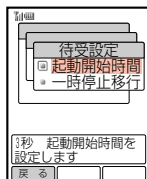
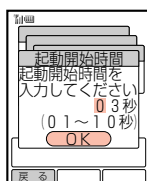
● 操作*8*でネットワーク接続型Vアプリを選択した場合、ネットワーク接続設定は自動的に「**接続する**」に設定されます。接続しない場合は、操作*8*のあとで「**接続する**」を選択してを押し、右の画面で「**接続しない**」を選択してを押します。

● 操作*8*でセキュリティ設定（☞11-5ページ）を行うことができるVアプリを選択した場合、「**このアプリケーションはユーザー情報流用の可能性があります**」と表示されます。を押すと起動するVアプリに設定されます。

■待受アプリの起動時間を設定する

Vアプリ待受設定中、待受画面が表示されてからVアプリが起動するまでの時間を設定できます。また、待受設定されたVアプリが起動してから一定時間がたつと、Vアプリが一時停止するように設定できます。
お買い上げ時は、起動開始時間「**3秒**」、一時停止移行時間「**0**」に設定されています。

Vアプリの起動開始時間を設定する

1 次の操作で待受設定選択画面を呼び出す

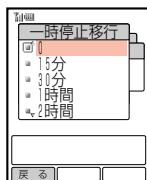
① Vアプリ設定画面（☞11-2ページ）を表示する
② [↕]で「**待受設定**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**時間設定**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「起動開始時間」を選択し、[■]を押す

3 起動開始までの時間を入力し、[■]を押す

▶起動開始時間が設定されます。
- 起動開始時間は1～10秒まで設定できます。

Vアプリの一時停止移行時間を設定する

1 次の操作で待受設定選択画面を呼び出す

① Vアプリ設定画面（☞11-2ページ）を表示する
② [↕]で「**待受設定**」を選択し、[■]を押す
③ [↕]で「**時間設定**」を選択し、[■]を押す

2 [↕]で「一時停止移行」を選択し、[■]を押す

3 [↕]で一時停止移行までの時間を選択し、[■]を押す

▶一時停止移行時間が設定されます。
- 一時停止移行時間は、0～6時間まで設定できます。

補足

一時停止移行時間を「**0**」に設定している場合、一時停止には移行しません。

個々のVアプリ設定

■ネットワークに自動接続する

ネットワーク接続型Vアプリを起動したときに、自動的にネットワークに接続するように設定できます。
お買い上げ時は、「TVnano」（電子番組表）は「**ON**」、それ以外のVアプリは「**OFF**」に設定されています。

1 Vアプリライブラリ画面（☞10-6ページ）より、[✥]で設定したいVアプリを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [↕]で「自動接続設定」を選択し、[■]を押す

▶自動接続設定画面が表示されます。

3 [↕]で「ON」を選択し、[■]を押す

▶自動接続が設定されます。

■Vアプリのセキュリティレベルを設定する

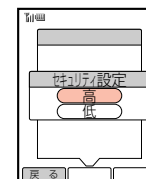
Vアプリのセキュリティレベルをダウンロード時の設定から変更できます。

1 次の操作でセキュリティ設定画面を呼び出す

① Vアプリライブラリ画面（☞10-6ページ）を表示する
② [✥]で設定したいVアプリを選択し、[Menu]（[メニュー]）を押す
③ [↕]で「**セキュリティ設定**」を選択し、[■]を押す

- 「**セキュリティ設定**」は、セキュリティレベルを変更できるVアプリの場合のみ選択できます。

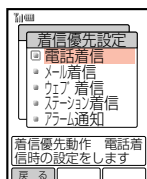
2 [↕]で「高」または「低」を選択し、[■]を押す

▶セキュリティレベルが設定されます。

その他の機能

Vアプリ起動中の着信設定

Vアプリ実行中に電話がかかってきたときなどに、着信を優先してVアプリを一時停止するか、Vアプリを一時停止せずに着信の通知だけを行うかを設定できます。
お買い上げ時はすべて「**着信優先動作**」(アラーム通知は「**アラーム優先動作**」)に設定されています。

設定		内容
電話着信	**着信優先動作**	電話の着信があったときにVアプリを一時停止し、通常の電話着信となります。
	着信通知表示	電話の着信があったときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**着信**」などが表示されます。
メール着信	**着信優先動作**	メールを受信したときにVアプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知表示	メールを受信したときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**メール受信**」などが表示されます。
ウェブ着信	**着信優先動作**	ウェブの新着情報を受信したときにVアプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知表示	ウェブの新着情報を受信したときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**ウェブ受信**」が表示されます。
ステーション着信	**着信優先動作**	ステーションの新着情報を受信したときにVアプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知表示	ステーションの新着情報を受信したときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**ステーション新着受信**」が表示されます。
アラーム通知	**アラーム優先動作**	スケジュール、アクションアイテム、お知らせ君、目覚まし(☞基本操作編)のアラーム起動時に、Vアプリを一時停止し、通常のアラーム通知となります。
	アラーム通知表示	スケジュール、アクションアイテム、お知らせ君、目覚まし(☞基本操作編)のアラーム起動時に、Vアプリ実行中のまま画面上段に「**目覚まし**」などが表示されます。

1 Vアプリ設定画面(☞11-2ページ)より、[◇]で「着信優先設定」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で設定したい項目を選択し、[■]を押す

▶選択した項目の着信優先設定画面が表示されます。

3 [◇]で「着信優先動作」または「着信通知表示」を選択し、[■]を押す

▶着信優先設定が変更されます。
● 操作*2*で「**アラーム通知**」を選択した場合は、「**アラーム優先動作**」または「**アラーム通知表示**」を選択します。

重要

待受設定(☞11-2ページ)しているVアプリの起動中は、着信優先設定に関わらず、すべて「**着信通知表示**」(アラーム通知は「**アラーム通知表示**」)の動作になります。ただし、着信音やアラーム音に着うた®を設定している場合は、着うた®でお知らせします。また、アラームに「**時刻読上げ**」(☞基本操作編)を設定している場合は、「**アラーム優先動作**」となります。

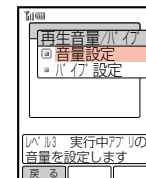
補足

- 優先設定は「**電話着信**」、「**メール着信**」、「**ウェブ着信**」、「**ステーション着信**」、「**アラーム通知**」のそれぞれを個別に設定できます。
- 割込み設定(☞1-8ページ)の「**Vアプリ**」でも設定することができます。

Vアプリの再生音量/バイブレータ設定

■Vアプリの再生音量を調節する

Vアプリ実行中の音量を5段階に調節したり、音を鳴らさないようにすることができます。
お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

1 Vアプリ設定画面(☞11-2ページ)より、[◇]で「再生音量」を選択し、[■]を押す

2 [◇]で「音量設定」を選択し、[■]を押す

3 [◇]で音量を調節し、[■]を押す

▶再生音量が設定されます。
● [✉]([確認])を押すと、選択した音量で確認音が鳴ります。

補足

マナーモード(☞基本操作編)を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

12 その他の機能

■Vアプリのバイブレータを設定する

Vアプリにバイブレータが設定されている場合、その動作を有効にするか無効にするかを選択できます。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

設　定	内　容
ON	Vアプリの設定に従って振動します。
OFF	Vアプリで振動するように設定されていても振動しません。

1 次の操作でバイブ設定画面を呼び出す

① Vアプリ設定画面（☞11-2ページ）を表示する
② [上下キー]で「**再生音量**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**バイブ設定**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶バイブレータが設定されます。

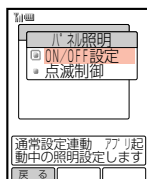
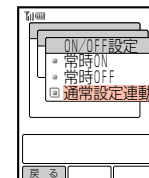
Vアプリのディスプレイ照明設定

Vアプリ実行中のディスプレイやボタン部分の照明設定を行うことができます。
お買い上げ時は、ON／OFF設定「**通常設定連動**」、点滅制御「**ON**」に設定されています。

設　定		動　作
ON／OFF設定	常時ON	常にパネル照明が点灯します。
	常時OFF	常にパネル照明が消灯します。
	通常設定連動	F34「パネル照明」の点灯時間設定に従います（☞基本操作編）。
点滅制御	ON	Vアプリ側からのパネル照明の点滅要求を有効にします。
	OFF	Vアプリ側からのパネル照明の点滅要求を無効にします。

● Vアプリによっては、設定が無効となる場合があります。

パネル照明のON／OFFを設定する

1 Vアプリ設定画面（☞11-2ページ）より、[上下キー]で「パネル照明」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で「ON／OFF設定」を選択し、[■]を押す

3 [上下キー]で設定したい動作を選択し、[■]を押す

▶パネル照明が設定されます。

パネル照明点滅制御を設定する

Vアプリ側から点滅動作を要求されたときのパネル照明の点滅を、有効にするか無効にするかを選択できます。

1 次の操作で点滅制御設定画面を呼び出す

① Vアプリ設定画面（☞11-2ページ）を表示する
② [上下キー]で「**パネル照明**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**点滅制御**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶パネル照明点滅制御が設定されます。

Vアプリ起動中のサブディスプレイ時計設定

Vアプリ起動中、サブディスプレイに時計を表示するかどうかを設定できます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

設　定	内　容
ON	「サブディスプレイ設定」の「時計表示設定」（☞基本操作編）で設定されている時計を表示します。
OFF	時計を表示しません。

1 Vアプリ設定画面（☞11-2ページ）より、[上下キー]で「背面液晶時計」を選択し、[■]を押す

▶背面液晶時計設定画面が表示されます。

2 [上下キー]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

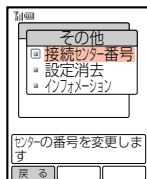
▶背面液晶時計が設定されます。

Vアプリの初期化

Vアプリの各機能の設定をすべてお買い上げ時の状態に戻すことができます(設定クリア)。また、ダウンロードしたVアプリ(本体のVアプリライブラリに登録されているVアプリのみ)をすべて消去することができます(メモリオールクリア)。

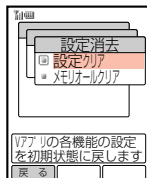
例 設定クリアを行う場合

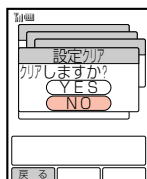
1 Vアプリ設定画面(☞11-2ページ)より、[ナビ]で「その他」を選択し、[■]を押す

▶その他の設定画面が表示されます。

2 [ナビ]で「設定消去」を選択し、[■]を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 [ナビ]で「設定クリア」を選択し、[■]を押す

● Vアプリライブラリに保存されているVアプリをすべて消去する場合は、「**メモリオールクリア**」を選択します。

5 [ナビ]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶Vアプリの各機能の設定が初期化されます。

● クリアされる内容については17-3ページを参照してください。

〈メモリオールクリアで初期化または登録内容が消去される項目〉

設定項目	初期値
Vアプリライブラリ	ダウンロードしたアプリケーション:未登録
待受設定	OFF
待受Vアプリ時間設定	起動開始時間:3秒 一時停止移行時間:0

補 足

● メモリオールクリアを行っても、お買い上げ時にあらかじめ登録されているアプリケーションは消去されません。また、Vアプリの消去(☞10-8ページ)であらかじめ登録されているアプリケーションを消去した場合は、メモリオールクリアを行うとお買い上げ時の状態に戻ります。

● データフォルダの容量が一杯の場合は、「**プレインストールアプリケーションを復帰できません**」と表示され、メモリオールクリアを行うことができません。メモリオールクリアを行う場合は、データフォルダから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。

ステーション

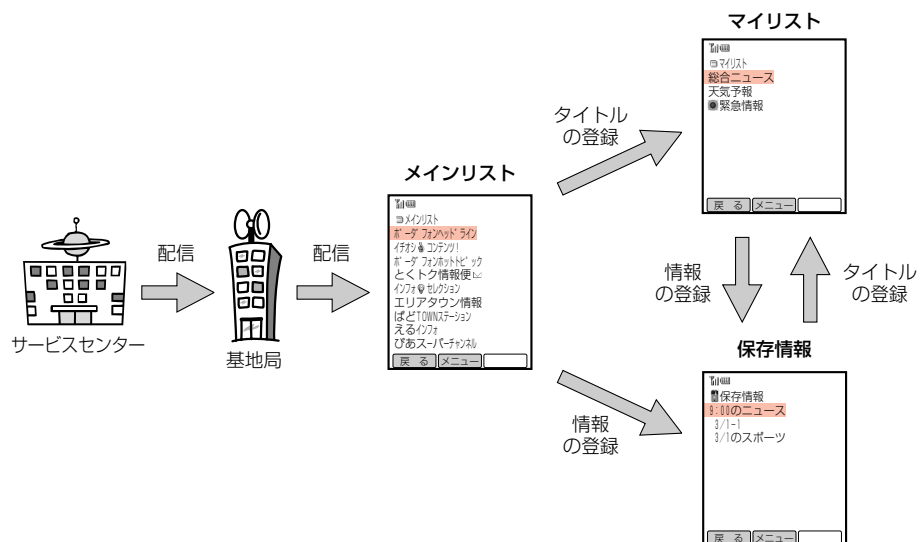
ステーションの基本操作

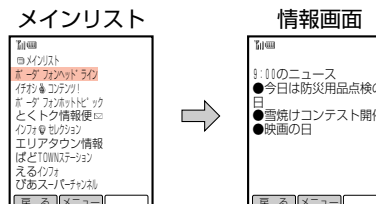
ステーションをご利用になる前に

ステーションとは、最寄りの基地局(当社アンテナ)から配信される情報をボーダフォン携帯電話が自動的に受信するエリア別情報配信サービスです。
また、配信された情報に表示される、電話番号やE-mailアドレス、URLにアクセスすることができます。
さらに、位置情報を取得することにより今自分がいるエリアを表示することができます。

重 要
- この取扱説明書に記載されているステーションの情報画面は、実際のサービスと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。
- ステーションをご利用の場合は、連続待受時間が短くなります。
- ステーションをご利用になるには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。

■情報の種類

最寄りの基地局(当社アンテナ)から配信された現在の情報は、メインリストで確認することができます。また、お気に入りの情報をマイリストに登録しておくと、新しい情報が配信されたときに新着情報アイコンと着信音でお知らせします(☞13-5ページ)。情報は自動的に更新されるため、残しておきたい情報は保存情報として保存してください(☞14-2ページ)。

メインリスト(☞13-7ページ)

最寄りの基地局(当社アンテナ)から受信したすべての情報が表示されます。
- 情報はジャンルとタイトルで分類されて表示されます。
- タイトルごとに最新の情報が保存されます。

マイリスト(☞13-8ページ)

マイリストに登録している情報が更新されるたびに、その情報が自動的に保存されます。
- 情報はタイトルで分類されて表示されます。
- 20件まで登録できます。
- タイトルごとに複数の情報を保存でき、全タイトル合わせて最大100件の情報を保存できます(情報によっては、最新の1件だけしか保存されないものもあります)。メモリが一杯のときに新しい情報を受信すると、すべての情報のうち一番古い情報が自動的に消去されます。
- 緊急情報は初めから登録されています(登録可能件数:20件には含まれません)。

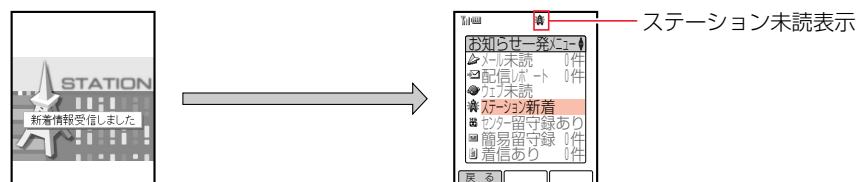
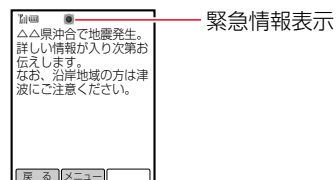
保存情報（☞14-2ページ）

保存情報には、大切な情報が自動的に消去されないように保存することができます。
● 保存情報に保存した情報は、手動で消去しない限り消去されません。

お天気アイコン（☞14-11ページ）

お天気アイコンとは、現在のエリアの天気予報を待受画面やサブディスプレイにアイコンでお知らせするサービスです。表示されるアイコンは自動的に更新されます。
● お天気アイコンをご利用になるには、あらかじめステーションの有料情報の申し込みを行ってください。

■新しい情報を受信したときは

ステーションで受信した情報は「**メインリスト**」や「**マイリスト**」から確認することができます（☞13-7、13-10ページ）。
その中でも、マイリストに登録してある情報を受信すると、ステーション着信音とアニメーション、アイコン「」でお知らせします。V603Tを閉じているときは、サブディスプレイに「**新着受信**」と表示されてからアイコン「」が表示されます。また緊急情報の場合は情報画面に「」が表示されます。
● 「お知らせ設定」（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューが表示されます。お知らせ一発メニューについては、基本操作編を参照してください。

配信された情報をお知らせ一発メニューから確認する場合は13-9ページを参照してください。

（緊急情報の場合）

新着情報は、ステーション メニュー（☞13-6ページ）で「**新着情報**」を選択し、■を押して確認することもできます。

重要

マイリストに登録していない新着情報を受信しても「」は表示されません。

補足

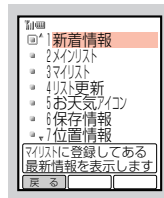
● 情報によっては、アニメーションのあと自動的に情報画面が表示されることがあります。
● **情報受信時の着信音について…**
　・着信音パターンと着信音量は、F10「着信設定」の「ステーション着信」（☞基本操作編）の設定に従います。
　・マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。
● 新着情報がある場合はイルミネーション（お知らせランプ）（☞基本操作編）が点滅します。

■申し込み内容を確認する

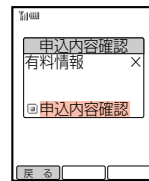
有料情報の申し込み内容を確認することができます。もし、申し込み内容が異なる場合は、最寄りのサービスセンターに確認することができます。有料情報の設定については、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

1 Menu ◯の順に押す

2 ◯で「ステーション」を選択し、■を押す

▶ステーション メニューが表示されます。

ステーション
メニュー画面

3 ◯で「申込内容確認」を選択し、■を押す

▶現在の申し込み内容が表示されます。

4 ■を押す

▶申込内容確認画面が表示されます。

5 ◯で「YES」を選択し、■を押す

▶申し込み内容の確認を要求します。
申し込み内容の確認結果は、新着情報（☞13-9ページ）に「**ステーション通知**」として配信されます。

補足

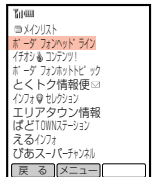
- 申し込み内容確認に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、17-4ページを参照してください。
- 有料情報許可の確認結果を受信したあと、ステーション メニューを表示しようとすると、お天気アイコン（☞14-11ページ）の設定画面が表示されます。待受画面にお天気アイコンを表示する場合は、「YES」を選択して■を押します。

ステーションの利用

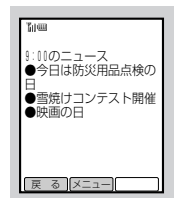
■メインリストで情報を確認する

現在ステーションで配信されている情報を確認することができます。メインリストは、時間経過やエリア移動によって自動的に更新されます。

- **情報の中には有料情報もあります。有料情報を見るには、別途ご契約が必要です。ご契約方法については、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。**

1 ステーション メニュー画面（☞13-6ページ）より、◯で「メインリスト」を選択し、■を押す

2 ◯で確認したい情報のタイトルを選択し、■を押す

▶選択した項目の情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合は、◯を押して画面をスクロールさせます。

情報画面

補足

- メインリストの内容は次のタイミングで自動的に更新されます。
  - ・電源を入れたとき
  - ・更新時間設定（☞15-2ページ）で設定した時間になったとき
  - ・情報ごとに決められている更新時刻になったとき（マイリストに登録している場合）
  - ・移動して、別のエリアの情報を受信したとき
  - ・お天気アイコン（☞14-11ページ）を設定中、天気予報の更新時刻になったとき
- 表示しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
- メインリストに情報がない場合は、「**表示する情報がありません**」と表示されます。メインリスト更新を行ってください（☞13-8ページ）。
- 有料情報をご契約されていない場合、有料情報のタイトルは赤色の文字で表示され、選択できません。
- 操作2の画面でMenu（メニュー）を押して「**マイリスト登録**」を選択すると、情報をマイリスト（☞13-8ページ）に登録できます。

■最新の情報を受信する

メインリストの内容を、手動で更新することができます。

1　ステーション メニュー画面（☞13-6ページ）より、[↕]で「リスト更新」を選択し、[■]を押す

▶リスト更新の確認画面が表示されます。

2　[↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶メインリスト更新の受け付けをお知らせします。
更新が完了するとお知らせ着信とともに「**リスト更新完了しました**」と表示されます。

補足

- 更新には配信情報などにより時間がかかることがあります。
- 更新中は「[アイコン]」が点滅します。
- 更新に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、17-4ページを参照してください。

■情報をマイリストに登録する

お気に入りの情報をマイリストに登録すると、新しい情報が配信されたときに、自動的に更新され、新着情報としてお知らせします（☞13-9ページ）。

- 登録件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

1　ステーション メニュー画面（☞13-6ページ）より、[↕]で「メインリスト」を選択し、[■]を押す

▶メインリストが表示されます。

2　[↕]で登録したい情報のジャンルまたはタイトルを選択し、[Menu]（[ﾒﾆｭｰ]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3　[↕]で「マイリスト登録」を選択し、[■]を押す

▶マイリストに登録されます。

補足

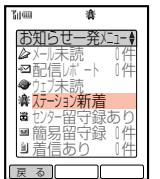
- 有料情報のお申し込みをされていないと、有料情報をマイリストに登録できません。
- 緊急情報は初めから登録されています。
- メインリストが更新され、登録しようとした情報がメインリストに存在しなくなった場合は、「**一覧が更新されました**」と表示されマイリストに登録できません。
- マイリストが一杯の場合は、既存のマイリストを上書きして登録することができます。上書きで登録する場合は、操作*3*のあと上書きするタイトルを選択し、[■]を2回押します。

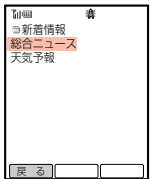
■新着情報を確認する

マイリストに登録されているタイトルの新着情報を受信すると、ステーション着信音とアニメーションでお知らせします。また、画面に「[アイコン]」が表示されます。

1　[■]を押す

▶お知らせ一発メニューが表示されます。

- お知らせ設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合は、右の画面が自動的に表示されます。

2　[↕]で「ステーション新着」を選択し、[■]を押す

▶新着情報一覧画面が表示されます。

3　[↕]で確認したい情報のタイトルを選択し、[■]を押す

▶選択した新着情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合は、[↓]を押して画面をスクロールさせます。

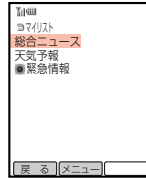
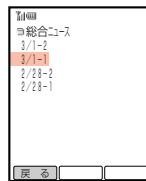
補足

- 表示しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
- 操作*3*のあと[Menu]（[ﾒﾆｭｰ]）を押すと、詳細表示（☞14-7ページ）や保存情報保存（☞14-2ページ）などが行えます。
- 新着情報は、ステーション メニュー（☞13-6ページ）で「**新着情報**」を選択し、[■]を押して確認することもできます。

■マイリストで情報を確認する

マイリストに登録した情報を確認することができます。情報はタイトルごとに表示されます。

1 **ステーション メニュー画面(☞13-6ページ)より、[↕]で「マイリスト」を選択し、[■]を押す**

● タイトルのない情報は「**タイトルなし**」と表示されます。

2 **[↕]で確認したい情報のタイトルを選択し、[■]を押す**

3 **[↕]で確認したい情報を選択し、[■]を押す**

▶選択した情報が表示されます。

補足

● 操作1の画面で[Menu]([メニュー])を押したあと、以下の操作が行えます。
・**1件消去/並び替え**
● 操作1で「**マイリスト**」を選択し、[Menu]([メニュー])を押したあと、マイリストをすべて消去できます。ただし、「**緊急情報**」は消去できません。

情報の利用

情報の保存

■保存情報に保存する

保存情報には、ステーションの情報を保存することができます。メインリストやマイリストの情報は、新着情報を受信すると上書きされて消えてしまうため、残しておきたい情報は保存情報に保存しておくことをおすすめします。
- 保存件数については、メモリ容量一覧（☞17-11ページ）を参照してください。

1 保存したい情報を表示する
- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す
▶ブラウザメニューが表示されます。

3 ◎で「保存情報保存」を選択し、■を押す
▶保存先の選択画面が表示されます。

4 ◎で「本体」を選択し、■を押す
▶保存の確認画面が表示されます。
- メモリカードに保存する場合は、「**メモリカード**」を選択します。

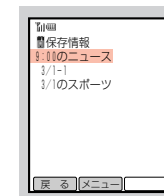
5 ◎で「YES」を選択し、■を押す
▶保存情報に登録されます。

補足
メモリの空きがない場合は、情報を保存できません。不要な情報を消去してください（☞14-3ページ）。

■保存情報を確認する

1 Menu ◎の順に押す

2 ◎で「ステーション」を選択し、■を押す
▶ステーション メニューが表示されます。

3 ◎で「保存情報」を選択し、■を押す

保存情報一覧画面

4 ◎で確認したい情報を選択し、■を押す
▶情報が表示されます。
- 情報に続きがある場合は、◎を押して画面をスクロールさせます。

補足
操作4のあとMenu（メニュー）を押して「**マイリスト登録**」を選択したあと、情報をマイリスト（☞13-8ページ）に登録できます。

■保存情報を管理する

保存情報を消去する

1 保存情報一覧画面（☞上記）より、◎で消去したい情報を選択し、Menu（メニュー）を押す
▶サブメニューが表示されます。

2 ◎で「1件消去」を選択し、■を押す
▶消去確認画面が表示されます。

3 ◎で「YES」を選択し、■を押す
▶情報が消去されます。

補足
保存情報の内容をすべて消去する場合は、ステーション メニュー（☞13-6ページ）で「**保存情報**」を選択し、Menu（メニュー）を押します。

保存情報を移動する

保存情報を本体（データフォルダ）からメモリカードに移動することができます。

1 保存情報一覧画面（☞上記）より、◎で移動したい情報を選択し、Menu（メニュー）を押す
▶サブメニューが表示されます。

14 情報の利用

2 [↕]で「[SD]へ移動」を選択し、[■]を押す

▶移動の確認画面が表示されます。

- メモリカードから本体に移動する場合は、「[本体]**へ移動**」を選択します。

3 [↕]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶保存情報が移動されます。

補足

メモリカードの容量が一杯の場合は、保存情報を移動できません。移動する場合は、メモリカードから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。

保存情報の表示を切り替える

保存情報の表示を本体（データフォルダ）の保存情報からメモリカードの保存情報に切り替えることができます。

1 保存情報一覧画面（☞14-3ページ）より、[Menu]（[メニュー]）を押す

▶サブメニューが表示されます。

2 [↕]で「[SD]へ切替」を選択し、[■]を押す

▶保存情報の表示が切り替わります。

- メモリカードから本体に切り替える場合は、「[本体]**へ切替**」を選択します。

画像／メロディファイルの利用

情報に含まれる画像やメロディをデータフォルダに登録して、壁紙や着信音に利用することができます。

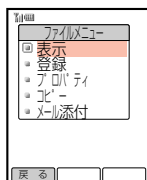
■データフォルダに登録する

例 画像を登録する場合

1 登録したい画像を含む情報を表示する

- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。

2 [↕]で登録したい画像を選択し、[■]を押す

- メロディを登録する場合は、「[♪]」を選択します。

3 [↕]で「登録」を選択し、[■]を押す

▶タイトルの入力画面が表示されます。

- 音楽再生、プロパティ（詳細情報）の確認、クリップボードへのコピー、メールへの添付などを行うこともできます（☞8-2ページ）。

4 タイトルを入力し、[■]を押す

▶保存先の選択画面が表示されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- タイトルには絵文字や半角の「／＼￥：；＊？”<>|.」は使用できません。
- 登録可能文字数は、最大で半角35文字、全角17文字です。

5 [↕]で「本体」を選択し、[■]を押す

▶データフォルダの一覧画面が表示されます。

- メモリカードに登録する場合は、「**メモリカード**」を選択します。
- データフォルダには、登録可能なフォルダのみ表示されます。

6 [✥]で登録したいフォルダを選択し、[✉]（[決定]）を押す

▶データフォルダに登録されます。

- このあと画像を壁紙に設定することができます（☞下記）。また、メロディの場合は着信音に設定することができます（☞8-4ページ）。

重要

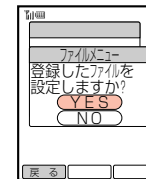
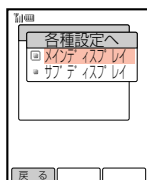
- ファイルによっては登録できない場合があります。
- 入手したデータによっては正しく表示／再生できない場合があります。

補足

データフォルダの容量が一杯の場合、ファイルを登録できません。登録する場合は、データフォルダから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。

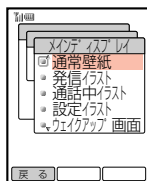
■壁紙／マイキャラクタに設定する

1 画像をデータフォルダに登録する

- 登録方法については14-4ページを参照してください。

2 ◎で「YES」を選択し、■を押す

- 情報画面に戻る場合は、「NO」を選択します。

3 ◎で「メインディスプレイ」を選択し、■を押す

- サブディスプレイの壁紙／マイキャラクタを設定する場合は、「**サブディスプレイ**」を選択します。

4 ◎で設定したい項目を選択し、■を押す

▶画像が表示されます。
- 以降の操作については、データフォルダの画像やアニメーションファイルの利用（☞基本操作編）を参照してください。

情報内の電話番号／E-mailアドレス／URLの利用

情報に含まれる電話番号やE-mailアドレスなどのリンクメニューを使って、以下の操作を行うことができます。

電話番号の場合

機　能	内　容
発信	表示されている番号に電話をかけることができます。
アドレス帳登録	表示されている番号をアドレス帳に新規登録します。
アドレス帳追加	表示されている番号をアドレス帳に追加登録します。

E-mailアドレスの場合

機　能	内　容
スーパーメール送信	表示されているE-mailアドレスにスーパーメールを送信します。
スカイメール送信	表示されているE-mailアドレスにスカイメールを送信します。
アドレス帳登録	表示されているE-mailアドレスをアドレス帳に新規登録します。
アドレス帳追加	表示されているE-mailアドレスをアドレス帳に追加登録します。

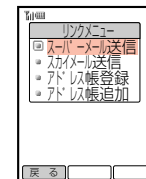
URLの場合
表示されているURLにアクセスすることができます。
「http://」や「https://」のあとに半角英数字があると、URLとして認識されます。

例 表示しているE-mailアドレスにスーパーメールを送信する場合

1 E-mailアドレスを含む情報を表示する

- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 ◎でメール送信したいE-mailアドレスを選択し、■を押す

- 表示されている番号に電話をかける場合は、電話番号を選択し、■を押して「**発信**」を選択します。

3 ◎で「スーパーメール送信」を選択し、■を押す

▶スーパーメールのメール作成画面が表示され、選択したアドレスが自動的に設定されます。
- メールの作成方法については3-2ページを参照してください。

補足
表示されている電話番号やE-mailアドレスをアドレス帳に登録する場合は…
操作*2*の画面で「**アドレス帳登録**」または「**アドレス帳追加**」を選択し、■を押します。以降の新規登録、追加登録の操作については、基本操作編を参照してください。

情報表示中の各種操作

■詳細情報を確認する

情報の受信日時や更新日時、情報ナンバーなどを確認することができます。

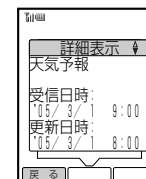
1 詳細情報を確認したい情報を表示する

- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。

2 Menu（メニュー）を押す

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 ◎で「詳細表示」を選択し、■を押す

▶詳細情報が表示されます。
- 詳細情報の続きを見るときは、◎を押して画面をスクロールさせます。

補足

- 詳細情報は、その情報をどこから表示したのか(メインリスト、マイリスト、保存情報)、上書きされた情報なのかにより、表示される項目が異なります。
- マイリストから情報を表示した場合は、マイリスト100件中の何件目の情報なのか格納順が表示されます。マイリストの最新情報は「**格納順:1/100**」と表示されます。

■画面をジャンプして表示する

情報画面を表示中に画面位置を移動させることができます。

1 **情報画面を表示中、Menu(メニュー)を押す**

▶ブラウザメニューが表示されます。

- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。

2 **で「ジャンプ表示」を選択し、■を押す**

3 **で移動したい位置を選択し、■を押す**

▶移動先の情報を表示します。

■情報内の文字をコピーする

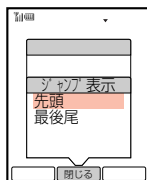
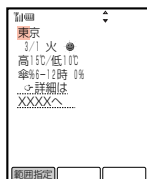
情報画面の文字をクリップボードにコピーすることができます。

1 **コピーしたい情報を表示する**

- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。

2 **Menu(メニュー)を押す**

▶ブラウザメニューが表示されます。

3 **で「テキストコピー」を選択し、■を押す**

4 **でコピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動し、o(範囲指定)を押す**

▶コピー開始位置が設定されます。

5 **でコピーする範囲を指定し、o(終端)を押す**

▶指定した範囲の文字がクリップボードにコピーされます。

- コピーされるのは文字および絵文字のみです。

情報表示中の各種設定

情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

機　能	内　容	参照ページ
スクロールの単位	画面のスクロール単位を設定します。	☞下記
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	☞14-10ページ
サウンド音量	ステーション利用中の再生音量を変更します。	☞14-10ページ
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	☞14-11ページ

■画面のスクロール単位を設定する

画面をスクロールさせるときに、1回の操作で画面が移動する単位を設定することができます。
お買い上げ時は「**1行単位**」に設定されています。

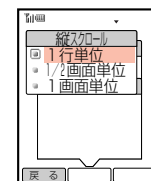
1 **情報画面を表示中、Menu(メニュー)を押す**

▶ブラウザメニューが表示されます。

- 情報画面の表示方法については13-7ページを参照してください。

2 **で「設定」を選択し、■を押す**

▶設定項目の選択画面が表示されます。

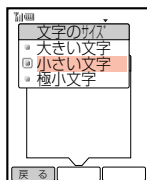
3 **で「スクロールの単位」を選択し、■を押す**

4 **で設定したいスクロールの単位を選択し、■を押す**

▶スクロール単位が設定されます。

■文字のサイズを変更する

画面の文字サイズを大きい文字や小さい文字に変更することができます。
お買い上げ時は「**小さい文字**」に設定されています。

1 次の操作で文字のサイズ設定画面を呼び出す

① 情報画面(☞13-7ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② [上下キー]で「**設定**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**文字のサイズ**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で設定したい文字のサイズを選択し、[■]を押す

▶文字のサイズが変更されます。

補足

情報画面で[文字キー]を押すと、文字のサイズが以下のように切り替わります。

→小さい文字 → 大きい文字 → 極小文字 ┐

■サウンド音量を変更する

ステーション利用中のサウンド(メロディ)の再生音量を変更することができます。
お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

1 次の操作でサウンド音量設定画面を呼び出す

① 情報画面(☞13-7ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② [上下キー]で「**設定**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**サウンド音量**」を選択し、[■]を押す

2 [上下キー]で音量を調節し、[■]を押す

▶サウンド音量が変更されます。
- [キー](確認)を押すと、選択した音量で確認音が鳴ります。

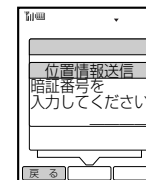
補足

- サウンド音量の設定は、ステーション終了時にF14「サウンド音量」(☞基本操作編)の設定に戻ります。
- マナーモード(☞基本操作編)を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- 再生されるデータに音量が設定されている場合は、音量の小さい方が優先されます。
- サウンド(メロディ)再生中に情報画面で[#キー]を長く(約1秒以上)押すと、再生を停止できます。

■位置情報の送信を設定する

位置情報を送信するかどうかを設定することができます。
お買い上げ時は「**ON**」に設定されています。

1 次の操作で位置情報送信画面を呼び出す

① 情報画面(☞13-7ページ)を表示中、Menu(メニュー)を押す
② [上下キー]で「**設定**」を選択し、[■]を押す
③ [上下キー]で「**位置情報送信**」を選択し、[■]を2回押す

2 操作用暗証番号を入力する

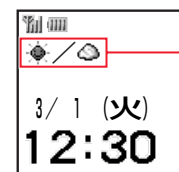
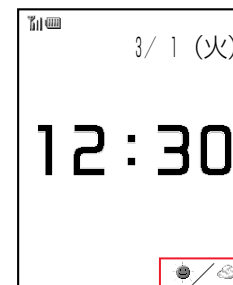
▶位置情報送信設定画面が表示されます。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると情報画面に戻ります。

3 [上下キー]で「ON」または「OFF」を選択し、[■]を押す

▶位置情報の送信が設定されます。

お天気アイコン

お天気アイコンとは、現在のエリアの天気予報を待受画面やサブディスプレイにアイコンでお知らせするサービスです。表示されるアイコンは自動的に更新されます。

- **お天気アイコンをご利用になるには、あらかじめステーションの有料情報の申し込みを行ってください。**

補足

未読メール(☞2-9ページ)がある場合、サブディスプレイにお天気アイコンは表示されません。

■お天気アイコンを表示する

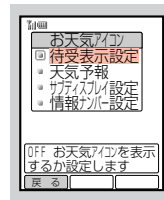
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

例 待受表示設定を「ON」に設定する場合

1 Menu 〔〕の順に押す

2 〔〕で「ステーション」を選択し、〔■〕を押す

▶ステーション メニューが表示されます。

3 〔〕で「お天気アイコン」を選択し、〔■〕を押す

お天気アイコン設定画面

4 〔〕で「待受表示設定」を選択し、〔■〕を押す

▶待受表示設定画面が表示されます。

- サブディスプレイにお天気アイコンを表示させる場合は「**サブディスプレイ設定**」を選択します。

5 〔〕で「ON」を選択し、〔■〕を2回押す

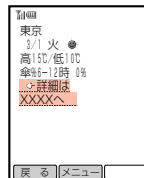
▶お天気アイコンが設定されます。

補 足

表示されるアイコンは、天候の目安としてご利用ください。

■天気予報を確認する

1 お天気アイコン設定画面（☞上記）より、〔〕で「天気予報」を選択し、〔■〕を押す

▶天気予報の情報画面が表示されます。

■情報ナンバーを設定する

ボーダフォンより情報ナンバー変更のお知らせがあったときに変更します。

- 情報ナンバーとは、ステーションの情報ごとにつけられた5桁の番号のことです。情報ナンバーの確認のしかたについては14-7ページを参照してください。

1 お天気アイコン設定画面（☞14-12ページ）より、〔〕で「情報ナンバー設定」を選択し、〔■〕を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

▶現在の情報ナンバーが表示されます。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 情報ナンバーを入力し、〔■〕を押す

▶情報ナンバーが登録されます。

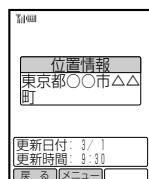
- 〔Clear〕を押して、現在の情報ナンバーを消去したあと、新しい情報ナンバーを入力します。
- 情報ナンバーは1～65534までの数字を入力してください。

位置情報の確認

V603Tの現在の位置を確認することができます。位置情報は自動的に更新されます。位置情報が正しく表示されない場合は手動で更新してください。また、位置情報は履歴に保存されません。新しく位置情報が更新されると古い位置情報は消去されます。

例 位置情報を表示して更新する場合

1 ステーション メニュー画面（☞13-6ページ）より、[十字キー]で「位置情報」を選択し、[■]を押す

▶現在登録されている位置情報が表示されます。

2 Menu（メニュー）を押す

▶サブメニューが表示されます。

3 [十字キー]で「更新」を選択し、[■]を押す

▶位置情報が更新されます。

● 位置情報を消去する場合は「**消去**」を選択します。

補足

表示される位置情報はあくまで目安です。

14

情報の利用

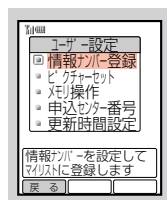
その他の機能

情報の更新時間設定

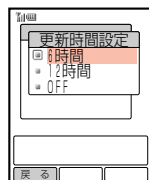
メインリストの情報はエリアを移動したときなどに自動的に更新されますが、一定時間ごとに更新させることができます。
お買い上げ時は「**6時間**」に設定されています。

1 Menu □の順に押す

2 □で「ステーション」を選択し、■を押す

▶ステーション メニューが表示されます。

3 □で「ユーザー設定」を選択し、■を押す

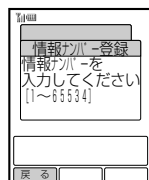
ユーザー設定画面

4 □で「更新時間設定」を選択し、■を押す

5 □で設定したい更新時間を選択し、■を押す

▶更新時間が設定されます。

情報ナンバーの登録

情報ごとにつけられた5桁の番号（情報ナンバー）を直接入力して、マイリスト（☞13-8ページ）に登録することができます。情報ナンバーの確認のしかたは14-7ページを参照してください。

1 ユーザー設定画面（☞上記）より、
□で「情報ナンバー登録」を選択し、■を押す

2 マイリストに登録したい情報ナンバーを入力し、■を押す

▶情報ナンバーがマイリストに登録されます。

● 情報ナンバーは1～65534までの数字を入力してください。

補 足
マイリストが一杯の場合は、既存のマイリストを上書きして登録することができます（☞13-8ページ）。

壁紙に設定した画像の更新（ピクチャーセット）

マイリスト（☞13-10ページ）の情報から入手した画像をV603Tの壁紙に設定している場合、マイリストに登録されている情報内の同じファイル名の画像が更新されたときに、壁紙も自動的に更新されるように設定できます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

1 ユーザー設定画面（☞15-2ページ）より、
□で「ピクチャーセット」を選択し、■を押す

▶ピクチャーセットの設定画面が表示されます。

2 □で「ON」を選択し、■を押す

▶ピクチャーセットが設定されます。

ステーションの初期化

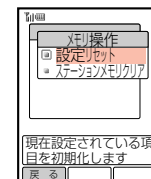
ステーションの設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ステーションで入手した情報などをすべて消去することができます（ステーションメモリクリア）。

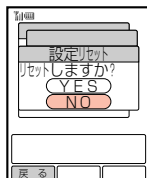
例 設定リセットを行う場合

1 ユーザー設定画面（☞15-2ページ）より、
□で「メモリ操作」を選択し、■を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 で「設定リセット」を選択し、 を押す

- ステーションのメモリを初期化する場合は、「**ステーションメモリクリア**」を選択します。

4 で「YES」を選択し、 を押す

▶設定が初期化されます。
- リセットされる内容については17-3ページを参照してください。

〈ステーションメモリクリアで登録内容が消去される項目〉

設定項目	初期値
新着情報	未登録
メインリスト	未登録
マイリスト ※	未登録
保存情報	未登録
位置情報	未登録

※ 緊急情報は消去されません。

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please access the Vodafone K.K. Website (www.vodafone. jp) for the full manual* or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

* Please note that the full manual in English may not be available at the time of purchase.

Mail Services

Mail services are message services provided by Vodafone. Exchange text messages, sound and images with Vodafone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet.

Super Mail

Use this service to exchange text messages of up to 30,000 single-byte characters with Super Mail compatible handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet. Send images, videos or sound files as attachments. A separate subscription is required for using Super Mail.

Sky Mail

Use this basic service to exchange text messages of up to 128 single-byte characters with Vodafone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet. Messages can also be received on a Vodafone handset from landlines or payphones using touch-tone dialing. A separate subscription is required for receiving e-mail messages.

Greeting

Use this service to specify the time and date when a message (congratulations, birthday message, etc.) sent to another Vodafone handset is displayed. The delivered message is stored on the recipient's handset until the specified time arrives.

Sky Melody

Download melodies from Sky Melody Center. Use the downloaded melodies as ring tones.

Original Mail Address

Customize your handset e-mail address.

1. **Press [mail key]**
2. **Use [nav key] to select *Settings* and press [center key]**
3. **Use [nav key] to select *Mail Address* and press [center key]**
   Handset connects to the Web and ｵﾘｼﾞﾅﾙﾒｰﾙ設定 (Set Original Mail) menu appears. The Center Access Code input field is highlighted.
4. **Press [center key] twice**
5. **Enter Center Access Code and press [center key]**
   For details on entering characters, refer to Operations Manual.
6. **Use [nav key] to select *OK* and press [center key]**
   設定ﾒﾆｭｰ (Setup Menu) appears.
   1. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ編集 (Edit Mail Address) is highlighted.
7. **Press [center key]**
   ご希望のｱｶｳﾝﾄを入力してください。(Enter Address) appears.
8. **Press [center key]**
9. **Enter an account name**
   - Enter 3 to 30 single-byte characters (roman letters, numbers, "–" and "_").
   - Enter a roman letter for the first character.
10. **Press [center key]**
11. **Use [nav key] to select *OK* and press [center key]**

Note: Error Messages

Message	Description
ご希望のEメールアドレスは既に登録されています。他のアドレスを入力してください。	The e-mail address is in use. Enter a different account name.
オリジナルメールアドレスを正しく入力してください。	The e-mail address does not meet format requirements.
一定時間経過しましたので再度暗証番号を入力して下さい。	The specified time has elapsed. Press [center key] and start again.
暗証番号の入力に誤りがあります。	The Center Access Code is incorrect. Press [center key] and enter the correct Center Access Code.

Receiving Messages

Opening Messages

ex. Opening a Message in the General Folder

1 **Press** [key]

▶ *Mailbox* is highlighted.

2 **Press** [■]

▶ *Inbox* is highlighted.

3 **Press** [■]

▶ *General* is highlighted.

4 **Press** [■]

5 **Use** [key] **to select a message and press** [■]

- Super Mail message
- Super Mail message with an attachment
- Sky Mail message
- Greeting message

Note: Press [Menu] Menu to open Sub Menu while a message is displayed. Access the following functions from Sub Menu:

Menu Item	Description
Delete One	Delete the message.
Save Ph Book	Save the address to Phone Book.
Save to Group[1]	Add the address to a mail group.
Call	Dial the phone number.
Save Schedule	Create a Mail Link in Schedule.
Protect	Prevent unintentional deletion of the message.
Secret	Prevent others from viewing the message.
Folder Move	Move the message to another folder.
Reject List	Add the address to Reject List.
Junk Mail	Report received spam by forwarding it to the Vodafone e-mail address for spam reports.
Melody Entry[2]	Save a melody attachment to Data Folder.
Copy Text	Copy text to the clipboard.
Jump	Jump to the top, bottom, left or right of the message.
Settings	Set view, adjust volume, etc.
Save as [icon]	Save the message to Data Folder as a vFile.
Send Infrared	Send the message to an IrDA compatible device.

1 Only appears for Super Mail messages.
2 Only appears for Sky Mail and Greeting messages.

Downloading Super Mail Messages

When a message exceeds 384 bytes, the first portion of the message is delivered as a notice. Perform the following steps to download the complete message from the server.

1 **Open the message**

Retrieve appears if the message exceeds 384 bytes.

See "Opening Messages" (☞page 16-4).

2 **Press** [■]

▶ *Receive* is highlighted.

3 **Press** [■]

The complete message is downloaded.

Tip: To delete the message from the server, use [key] to select *Delete* and press [■] twice in Step 2.

Replying to Messages

ex. Replying with a New Super Mail Message

1 **Open the message**

See "Opening Messages" (☞page 16-4).

2 **Press** [key] Reply

▶ *New* is highlighted.

3 **Press** [■]

4 **Enter a subject and message, then press** [key] Send

See "Sending Super Mail Messages" (☞below).

Forwarding Messages

ex. Forwarding a Super Mail Message

1 **Open the message**

See "Opening Messages" (☞page 16-4).

2 **Press** [key] Reply

3 **Use** [key] **to select *Forward* and press** [■]

▶ *Address* is highlighted.

4 **Press** [■]

5 **Enter an address and press** [■]

6 **Press** [key] Send

Sending Messages

Sending Super Mail Messages

1 **Press** [key]

2 **Use** [key] **to select *Super Mail* and press** [■]

▶ *Address* is highlighted.

3 **Press** [■]

4 **Use** [key] **to select *E-mail* and press** [■]

Phone No. or *Group* can also be selected, or an address can be selected using *Ph BK Search*, *Send Record* or *Simple Input*.

5 **Enter an address and press** [■]

6 **Use** [key] **to select *Subject* and press** [■]

7 **Enter a subject and press** [■]

8 **Use** [key] **to select *Message* and press** [■]

9 **Enter a message, then press** [■] **and** [key] Send

Sending Sky Mail Messages

1 Press [key]

2 Use [key] to select *Sky Mail* and press [key]

▶ *Address* is highlighted.

3 Press [key]

4 Use [key] to select *Phone No.* and press [key]

E-mail or *Group* can also be selected, or an address can be selected using *Ph BK Search*, *Send Record* or *Simple Input*.

5 Enter a number and press [key]

▶ *Message* is highlighted.

6 Press [key]

7 Enter a message, then press [key] and [key] Send

Buddy Mail

Exchange a series of messages with one person. Messages exchanged with the recipient when the Buddy Mail mode is on, appear in a chat-like viewer. Each new message appears above the previous message allowing you to see all exchanged messages in sequential order.

Note:

- Send an invitation to a Buddy Mail compatible handset to invite the recipient to start a Buddy Mail session.
- Buddy Mail is sent as regular mail to Buddy Mail incompatible handsets, personal computers and other devices.

Mail Settings

1 Press [key]

2 Use [key] to select *Settings* and press [key]

3 Use [key] to select an item

The following table shows available mail settings.

Mail Address	Customize your handset e-mail address (☞page16-3)	
Super Mail	Customize	● Mail Groups ● Sender Name ● Edit signature ● Reply Address
	Outgoing	● Delivery Report ● Sender Name Setting ● Insert signature ● Reply Address setting ● Display Name
	Incoming	● Retrieve setting ● Reject attachments ● Auto display image attachments ● Auto play sound file attachments
Sky Mail	Customize	● Mail Groups ● Sender Name ● Fixed Text
	Outgoing	● Delivery Report ● Privacy level
	Incoming	● Auto play melody attachments ● Filter PIN ● Reject messages sent using codes
Simple Input	Add addresses to the Simple Input list	
Others	● Reject List ● Anti-spam measure ● Failed Notice ● Delete all messages ● Change Sever Address/Center No. ● Return to default Mail settings	

Web

Vodafone Web

Access Mobile Internet sites from Vodafone Web menu to download information, images, etc. from your handset. Open Vodafone live! English top page to search for information in English.

1 Press [key]

▶ *Vodafone Web* is highlighted.

2 Press [key]

Searching Mobile Internet

Search for information from Vodafone Web menu.

1 Press [key]

▶ *Vodafone Web* is highlighted.

2 Press [key]

3 Use [key] to select *English* and press [key]

Vodafone live! English top page appears.

4 Use [key] to select a category

5 Press [key]

The contents list appears.

Repeat Steps 4 and 5 to access information.

Auto Delivery Service

Register online from your handset to receive automatic update notices of a wide assortment of news and information.

V-appli

V-appli is Vodafone compatible Java™ Application. Download a variety of V-appli (☞page 16-8).

V-appli

Download and run V-appli on your handset.

Downloading V-appli

Download V-appli from Vodafone Web.

Network V-appli

Connect to the network to play games online or download realtime information.

Standby V-appli

Set an application to run in Standby.

Station (Japanese Only)

Station provides area information from the nearest base station and automatically delivers it to your handset. Access phone numbers, e-mail addresses and URLs in delivered information. Download your current location information to request detailed information relevant to that particular location.

Tip: A separate subscription is required prior to viewing fee-based information.

Customer Service

If you have any questions about a Vodafone handset or service, please call General Information. For service or handset repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call These Numbers Toll Free from Fixed Line Phones

Subscription areas:

Area	Service	Number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General Information	0088-259-157
	Customer Assistance	0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General Information	0088-247-157
	Customer Assistance	0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

付録

設定リセットで初期化される項目

各機能の設定リセットで初期化される項目は以下のとおりです。

メールの設定リセット（☞6-29ページ）

設定項目		初期値	参照ページ
スーパーメールユーザー設定	メールグループ	登録なし	☞6-14ページ
	発信者名	登録なし	☞6-2ページ
	署名登録	登録なし	☞6-3ページ
	返信先登録	登録なし	☞6-4ページ
スーパーメール送信設定	配信確認設定	OFF	☞6-4ページ
	発信者名設定	OFF	☞6-4ページ
	署名添付設定	OFF	☞6-4ページ
	返信先設定	OFF	☞6-4ページ
	宛先名称設定	OFF	☞6-4ページ
スーパーメール受信設定	自動取得設定	手動取得	☞6-5ページ
	受信拒否ファイル	すべて受信	☞6-5ページ
	自動表示	ON	☞6-6ページ
	自動再生	OFF	☞6-7ページ
スカイメールユーザー設定	メールグループ	登録なし	☞6-14ページ
	ユーザー名	登録なし	☞6-7ページ
	定型文	登録なし	☞6-8ページ
スカイメール送信設定	配信確認設定	OFF	☞6-9ページ
	プライバシー	レベル1	☞6-9ページ
スカイメール受信設定	自動再生	OFF	☞6-10ページ
	PINコード設定	未設定	☞6-10ページ
	PINコードフィルター	すべてOFF	☞6-11ページ
	一般電話メール拒否	OFF	☞6-12ページ
簡易宛先設定		登録なし	☞6-12ページ
共通設定	拒否アドレスリスト	登録なし	☞6-15ページ
	アドレスフィルター	OFF	☞6-17ページ
	迷惑メール振分	OFF	☞1-15ページ
	振分先登録	フォルダ19	☞1-16ページ
	送信失敗通知	ON	☞6-17ページ
	センター番号設定	ショートメッセージ回線：＊7033	☞1-17ページ
		データ回線：＊7233000	☞1-17ページ
		スーパーメール回線：＊7043	☞1-17ページ
		通報アドレス設定： stop@meiwaku.vodafone.jp	☞1-17ページ
受信メール	表示順変更	受信順	☞2-5ページ補足
受信フォルダ	自動消去設定	すべてOFF	☞4-22ページ
	フォルダ名	未設定	☞4-9ページ
送信メール	自動消去設定	ON	☞4-22ページ
メールブラウザ設定	自動画像調整	等倍	☞4-7ページ
	スクロールの単位	縦スクロール：1行単位	☞4-7ページ
		横スクロール：1文字単位	☞4-7ページ
	文字のサイズ	小さい文字	☞4-8ページ
掲示板設定	掲示板データ	メッセージ（掲示板データなし）	☞6-25ページ
なかよしメール	なかよし履歴	登録なし	☞6-20ページ補足

ウェブの設定リセット（☞9-4ページ）

設定項目	初期値	参照ページ
センター番号設定	＊7223000	☞1-18ページ
ユーザーID通知設定	OFF	☞9-3ページ
画像拒否	OFF	☞8-24ページ
サウンド拒否	OFF	☞8-24ページ
縦スクロール※	1行単位	☞8-24ページ
文字のサイズ※	小さい文字	☞8-25ページ
位置情報送信※	ON	☞8-26ページ

※ステーションのユーザー設定と共通です。

Vアプリの設定クリア（☞12-6ページ）

設定項目	初期値	参照ページ
待受設定	OFF	☞11-2ページ
再生音量	レベル3	☞12-3ページ
バイブ設定	ON	☞12-4ページ
パネル照明	ON/OFF設定：通常設定連動 点滅制御：ON	☞12-4ページ
着信優先設定	電話着信／メール着信／ウェブ着信／ ステーション着信：着信優先動作 アラーム通知：アラーム優先動作	☞12-2ページ
センター番号変更	＊7263000	☞1-19ページ
待受Vアプリ時間設定	起動開始時間：3秒 一時停止移行時間：0	☞11-4ページ
背面液晶時計	OFF	☞12-5ページ

ステーションの設定リセット（☞15-3ページ）

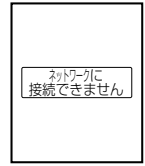
設定項目		初期値	参照ページ
お天気アイコン	待受表示設定	OFF	☞14-12ページ
	サブディスプレイ設定	OFF	☞14-12ページ
	情報ナンバー設定	57451	☞14-13ページ
ピクチャーセット		OFF	☞15-3ページ
申込センター番号		＊7053	☞1-20ページ
更新時間設定		6時間	☞15-2ページ
縦スクロール※		1行単位	☞14-9ページ
文字のサイズ※		小さい文字	☞14-10ページ
位置情報送信※		ON	☞14-11ページ

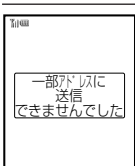
※ウェブ設定と共通です。

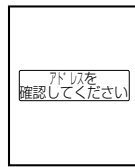
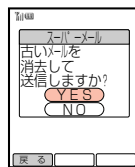
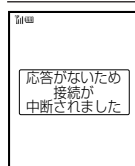
こんなときは

メール

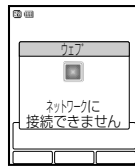
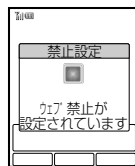
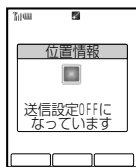
サービスセンターがメールを受け付けたかどうかわからないときに表示されます。
⇒配信状況確認を行ってください（☞4-14ページ）。

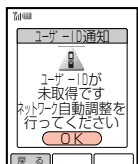
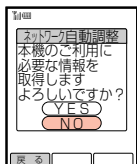
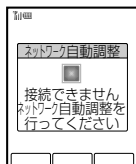
サービスセンターへメールが正常に送信できなかったときに表示されます。
⇒もう一度送信を行ってください。

サービスセンターがメンテナンス中か、サービスセンター番号が間違っている場合に表示されます。
⇒しばらくたってからもう一度操作を行うか、サービスセンター番号を設定し直してください（☞1-17ページ）。

メール禁止設定を「**ON**」に設定しているときに表示されます。
メールの送受信をはじめ、メールの機能が利用できません。
⇒設定を解除してください（☞1-14ページ）。

相手の電話番号が正しくないときに表示されます。
⇒相手の電話番号を確認してください。

メモリが一杯で受信できないときに「 」、「 」が表示されます。
⇒不要なメールを消去してください（☞4-20ページ）。

スカイメールで相手の電話番号の前に186/184を付けているときに表示されます。
⇒186/184を付けずにアドレスを入力してください。

メールボックスの「送信メール」にメールが一杯のとき、「送信メール」の自動消去設定（☞4-22ページ）が「**OFF**」に設定されていると表示されます。
⇒「**YES**」を選択すると、「送信メール」の古いメール（保護されているメールを除く）を自動消去してメールを送信することができます。

サービスセンターとのやりとりをしているとき、一定の時間内に操作や通信が行われなかったときに表示され、接続が切断されます。
⇒もう一度操作してください。

- スカイメール受信時に着信音が鳴らない。
  ⇒優先度設定（☞3-28ページ）が「**低い**」に設定されたスカイメールは、受信しても着信音は鳴らず、受信アニメーションも表示されません。また、「お知らせ設定」（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合でも、お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）は自動表示されません。
- 送信しても相手にメールが届かない。
  ⇒相手がPINコードフィルターを設定している場合、相手が設定しているPINコードを設定して送信しなければ、メールを届けることができません（☞3-30ページ）。
  ⇒相手がアドレスフィルターを設定して受信を拒否している場合、メールを届けることができません。相手にご確認ください。

ウェブ

圏外から情報を入手しようとしたときに表示されます。
⇒しばらくたってからもう一度操作してください。圏外の場合は電波の届くところへ移動してから操作してください。

ウェブ禁止設定を「**ON**」に設定している場合に表示されます。ウェブの機能が利用できません。
⇒設定を解除してください（☞1-14ページ）。

位置情報送信設定を「OFF」に設定している場合に表示されます。
⇒位置情報送信設定を「ON」に設定してください（☞8-26ページ）。

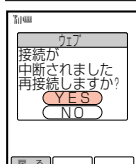
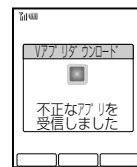
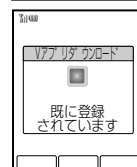
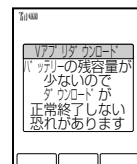
蓄積型メッセージのメモリが一杯で受信できない場合に「　」が表示されます。
⇒不要な蓄積型メッセージを消去してください（☞8-16ページ）。

ネットワーク情報が未取得です。
⇒ネットワーク情報を取得してください（☞1-4ページ）。

サービスセンターから接続中断の要求を受信したときに表示されます。

通信中やダウンロード中に、電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されたときに表示されます。
⇒「YES」を選択すると、再接続します。

Vアプリ

時計設定を行っていないときに表示されます。
⇒時計設定を行ってください（☞基本操作編）。

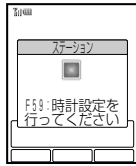
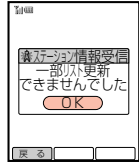
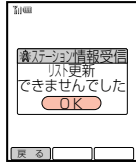
Vアプリ禁止設定を「ON」にしている場合に表示されます。Vアプリの機能が利用できません。
⇒設定を解除してください（☞1-14ページ）。

正常なVアプリではない場合に表示されます。
⇒ダウンロードできません。

すでに同一のVアプリがダウンロードされている場合に表示されます。
⇒ダウンロードできません。

ダウンロードの途中でバッテリーの容量がなくなる恐れがある場合に表示されます。
⇒ダウンロードする前に充電してください。

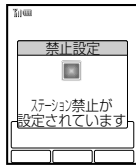
ウェブ／Vアプリ共通

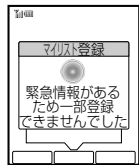
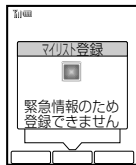
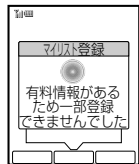
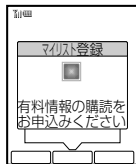
以下は、ウェブの表示例です。

通信中やダウンロード中に、電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されたときに表示されます。
⇒「YES」を選択すると、再接続します。

ステーション

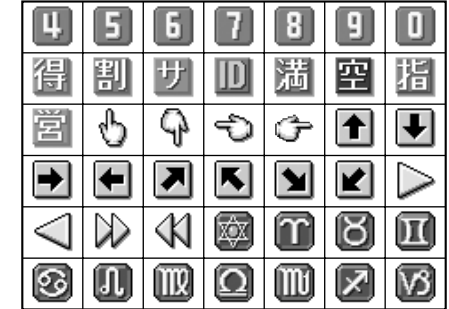
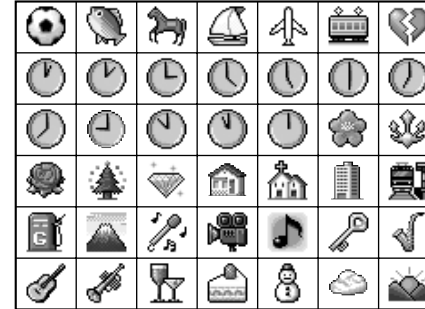
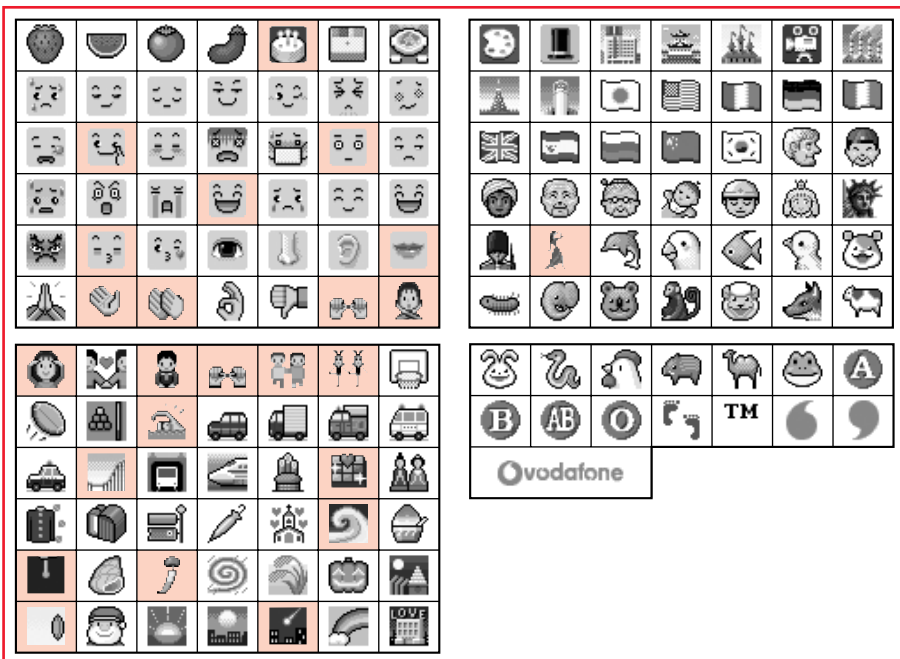
ステーション
F59:時計設定を行ってください

時計設定を行っていないときに表示されます。
⇒時計設定を行ってください（☞基本操作編）。

リスト更新を失敗（一部失敗）した場合に表示されます。
⇒もう一度更新の操作を行ってください（☞13-8ページ）。

申し込み内容の確認に失敗した場合に表示されます。
⇒もう一度送信の操作を行ってください（☞13-6ページ）。

ステーション禁止設定を「ON」に設定している場合に表示されます。
⇒ステーション禁止設定を「OFF」に設定してください（☞1-14ページ）。

新しい位置情報を受信できなかった場合に表示されます。
⇒もう一度更新の操作を行ってください（☞14-14ページ）。

緊急情報のタイトルはマイリストに登録できません。

有料情報を未購読で、閲覧または登録しようとすると表示されます。
⇒有料情報購読をお申し込みください。

付録 17

絵文字一覧

付録 17

補足

- □部分の絵文字は、パラパラスタンプ（☞3-13ページ）に対応しています。
- □部分の絵文字は、動く絵文字となります。ただし、送受信メールの確認以外は、入力した絵文字は静止した絵文字として表示されます。
- 絵文字はE-mailでは表示されません。また、一部の絵文字・□部分の絵文字は、受信したボーダフォン携帯電話の機種により正しく表示されない場合があります。

メモリ容量一覧

メール

項目	容量
受信メール	最大約3,000Kバイト（スカイメール約2,000件相当）
送信メール	最大約600Kバイト（スカイメール約300件相当）
送信トレイ	最大約100Kバイト（スカイメール約50件相当）
掲示板	1件

ウェブ

項目	容量
蓄積型メッセージ／お気に入り	最大約250Kバイト（保存件数最大50件）
キャッシュ	最大約250Kバイト
ブックマーク	最大50件
アドレス送信履歴（URL）	最大20件
インプットメモリ	最大20件

Vアプリ

項目	容量
Vアプリライブラリ※	最大約10,000Kバイト

※Vアプリライブラリはデータフォルダ、デジタルカメラフォルダとメモリを共有しています。
共有メモリはVアプリライブラリ、データフォルダ、デジタルカメラフォルダを合わせて、最大1,000件（あらかじめ登録されているVアプリを含む）まで登録することができます。

ステーション

項目	容量
保存情報	最大約200Kバイト（保存件数最大100件）
マイリスト	最大約200Kバイト（最大20タイトル、100件）
メインリスト	最大63件
位置情報	1件

用語集

メール

用　語	説　明
ポーリング	スカイメールを送信することで、相手の掲示板に登録されたメッセージを受信する機能です。
PINコードフィルター	スカイメールやグリーティングの受信を制限するための機能です。PINコードという4桁の暗証番号をあらかじめ設定しておくと、同じPINコードが設定されていないメッセージの受信を拒否することができます。
アドレスフィルター	メールの受信を制限するための機能です。拒否アドレスリストに登録した相手先からのメッセージ受信を拒否することができます。

ウェブ

用　語	説　明
ユーザーID	情報提供者がお客様を特定するためのボーダフォンライブ！専用の認証番号です（電話番号とは異なります）。
SSL	インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのインターネット上の危険から情報を保護することができます。SSL通信ではサーバー証明書を利用します。
サーバー証明書	サーバーを運用しているサイトが信頼できることを示す電子的な証明書です。SSL通信（暗号化された通信）に必要な情報、サーバーの情報、また、そのサーバーが本物であると証明した認証機関の電子署名がされています。

ステーション

用　語	説　明
位置情報	現在いるエリアの最寄りの基地局（当社アンテナ）周辺の住所です。位置情報は基地局のサービスエリアごとに自動的に更新されますが、地理的、物理的要因や電波の特性上、一番近くの基地局情報とは限りません。

索引

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内	**ボーダフォン携帯電話から157（無料）**
紛失・故障受付	**ボーダフォン携帯電話から113（無料）**

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

ご契約地域	内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-259-113（無料）
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-247-113（無料）
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

MEMO

V603T　取扱説明書
Vodafone live!編

2005年1月　第1版発行

ボーダフォン株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
ボーダフォン取扱店にご相談ください。

機種名：V603T
製造元：株式会社 東芝

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。